

令和元年度社会福祉推進事業費

医療扶助の実施方式に関する実態調査及び
あり方に関する研究事業

報告書

令和2年3月

株式会社政策基礎研究所

E B P 政策基礎研究所
Doctoral Institute for Evidence Based Policy

要約

生活保護制度の医療扶助については、制度創設当初より、福祉事務所が医療券や調剤券の発行をすることでその給付が行われてきた。本来、被保護者が医療扶助により医療機関で診察を受けるには、事前に医療券を取得する必要があるが、これとは異なる対応をとる自治体があるという実態が各市の包括外部監査報告書等から指摘されている。このような背景から以下の調査を実施した。

インタビュー調査からは、医療券の発行方式が福祉事務所ごとに異なること、毎月の発行に際し印刷だけでも職員に負荷がかかっていること、医療券発行前の医療機関受診に対して福祉事務所によりその受容度が異なること、受給者番号の固定化への対応方法が福祉事務所間で異なること、などが示唆された。

アンケート調査からは、次のことが示唆された。単純集計からは、医療券の発行や制度運用等が福祉事務所によって異なることを、改めて定量的に確認することができた。例えば、「医療券を本人へどのように渡していますか？」の設問では、約 3 割が本人に手渡し、約 7 割が医療機関に送付していると回答した。

残業時間等の業務負荷に関する被説明変数を用いた分析の結果からは、医療券の本人への渡し方及び専門職の不足等の人員体制との関連が見られた。

医療扶助費に関する被説明変数を用いた分析の結果においては、ひとり当たりの入院外決定点数については、医療券の発行形式等の設問と想定される方向で関連が見られるものは皆無であった。一方、被保護者ひとり当たりの入院決定点数については、「医療券の本人への渡し方」及び「交付までの時間」に関連していた。

以上から、医療券の発行方式は福祉事務所により異なっていることが確認され、それにより職員の残業時間は影響を受けているが、医療扶助費への関連は外来では観察されず、入院の一部に限られることが示唆された。

目次

第1章	背景と目的	1
第2章	文献調査等	2
2.1	医療扶助制度の概要	2
2.2	医療券制度の概要	3
2.3	医療扶助の実施方式	4
2.4	文献調査の結果	5
2.4.1	医療扶助費適正化の観点から	5
2.4.2	業務負担の観点から	7
第3章	アンケート調査	8
3.1	調査概要	8
3.1.1	調査対象	8
3.1.2	調査方法	8
3.1.3	調査期間	8
3.1.4	回収状況	8
3.2	調査項目	9
3.3	分析手法	10
3.4	記述統計の結果	12
3.4.1	主要な結果	12
3.4.2	医療券の発行手順について	14
3.4.3	主要な度数分布	15
3.5	分析結果	31
3.5.1	アウトカム指標のクリーニング	31
3.5.2	業務負荷に関するアウトカムを用いた分析結果	32
3.5.3	医療扶助費に関するアウトカムを用いた分析結果	39
3.5.4	医療費の三要素による要因分析	46
第4章	インタビュー調査	49
4.1	市区の福祉事務所	50
4.2	市区の福祉事務所	52
4.3	都道府県の福祉事務所	54
4.4	市区の福祉事務所	56
4.5	市区の福祉事務所	58
4.6	市区の福祉事務所	60
4.7	都道府県の福祉事務所	62
4.8	市区の福祉事務所（アンケート後）	64

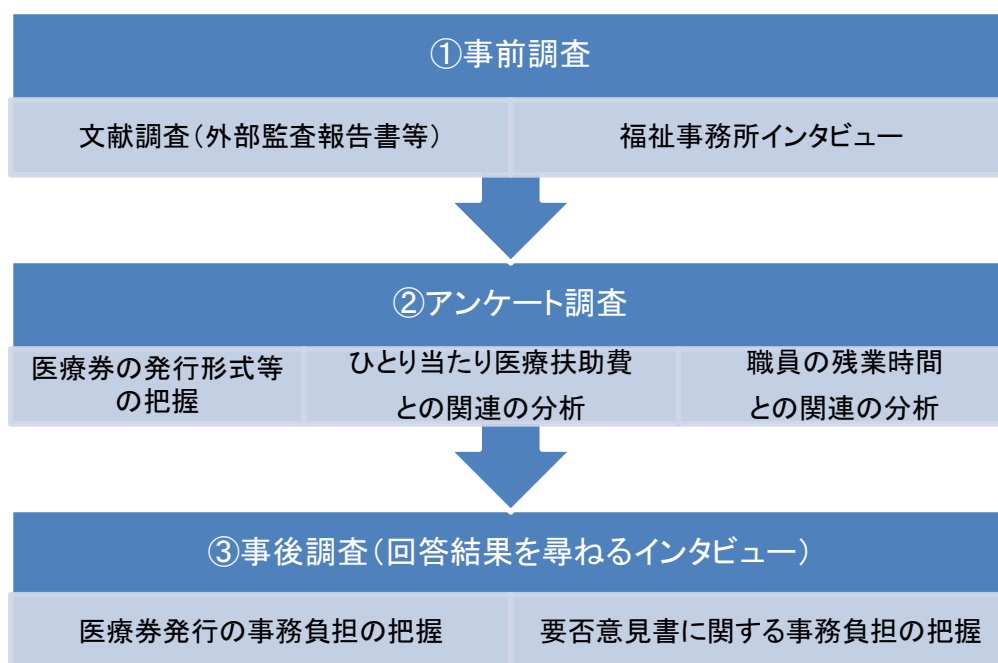
4.9 市区の福祉事務所（アンケート後）	66
4.10 市区の福祉事務所（アンケート後）	68
第5章 総合考察	70
5.1.1 文献調査及び事前インタビュー調査	70
5.1.2 アンケート調査	70
5.1.3 事後インタビュー調査	71
5.1.4 今後の課題等	71
第6章 巻末資料	72

第1章 背景と目的

生活保護制度の医療扶助については、制度創設当初より、福祉事務所が医療券や調剤券の発行をすることでその給付が行われてきた。本来、被保護者が医療扶助により医療機関で診察を受けるには、事前に医療券を取得する必要があるが、これとは異なる対応をとる自治体があるという実態が各市の包括外部監査報告書等から指摘されている。

医療券の発行手続きにどの程度ばらつきがあるのか、また、その違いが、ひとり当たりの医療扶助費や、福祉事務所の職員の業務負担にどの程度影響を与えているのか等の現状把握を行うために、本調査を以下の流れで実施した。

図表 1-1 調査の流れ



①では、アンケートの調査票作成を主目的に調査を実施した。その結果も踏まえ②においては、主に、福祉事務所の職員の残業時間及び管轄内の医療費（1人当たり総額・診察回数・1回あたり費用等）と、医療券の発行形式等の関係を検証するアンケート調査を実施した。また、③では、主にアンケートの自由記述において、医療券の事務についての課題に関する記載の多かった福祉事務所や、要否意見書について医療機関とのやり取りに苦労している福祉事務所へ追加的なインタビュー調査を実施した¹。

¹ 本報告書におけるインタビュー調査の結果は、当初、当該福祉事務所が管轄する市町村の概要などを整理し掲載していたが、福祉事務所が特定される可能性があるため判断し削除した。

第2章 文献調査等

以下では、本調査の設計や分析結果の解釈に必要となる、制度の概要や、医療券の発行実態に関する文献調査の結果、医療券発行に関して現場で生じる疑問点等を整理した。

2.1 医療扶助制度の概要

医療扶助は、困窮のため最低限度の生活を維持することのできない者に対して、①診察、②薬剤又は治療材料、③医学的処置、手術及びその他の治療並びに施術、④居宅における療養上の管理及びその療養に伴う世話その他の看護、⑤病院又は診療所への入院及びその療養に伴う世話その他の看護、⑥移送、の範囲内において行われる（生活保護法第 15 条）。医療扶助は、原則として現物給付によって行われる。医療の給付は、医療保護施設の利用、又は医療保護施設若しくは同法第 49 条の規定により指定を受けた医療機関（以下、「指定医療機関」）にこれを委託して行われる（同法第 34 条）。指定医療機関の診療方針及び診療報酬は、国民健康保険の診療方針及び診療報酬の例によるとされ（同法第 52 条）、この例に含まれない療養等については、原則として給付の対象にならない²。

² 「生活保護手帳 2018 年度版」中央法規出版、東京。

2.2 医療券制度の概要

医療券とは医療扶助による診察、薬剤、医学的処置、手術等の診療に際して給付されるものであり、その作成手続きや交付手続きなどについては「生活保護法による医療扶助運営要領について」（昭和36年9月30日社発第727号厚生省社会局長通知、平成元年9月25日社援発0925号第2号改正まで）（以下、運営要領）として規定されている。しかし、実際にはそこに挙げられているような正規の手続きに則らない形で医療券の発行や更新が行われている可能性やそれにより生じる問題の可能性が、鈴木(2008)により以下のように指摘されている³。

- 「医療券・調剤券制度と要否意見書制度が存在しているが、現状は都市部を中心になし崩しの状態であり、ほとんど機能していない。すなわち、被保護者は福祉事務所に連絡なく医療機関を受診し、医療機関から事後的に請求が行われる。調剤も被保護者の利用後に、事後的に調剤券を発行しているのが実情である。」(p.164)
- 「医療扶助自体の適正化の余地があるとなれば、頻回受診に代表される通院回数・通院日数の多さや、精神疾患などに存在する社会的入院ということになる。この部分には、自己負担が存在していないことによる患者側のモラルハザードとともに、医療機関側のモラルハザードが存在していると思われる。」(p.158)
- 「医療扶助の受給者にとって、疾病からの回復・改善は、被保護者でなくなり、生活保護が打ち切られることを意味する。したがって、改善・治癒を望まずに治療期間が長くなるというメカニズムが働いている可能性が高い。」(p.158)

運営要領には、第3-2-(5)において、ア. 医療券の発行の単位、イ. 医療券の有効性、ウ. 医療機関に対する委託、エ. 医療券の作成、オ. 医療券の交付、カ. 医療券の修正、キ. 医療券の補正、などを中心に規定されている。

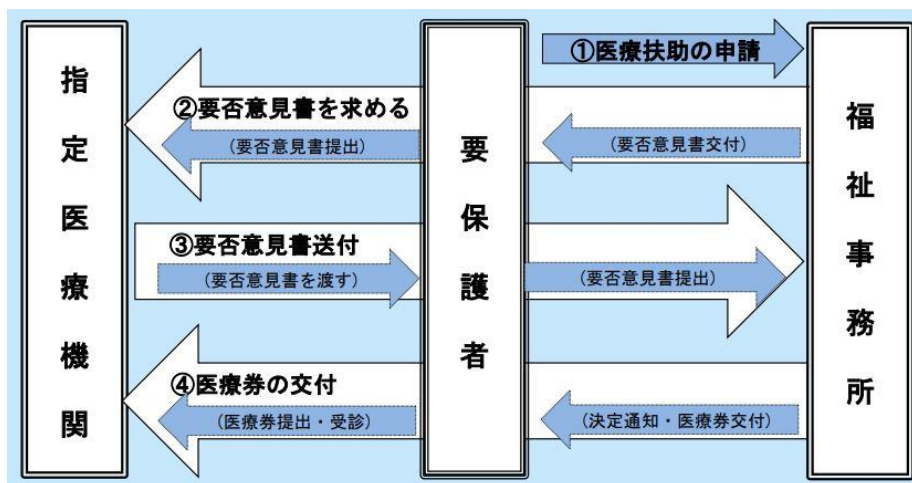
³ 鈴木亘「医療と生活保護」（阿部彩他『生活保護の経済分析』第5章所収）、東京大学出版会、2008年。

http://www.soumu.go.jp/main_content/000305409.pdf

2.3 医療扶助の実施方式

一般的な医療扶助の流れは以下のように図示される。医療扶助の開始につき申請があった場合 (①)、医療要否意見書、精神疾患入院要否意見書または保護変更申請書、訪問看護要否意見書 (一般的にはこれらを一括して各給付要否意見書と呼称される) に福祉事務所または町村の担当者が必要事項を記載し発行する。申請者は速やかに指定医療機関において所要事項の記入を受け (②)、福祉事務所長または町村長に提出する (③)。福祉事務所長により記載事項が受理されると、指定医療機関に対し医療券が交付され (④)、以降申請者は医療を受診することができる。

図表 2-1 医療券交付の流れ



出所) 東京都福祉保健局指導監査部(2018)⁴より抜粋

⁴ 東京都福祉保健局指導監査部 (2018) 「医療扶助に関する事務の取扱いについて」
http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/joho/soshiki/shidou/shidou3/oshirase/shitei_shidou.files/siryuo2.pdf

2.4 文献調査の結果

2.4.1 医療扶助費適正化の観点から

医療券発行の実態について、実証的に把握し論じた文献は少ないが、町田(2014)p.52では宇都宮市外部監査報告として、「医療扶助に関するケースファイルを確認したところ、医療要否意見書の提出がないものが散見された⁵。担当課によると、医療要否意見書を送付しても医療機関からの協力が得られない場合があるとのことであるが、医療要否意見書を入手しないと嘱託医が審査を行うことができず、適切な医療扶助の手続が行われていないことになる。医療扶助の手続上、医療要否意見書による嘱託医審査の前に医療券を発行するため、医療要否意見書の入手や嘱託医の審査を行わないまま医療扶助が給付されるおそれがある。医療要否意見書は、医療扶助開始の決定における医療の要否や必要な診療の程度を判断する唯一の根拠となるものである。医療扶助の制度の理解と協力を得られるよう医療機関に対する指導を行い、医療要否意見書の入手と嘱託医の審査を徹底すべきである。また、再三の要請を行っても協力が得られない医療機関については、医療券を発行しないなどの対応も検討すべきである。」と言及されており、医療要否意見書や医療券が適正に発行されていない旨を述べている。

京都市は「平成 30 年度包括外部監査報告書」⁶にて、「医療券等は被保護者を經由せずに、福祉事務所から指定医療機関等に直接送付する取扱いが行われていることが多く、受診ごとに要否を事前にチェックする制度の建前は有名無実化している」と指摘している。この実態を改善するため、京都市は「事後申請となった患者を毎月リスト化して各担当へ配付し、適宜各担当から患者へ症状や診断内容等を確認する取組」を行っていることを紹介している。

医療扶助が無駄なく、適正であるかの判断は要否意見書を確認する嘱託医の職務であるが、平成 29 年度倉敷市の「包括外部監査の結果報告書」⁷によると、「医療扶助の要否及びケース援助に当たって、嘱託医等の専門的かつ技術的意見を徴しているか」に対し、「必ずしも嘱託医の意見を十分徴しているとは言えない」とし、嘱託医が記入する審査日誌には「審査内容欄の記載がほとんどない」他、一部福祉事務所においては「勤務時間の記載がない」との指摘事項が挙げられていた。

一方、医療券の発行が過去には厳格に行われていたことを示唆する文献も存在する。

⁵ 宇都宮市包括外部監査人 町田昌久「平成 26 年度包括外部監査報告書：生活保護及び自立支援施策に関する事務の執行について」
https://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/010/650/h26houkatu1.pdf

⁶ 京都市包括外部監査人 人見敏之「平成 30 年度包括外部監査報告書」
<https://www.city.kyoto.lg.jp/kansa/cmsfiles/contents/0000145/145927/758houkokusyo.pdf>

⁷ 倉敷市包括外部監査人 小野雅之「包括外部監査の結果報告書」
<https://www.city.kurashiki.okayama.jp/secure/115011/H29hou.pdf>

日本全国で国民皆保険が実現した 1961 年から 1963 年にかけて、東京都社会福祉会館は、都内に居住する医療扶助単給者を対象とした実態調査を実施している⁸。それによると、調査対象者 949 人（いずれも受給開始時点で医療保険未加入）のうち、半数以上の 52.5%が受給までに自費による入院や通院、市販薬の購入をしており、発病後、自費による対応をせずに受給開始となったケースは 38.8%にとどまっていた（東京都福祉会館、1961、p.34）。

⁸ 東京都福祉会館編. 1961. 『東京都医療保障基礎調査：医療扶助単給世帯の生活実態 昭和 36 年版』
東京都福祉会館。

2.4.2 業務負担の観点から

一方、総務省行政評価局(2014)では、生活保護行政の執行事務や所属する福祉事務所の実態体制について2013年8月時点で意識調査を行い、業務負担を把握している⁹。具体的には、調査対象101事務所、現業員757人の各職員を対象に、A)業務における負担感、B)担当世帯数の過多・過少、C)社会福祉法第16条¹⁰の配置基準について、現業員の業務負担の軽減を図るため、現業員が従事するとされている業務について、現業員以外の職員(事務職員(一般職員)や専門職員等(臨時職員))を活用することについてどう思うか、D)生活困窮者や被保護者の適切な保護、不正・不適正受給対策や自立支援対策等を行う上で必要となる外部機関等との連携、協力は十分に図られていると思うか、などの質問をしている。

結果は以下のようであった。まず、A)については、「被保護世帯に対する訪問計画に基づく訪問調査」が全体の31%、「新規申請処理(申請の受付～訪問調査、稼働能力(病状)調査、資産・収入調査、扶養能力調査～保護の要否決定、援助方針・訪問計画の策定)及びこれに付随する事務」が21%、「生活困窮者からの面接相談など被保護者以外からの相談や苦情への対応(事前相談を含む)、及びこれらに付随する事務」が15%などの結果であった。

B)については、「多い」が54%、「適当」が43%であった。配置基準については、「現業員の業務量は単に世帯数で決まるものではないので、実態に即した適切な基準だとは思わない」が48%、「実態に即した適切な基準だと思う」が22%、などの結果であった。

C)については、「現業員以外の職員は、現業員の業務の全部又は一部について活用すべき」が全体の86%を占めていた。

D)については、「そうだと思わない」が58%を占めており、その内、警察との連携が必要だとする回答が45%、民生委員が33%、といった回答であった。

⁹ 「生活保護に関する実態調査結果報告書」、総務省行政評価、2014年。

¹⁰ (所員の定数)

第十六条 所員の定数は、条例で定める。ただし、現業を行う所員の数は、各事務所につき、それぞれ次の各号に掲げる数を標準として定めるものとする。

一 都道府県の設置する事務所にあつては、生活保護法の適用を受ける被保護世帯(以下「被保護世帯」という。)の数が三百九十以下であるときは、六とし、被保護世帯の数が六十五を増すごとに、これに一を加えた数

二 市の設置する事務所にあつては、被保護世帯の数が二百四十以下であるときは、三とし、被保護世帯数が八十を増すごとに、これに一を加えた数

三 町村の設置する事務所にあつては、被保護世帯の数が百六十以下であるときは、二とし、被保護世帯数が八十を増すごとに、これに一を加えた数

第3章 アンケート調査

3.1 調査概要

3.1.1 調査対象

全国の福祉事務所（1321 箇所）を対象にした。

3.1.2 調査方法

郵送により WEB アドレスを送付し、WEB アンケート画面にて回答を依頼した。WEB アンケートでの回答が難しい回答者については、電子ファイル上での回答を依頼しメールでの提出を依頼する形とした。

福祉事務所に送付した実施要項には以下を明記し、実態をより回答しやすいように配慮した。

「アンケート調査へのご回答は、福祉事務所や自治体の名称などが特定できない形で処理し、統計的な解析をした結果のみを報告書や研究報告として公表致します。個別の福祉事務所や自治体の名称やそれに紐付いた情報については、厚生労働省を含む第三者に提供することはありませんので、積極的なご回答をお願い申し上げます。」

3.1.3 調査期間

2020 年 2 月 8 日から 2020 年 2 月 21 日まで。

3.1.4 回収状況

回収状況は以下の通りであった。

- 回答 741 票（回収率 56.1%）

3.2 調査項目

調査票には、アンケート調査前に実施したインタビュー調査結果を踏まえ、以下の調査項目を含めた（調査票は巻末資料①）。

- 福祉事務所の概要について（管轄・被保護者等）
- 医療扶助費について
- 人員体制について
- 医療券交付の手続きについて生活保護受給証明書への記載内容について
- 被保護者による医療扶助費の立て替えについて
- 被保護者本人からの申請について
- 医療券交付の詳細について
- 医療機関等
- 医療要否意見書について
- 病状調査等について
- 嘱託医の人選等について
- その他の取組みの有無（被保護者の健康管理等）
- 医療扶助業務における課題について

3.3 分析手法

本調査では、アンケートの度数分布・記述統計の作成に加え、主に以下の二つのアウトカム（説明対象）を設定し、医療券の発行形式等との関連を分析した。分析は、各設問の選択肢間で以下のアウトカムの平均値を比較する分散分析を行った¹¹。

- 残業時間等の業務負荷に関するアウトカム
- 医療扶助費に関するアウトカム

アウトカムは以下のように計算した。残業時間等の業務負荷に関するアウトカムについては、「地区担当員の月当たり残業時間の平均」「医療事務担当者の月当たり残業時間の平均」「査察指導員の月当たり残業時間の平均」を用いた。嘱託医の残業時間は、平均値が小さかったことから利用しなかった。

図表 3-1 残業時間を尋ねる設問への回答

	地区担当員	嘱託医	医療事務担当者	査察指導員
月当たり実労働時間の平均	447.0 時間	5.8 時間	122.7 時間	164.1 時間
うち、月当たり残業時間の平均	16.7 時間	0.0 時間	6.4 時間	12.6 時間

設問：

各担当職員の「月当たり実労働時間の平均」はどの程度ですか？また、それに占める「月当たり残業時間の平均」はどの程度ですか？

¹¹ 選択肢が3つ以上の設問においては多重比較も実施した。多重比較の方法は、等分散性が成立せず、サンプルサイズが異なる群間比較にも対応可能な Dunnett T3 法を用いた。以下の文献を参考にした。
Mital C. Shingala et. al. “Comparison of Post Hoc Tests for Unequal Variance” International Journal of New Technologies in Science and Engineering Vol. 2, Issue 5

医療扶助費に関するアウトカムについては、第 66 回医療扶助実態調査（平成 30 年 6 月審査分）¹²について、入院外総数・入院総数の件数・日数・決定点数を尋ねた。その値の決定点数を被保護人員数で除することで、「ひとり当たり決定点数」を計算し、これを医療扶助費に関するアウトカムとした。

図表 3-2 医療扶助実態調査の値を尋ねる設問への回答

	件数		日数		決定点数	
入院外総数	2,429	件	4,651	日	4,523,244	点
入院総数	199	件	3,457	日	8,505,832	点

設問：

貴福祉事務所が報告した平成 30 年医療扶助実態調査の数字（貴福祉事務所所管分）について教えて下さい。第 66 回医療扶助実態調査（平成 30 年 6 月審査分）。事務所内に数字が無い場合は空欄可。

残業時間及び医療扶助費に関する、これらの 5 つのアウトカム指標について、医療券の発行形式に関する設問ごとに、異なる選択肢を選んだケースのグループごとに平均値を計算し、分散分析により比較し統計的に平均値が異なるか検定を実施した。

¹² 調査客体は、実施要項によれば「福祉事務所に保管される平成 30 年 6 月基金審査分（4・5 月診療分）の診療報酬明細書及び調剤報酬明細書（以下「明細書」という。）のうち、一般診療（病院・一般診療所）の入院分及び入院外分、歯科診療分、調剤分について、レセ電仕様明細書（以下「レセ電データ」という。）の全データ」である。このうち、本調査では、一般診療（病院・一般診療所）の入院分及び入院外分を利用した。

<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/file-download?statInfId=000031840972&fileKind=2>

3.4 記述統計の結果

3.4.1 主要な結果

主要な結果は以下である（全ての結果は巻末資料②に示した）。事前インタビュー等から把握された様々な医療券の発行方式のパターンが、特殊ケースではなく、多くの福祉事務所でも実施されているものもあること等が明らかになった。

- A) 福祉事務所から最も遠い被保護世帯までの所要時間の設問では、90分以上が約4割弱存在した。
- B) 他部署からの応援についての設問では、約3割強は何らかの応援を受けていると回答し、被保護者への健康・生活相談については約2割強が行っていると回答した。
- C) 医療券の受給者番号は固定式となっているかの設問では、約15%が固定式でないと回答した。
- D) 「(受給証明書に) 休日・夜間救急の際には医療扶助の受診証の代わりにする旨の記載がありますか？」の回答では、約2割弱でそのような記載があることが示唆されたが、一方で、「(受給証明書に) 安易に医療扶助の受診証代わりにしてはならない旨の記載がありますか？」の回答では、約1割にはそのような厳格な記載があることが示唆された。
- E) 「実態として、被保護者による医療扶助費の立て替えが発生する可能性はありますか？」の設問では、約半数が「ある」と回答した。
- F) 「医療券を本人へどのように渡していますか？」の設問では、約7割が医療機関に送付していると回答した。
- G) 「医療券を交付する日を決めていますか（「毎月●日」等）？」の設問では、約1割弱が、「決めており、その日以外は交付しない」と回答した。

記述統計のうち、業務量の内訳を示した表（図表3-3）からは、例えば、地区担当員で、「医療機関等に対する、医療券の発行・更新等に関する業務」や「被保護者に対する健康相談の業務」の占める割合が比較的大きかったこと（それぞれ6.4%、7.8%）等が示された¹³。

¹³ 回答結果そのものの列合計は100%にならなかったことから、100%になるように補正を実施した。

図表 3-3 業務負担の内訳に関する設問

		地区担当員 (列合計=100%)		嘱託医 (列合計=100%)		医療事務担当者 (列合計=100%)		査察指導員 (列合計=100%)	
医療券に関する業務	被保護者に対する、医療券の発行・更新等に関する業務(%)	6.5	%	0.4	%	9.1	%	1.8	%
	福祉事務所の職員間での、医療券の発行・更新等に関する業務(%)	3.7	%	1.3	%	9.3	%	3.3	%
	医療機関等に対する、医療券の発行・更新等に関する業務(%)	6.4	%	1.4	%	23.6	%	3.1	%
	上記以外の医療券に関する業務(%)	3.1	%	3.9	%	7.6	%	3.0	%
医療券に関する業務以外の業務	要否意見書に関する業務(%)	5.6	%	79.3	%	13.8	%	5.7	%
	被保護者に対する健康相談の業務(%)	7.8	%	2.8	%	2.2	%	2.6	%
	上記以外の医療扶助に関する業務(%)	6.3	%	7.4	%	13.4	%	4.8	%
	医療扶助以外の業務(%)	60.7	%	3.4	%	21.0	%	75.6	%

注) 設問「各担当職員が各種業務に従事する「月当たり実労働時間の平均」の内訳をパーセントで教えてください。 極力、各列の%の合計が 100 になるようにご回答下さい。5(%)刻み程度でも結構です。

3.4.2 医療券の発行手順について

下図表の列に示した5問の設問のいずれかに回答したものを有効回答とし、その数は735 ケースであった。そのうち、1%以上の回答のパターン（①～⑬）を下図表に示した。

診療（診察）依頼書の有無、医療要否意見書が医療券発行の後か否か、の違いはあるが一般的な①②③のパターンが約半数を占めたが、いずれも診療の後に医療券を発行する順序となっている。

一方、より適切な順序と考えられる、診療の前に医療券を発行する順序である④⑨⑩のパターンは合計で約15%程度であった。

医療要否意見書と医療券発行についての順序は福祉事務所で大きく異なっていた。医療要否意見書が医療券発行前の順序は①②⑥⑩となっており合計で約半数程度であった。

図表 3-4 医療券の発行手順の度数分布

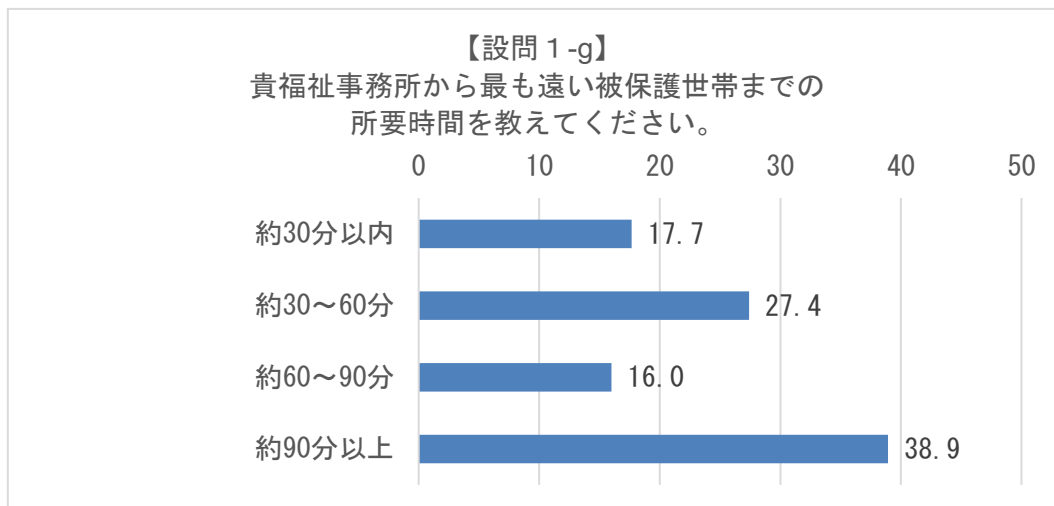
パターン	保護変更申請書の被保護者からの提出	診療（診察）依頼書等	診療（受診）	医療要否意見書の医療機関から福祉事務所への提出	医療券・調剤券の福祉事務所からの交付	度数 ¹⁴	%
①	1 番目	2 番目	3 番目	4 番目	5 番目	197	26.8
②	1 番目		2 番目	3 番目	4 番目	130	17.7
③	1 番目	2 番目	3 番目	5 番目	4 番目	78	10.6
④	1 番目		3 番目	4 番目	2 番目	77	10.5
⑤	1 番目		2 番目	4 番目	3 番目	35	4.8
⑥			1 番目	2 番目	3 番目	29	3.9
⑦		1 番目	2 番目	3 番目	4 番目	20	2.7
⑧			1 番目	3 番目	2 番目	18	2.4
⑨			2 番目	3 番目	1 番目	18	2.4
⑩	1 番目		4 番目	2 番目	3 番目	16	2.2
⑪	1 番目	2 番目	3 番目		4 番目	13	1.8
⑫		1 番目	2 番目	4 番目	3 番目	12	1.6
⑬	1 番目		2 番目		3 番目	8	1.1

¹⁴ 全体の回答 741 票のうち、該当する福祉事務所数を示している。

3.4.3 主要な度数分布

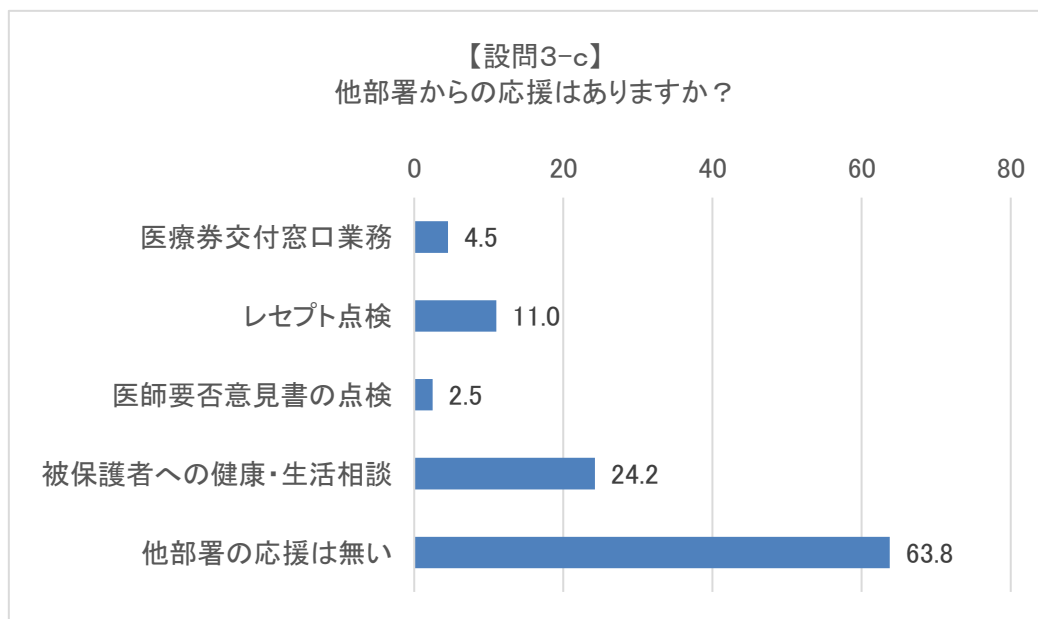
福祉事務所から最も遠い被保護世帯までの所要時間については、90分以上が多くなっていた。

図表 3-5



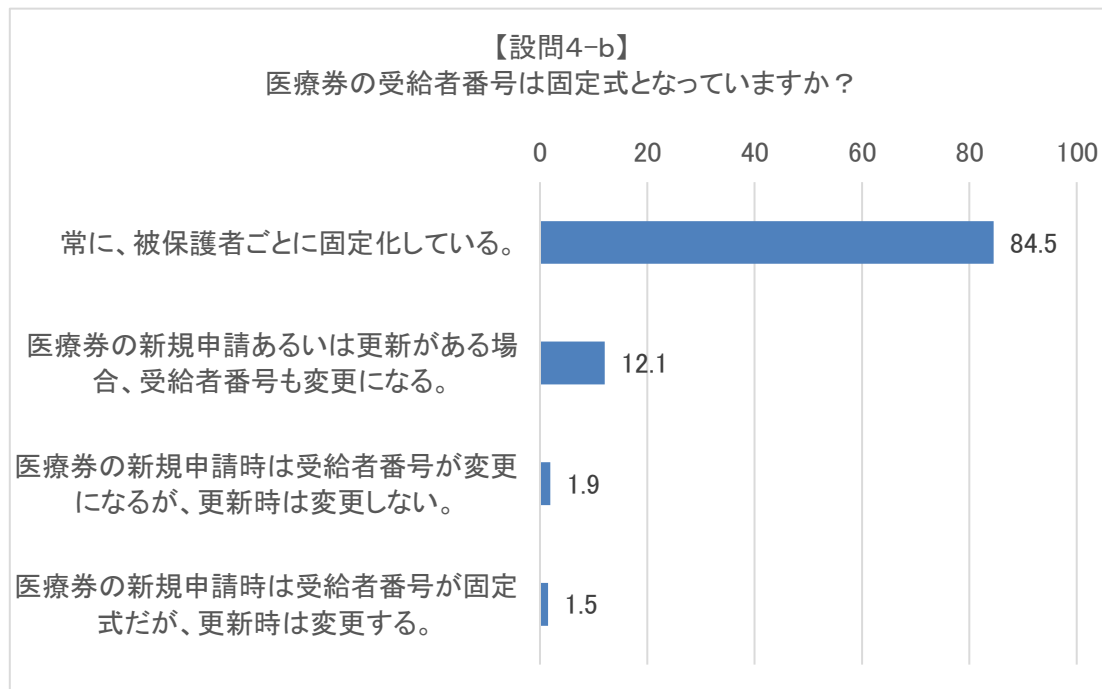
他部署からの応援については、「他部署からの応援は無い」が多くなっていた。被保護者への健康・生活相談は約 24%を占め比較的高い割合となっていた。

図表 3-6



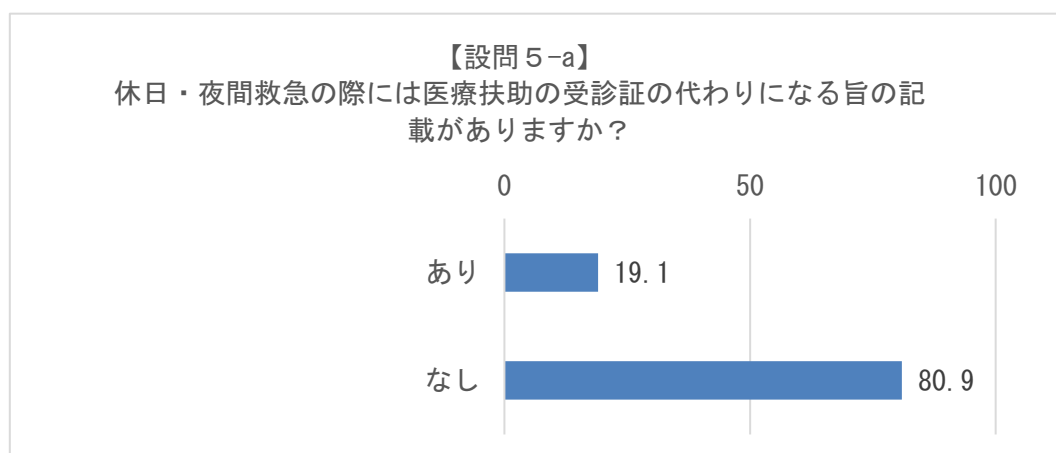
医療券の受給者番号が固定式となっているかについては、「常に、被保護者ごとに固定化している。」が多くなっていた。

図表 3-7



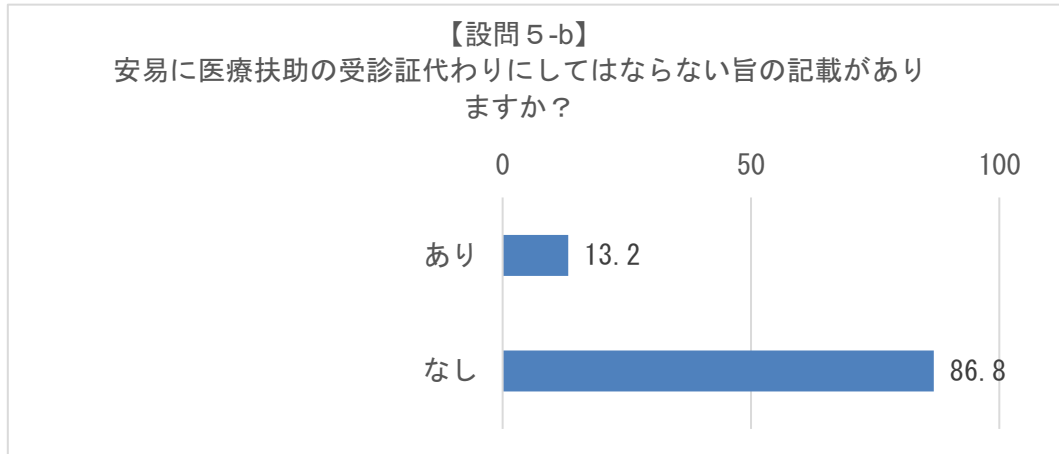
休日・夜間救急の際には医療扶助の受診証の代わりにする旨の記載があるかについては、約 20%弱が「あり」となっていた。

図表 3-8



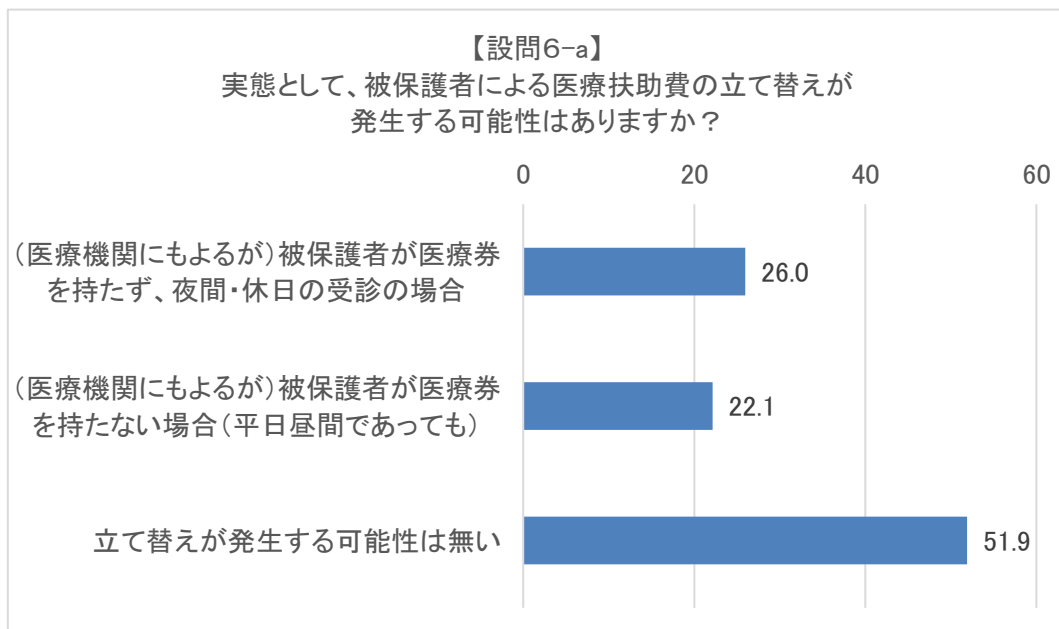
安易に医療扶助の受診証代わりにしてはならない旨の記載があるかについては、「なし」が多くなっていた。

図表 3-9



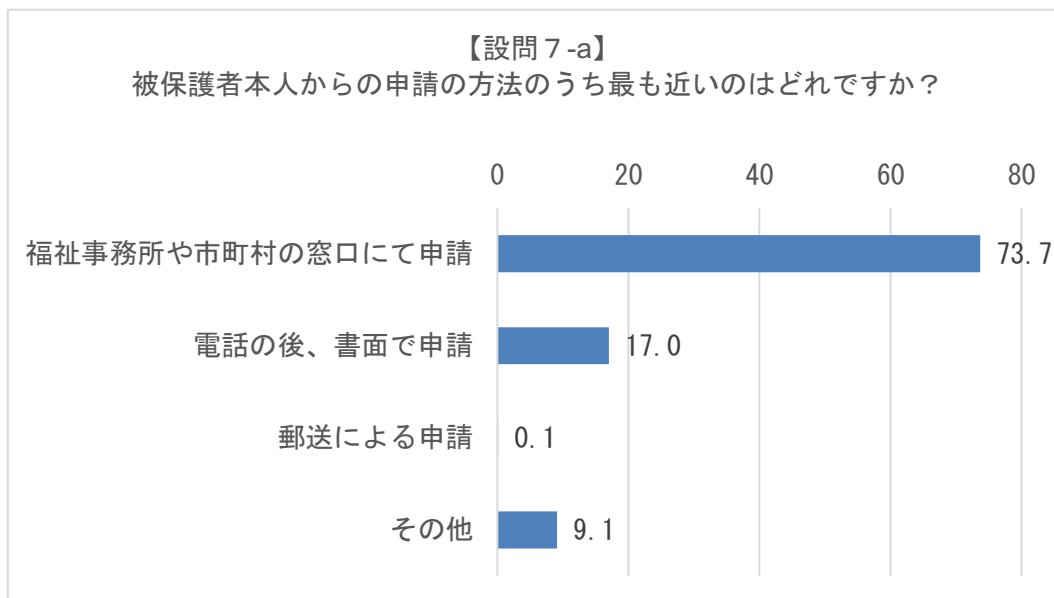
実態として、被保護者による医療扶助費の立て替えが発生する可能性はあるかについては、「立て替えが発生する可能性は無い」が多くなっていたが、被保護者が医療券を持たない場合、夜間・休日であるか否かに関わらず 2 割程度はそのような可能性がある回答となった。

図表 3-10



被保護者本人からの医療扶助の申請の方法のうち最も近いのはどれかについては、「福祉事務所や市町村の窓口にて申請」が多くなっていた。

図表 3-11



また、「(医療扶助の) 被保護者本人からの申請の方法のうち最も近いのはどれですか？」への回答のうち、「その他」の具体的な内容については、以下のような回答が典型的であった。

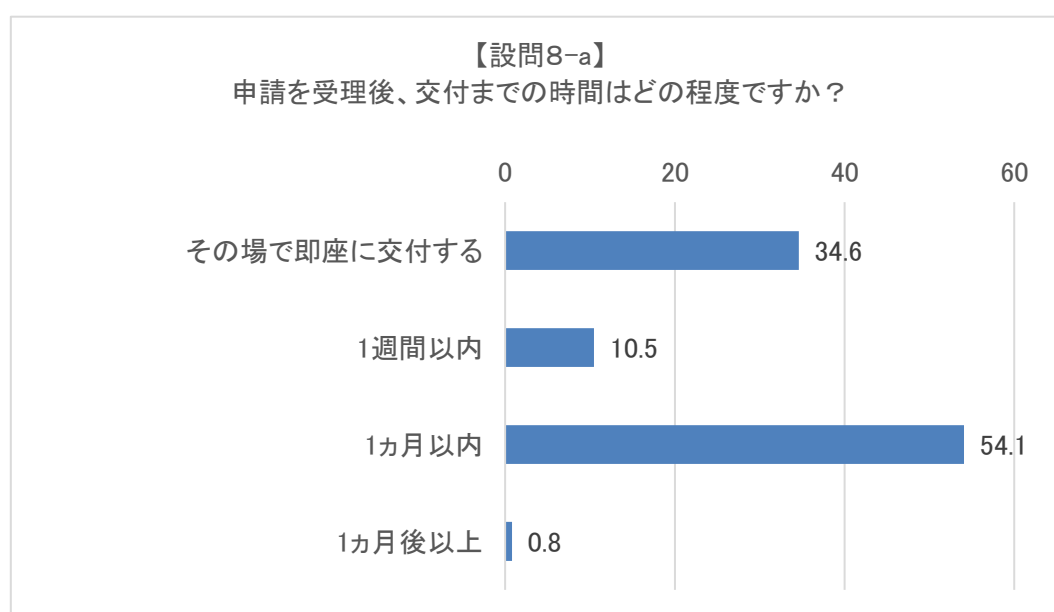
この結果は、自治体によっては被保護者が電話連絡のみで医療券を申請でき、さらにその申請手続きないしは申請後の医療機関への書類送付も被保護者以外が実施するケースもあることを示していると考えられる。

図表 3-12 自由記述への主な回答(設問7)

被保護者本人の電話等による口頭での申請
<ul style="list-style-type: none"> ● 電話または窓口で口頭による申し出 ● 電話で医療機関へ受診予定である旨の申告により、医療券を作成する
被保護者本人の電話申請を受けて、第三者が代理で申請
<ul style="list-style-type: none"> ● 電話による口頭での申請後、地区担当員が代理で書面申請 ● 電話により申請を受け、ケースワーカーが代筆で傷病届を提出
被保護者本人の電話申請の後、事務所が医療機関に必要書類を送付
<ul style="list-style-type: none"> ● 本人から医療機関を受診する際に電話等で連絡を受け、直接医療機関に医療要否意見書の用紙を郵送している ● 電話等で通院連絡を福祉事務所に対して行い、医療機関には福祉事務所から医療券を送付する

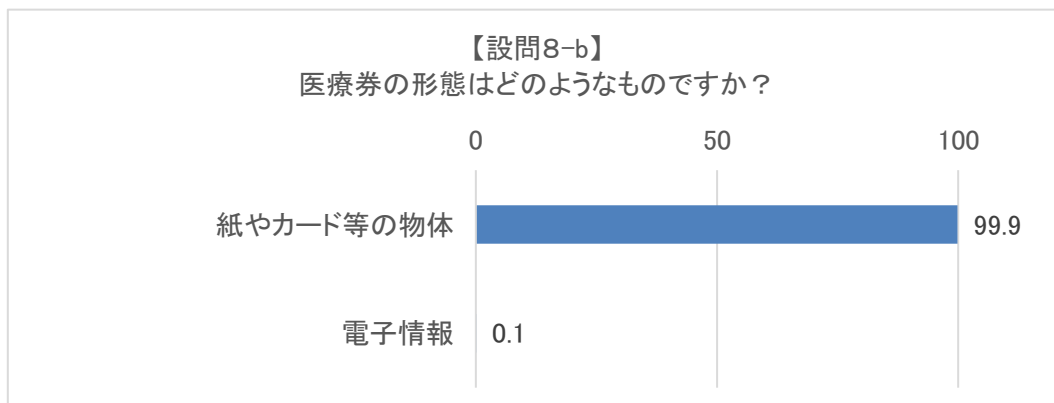
申請を受理後、交付までの時間がどの程度かについては、「1ヵ月以内」が多くなっていった。

図表 3-13



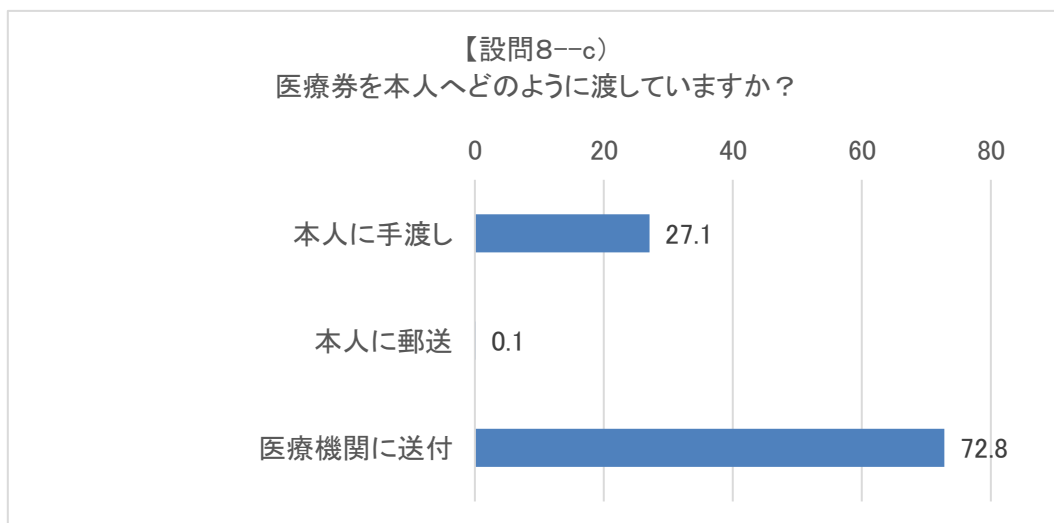
医療券の形態がどのようなものかについては、「紙やカード等の物体」がほぼ 100 であった。

図表 3-14



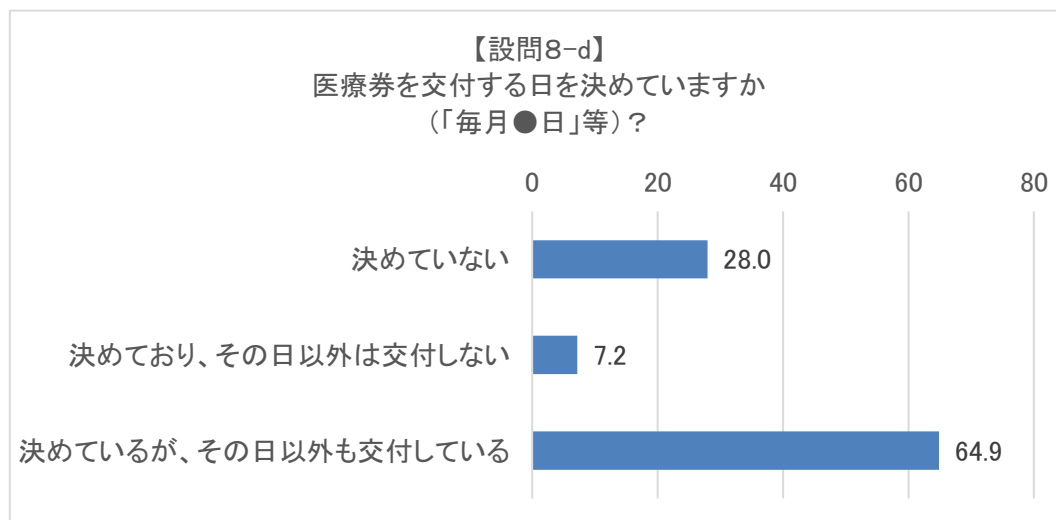
医療券を本人へどのように渡しているかについては、「医療機関に送付」が多くなっていた。

図表 3-15



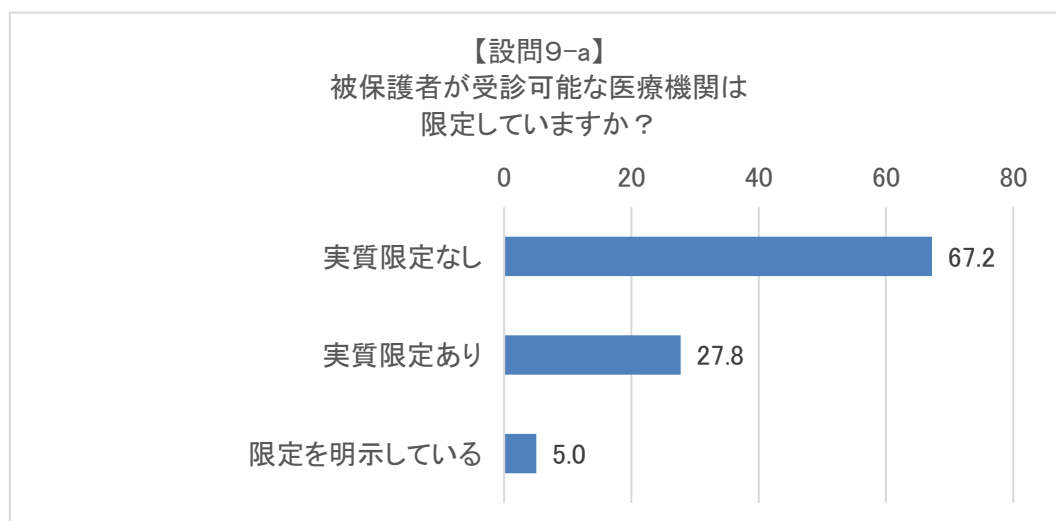
医療券を交付する日を決めているか（「毎月●日」等）については、「決めているが、その日以外も交付している」が多くなっていた。

図表 3-16



被保護者が受診可能な医療機関は限定しているかについては、「実質限定なし」が多くなっていた¹⁵。

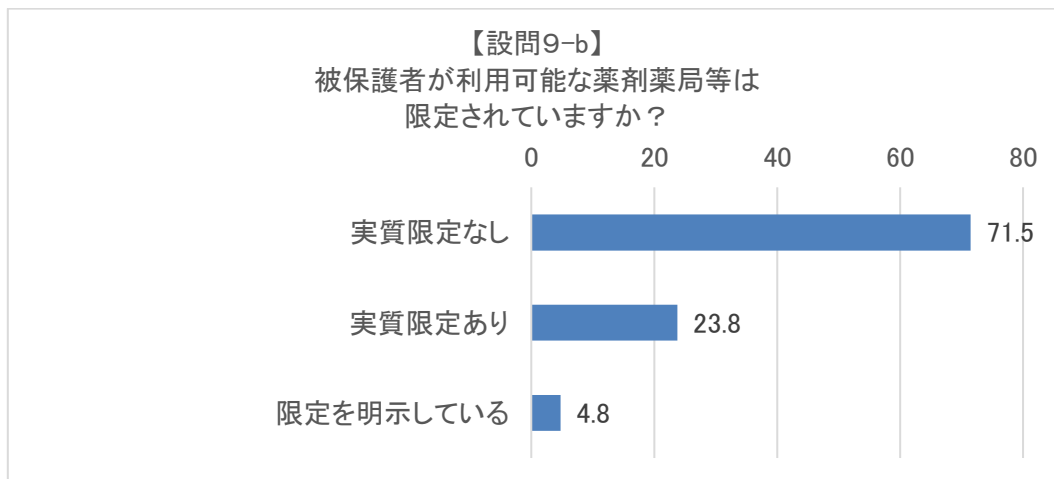
図表 3-17



¹⁵ 調査実施中に福祉事務所から寄せられた質問から判断すると、①指定医療機関から特に限定なく委託医療機関を選定しているという意味、②委託医療機関に受診する医療機関を限定しているという意味、の二通りの解釈が生じた可能性があり、回答結果の解釈は慎重に行う必要がある。

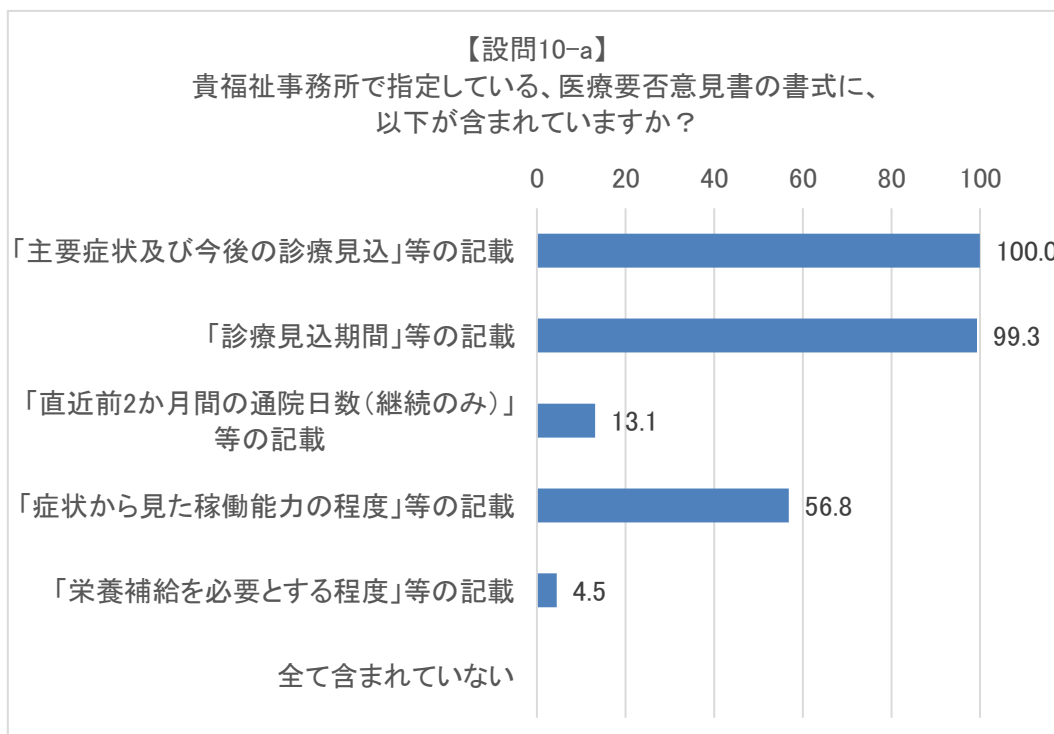
被保護者が利用可能な薬剤薬局等は限定されているかについては、「実質限定なし」が多くなっていた。

図表 3-18



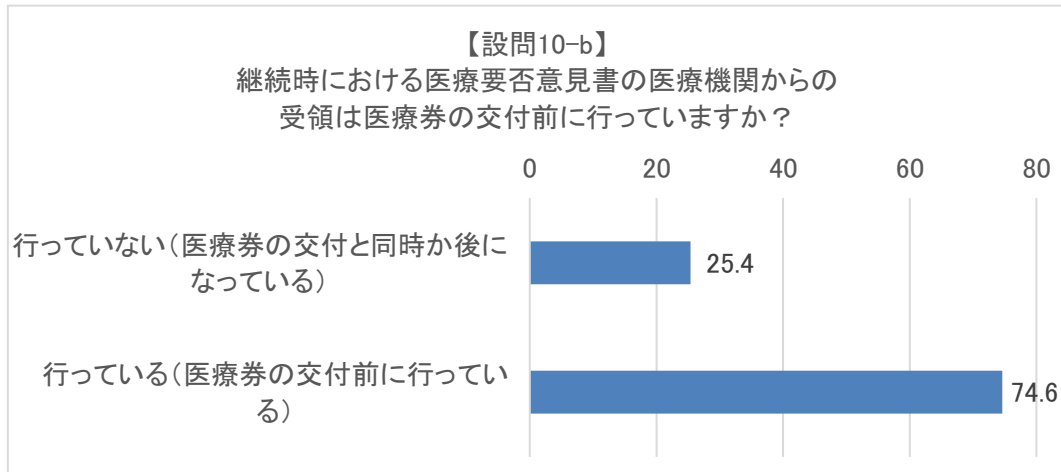
福祉事務所で指定している、医療要否意見書の書式に、以下が含まれているか（複数回答）、については、「主要症状及び今後の診療見込」等の記載が多くなっていた。

図表 3-19



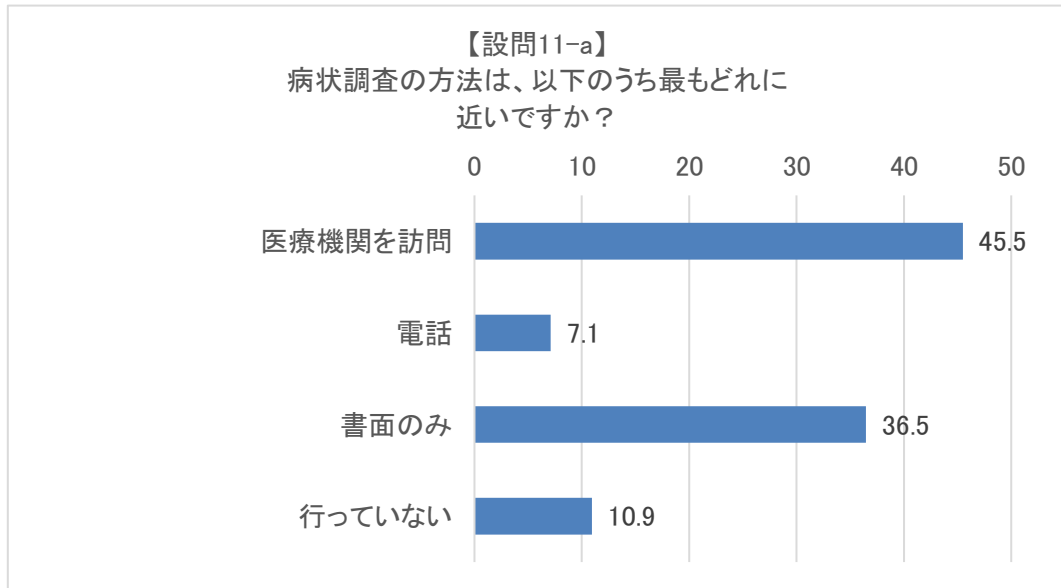
継続時における医療要否意見書の医療機関からの受領は医療券の交付前に行っているかについては、「行っている（医療券の交付前に行っている）」が多くなっていた。

図表 3-20



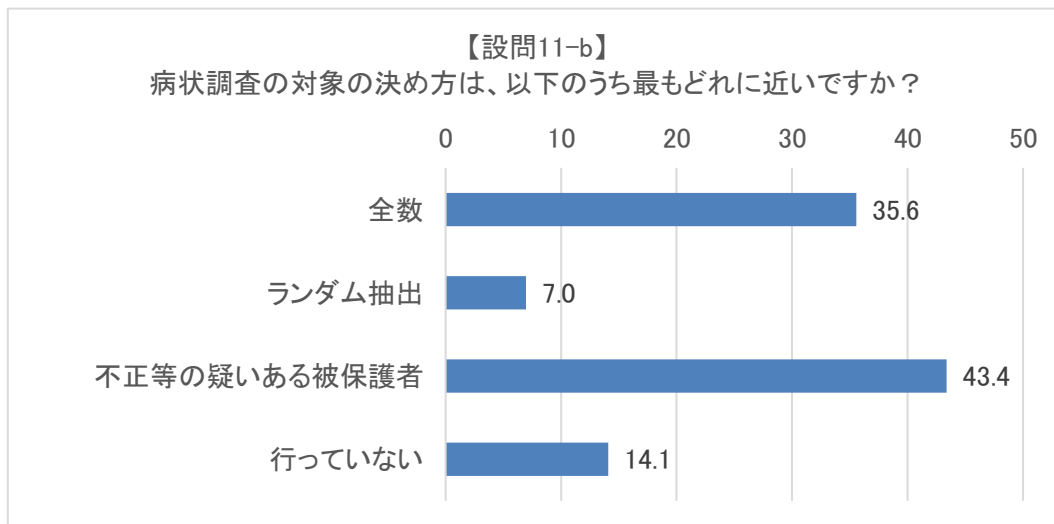
病状調査の方法は、以下のうち最もどれに近いかについては、「医療機関を訪問」が多くなっていた。

図表 3-21



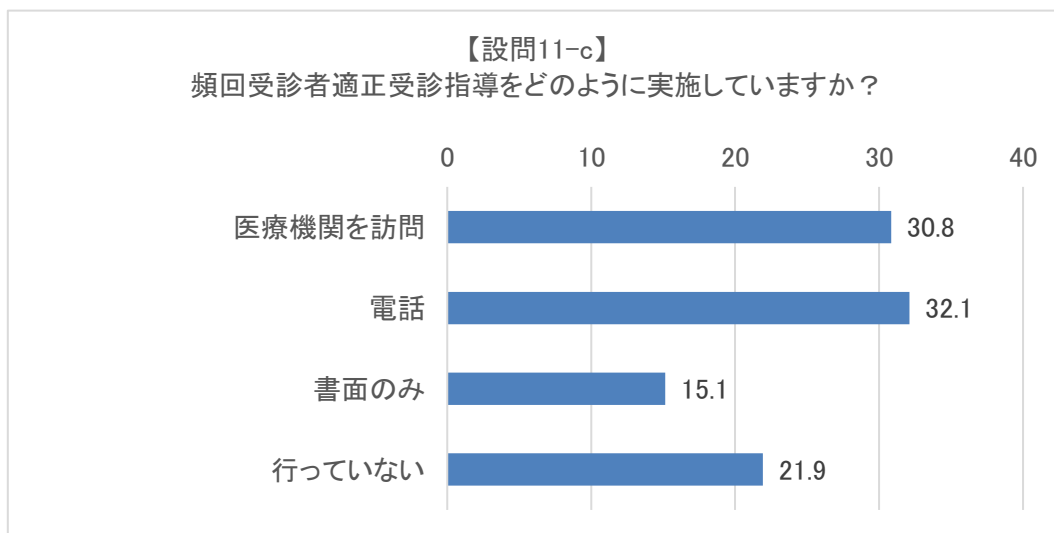
病状調査の対象の決め方は、以下のうち最もどれに近いかについては、「不正等の疑いある被保護者」が多くなっていた。

図表 3-22



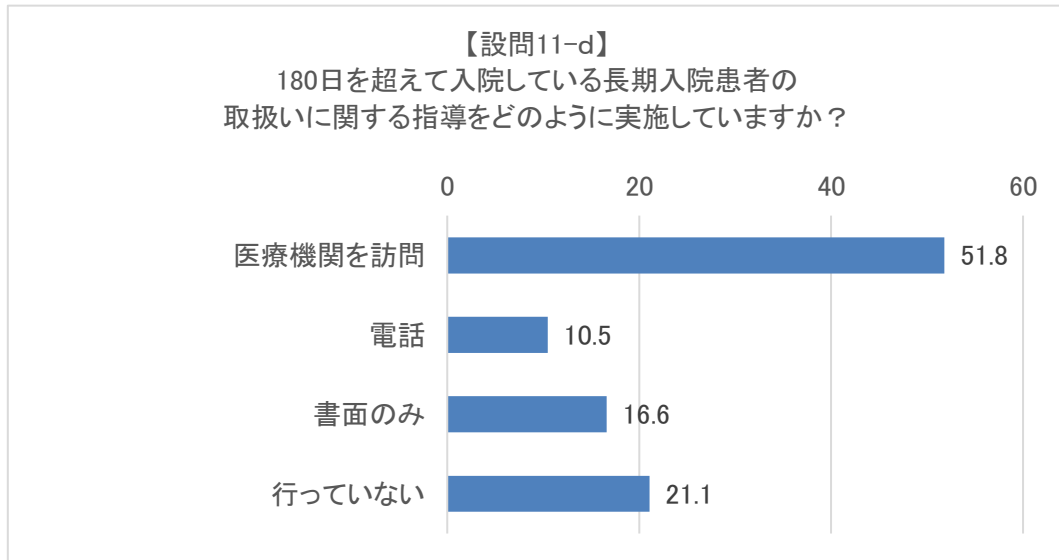
頻回受診者適正受診指導をどのように実施しているかについては、「電話」「医療機関を訪問」がそれぞれ約3割ずつを占めていた。

図表 3-23



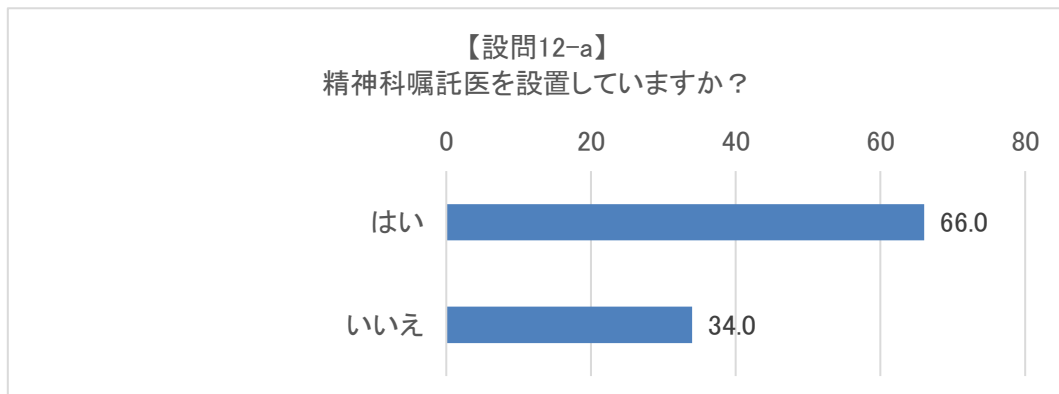
180 日を超えて入院している長期入院患者の取扱いに関する指導をどのように実施しているかについては、「医療機関を訪問」が多くなっていた。

図表 3-24



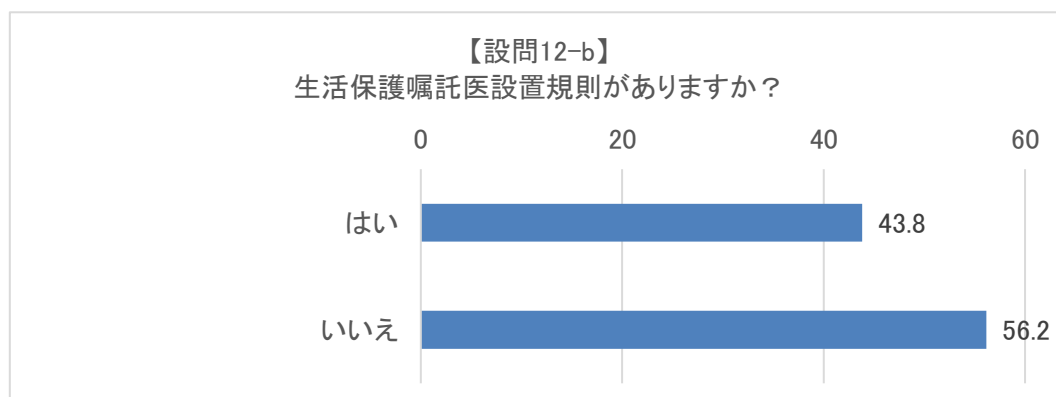
精神科嘱託医を設置しているかについては、「はい」が多くなっていた。

図表 3-25



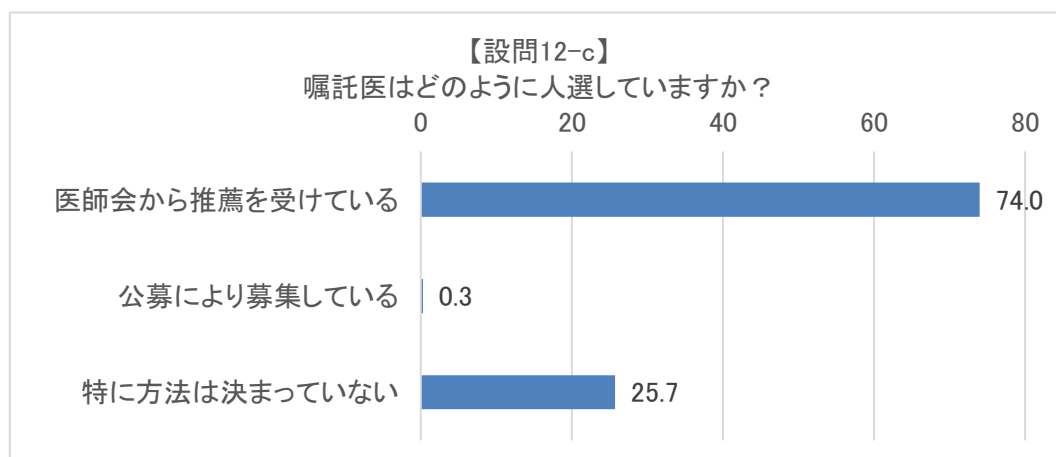
生活保護嘱託医設置規則があるかについては、「いいえ」が多くなっていた。

図表 3-26



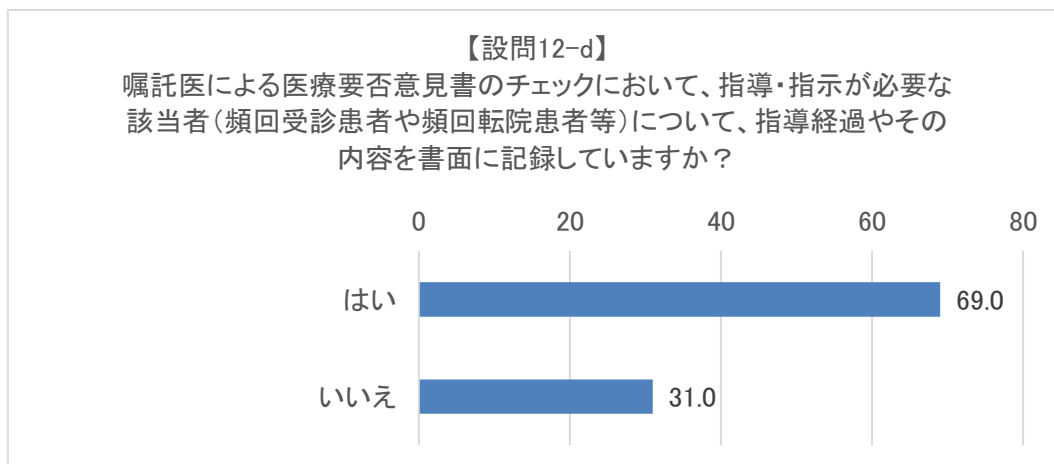
嘱託医はどのように人選しているかについては、「医師会から推薦を受けている」が多くなっていた。

図表 3-27



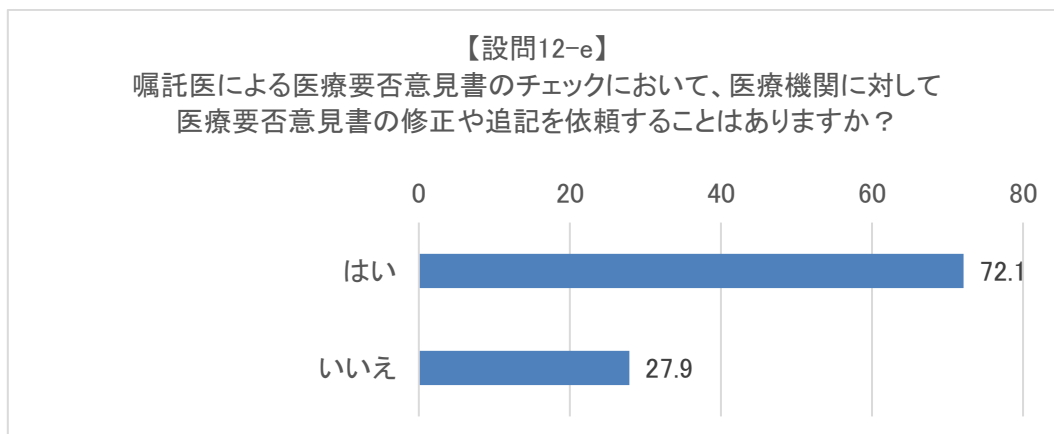
嘱託医による医療要否意見書のチェックにおいて、指導・指示が必要な該当者（頻回受診患者や頻回転院患者等）について、指導経過やその内容を書面に記録しているかについては、「はい」が多くなっていた。

図表 3-28



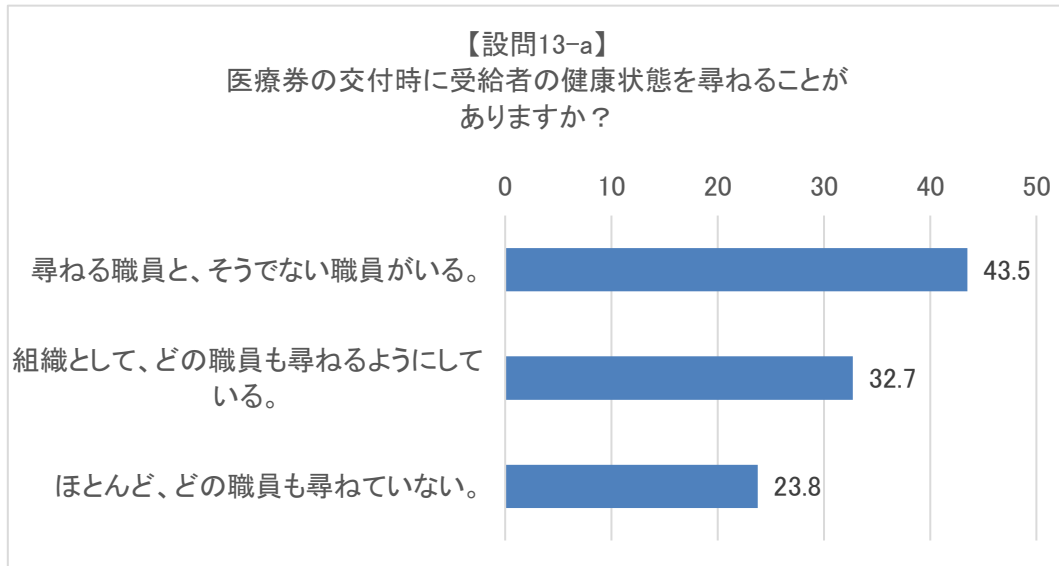
嘱託医による医療要否意見書のチェックにおいて、医療機関に対して医療要否意見書の修正や追記を依頼することについては、「はい」が多くなっていた。

図表 3-29



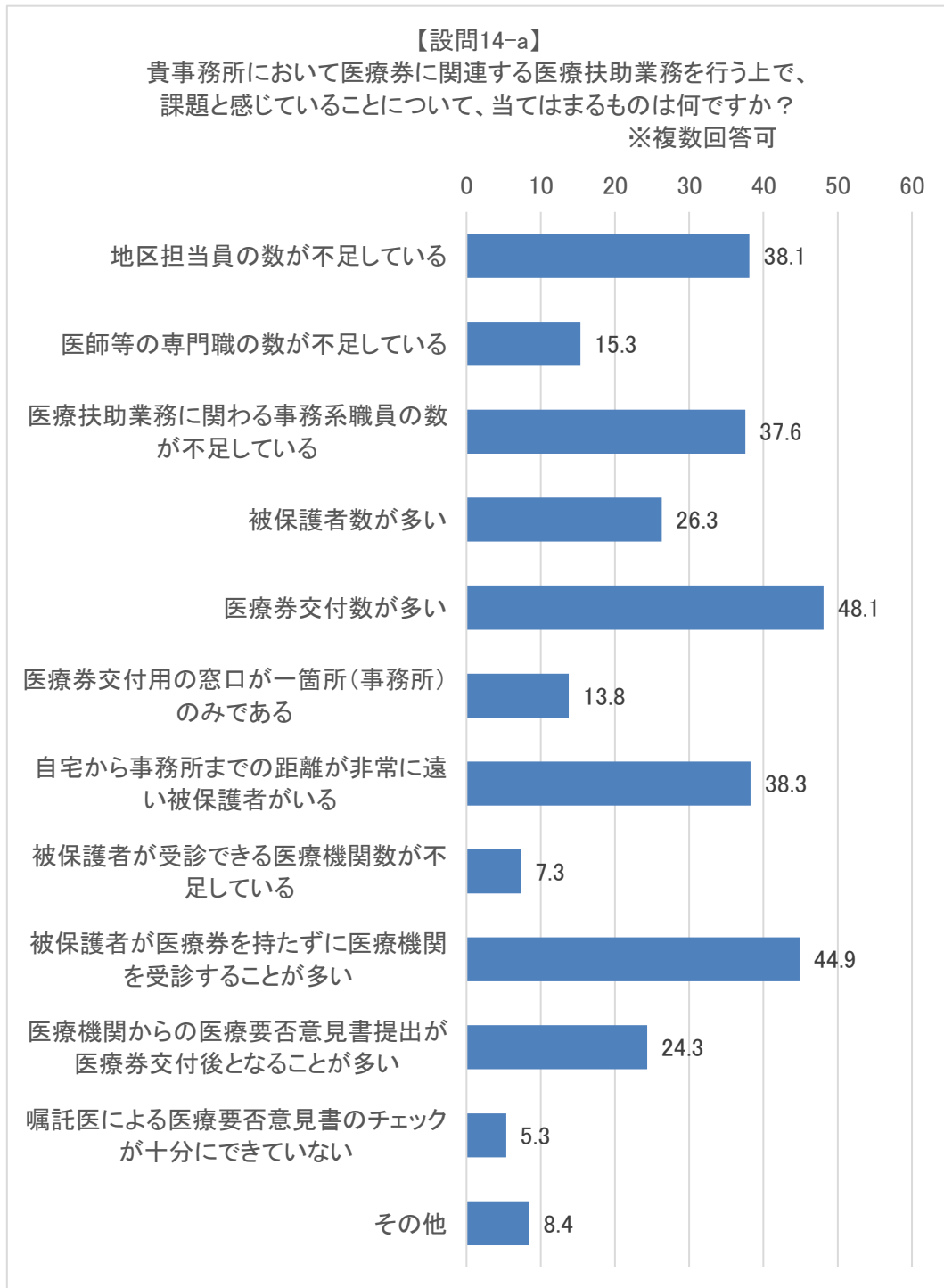
医療券の交付時に受給者の健康状態を尋ねることがあるかについては、「尋ねる職員と、そうでない職員がいる。」が多くなっていた。

図表 3-30



福祉事務所において医療券に関連する医療扶助業務を行う上で、課題と感じていることについては、「医療券交付数が多い」が多くなっていた。

図表 3-31



「貴事務所において医療券に関連する医療扶助業務を行う上で、課題と感じていることについて」の自由記述については、以下のような回答が見られた。

医療券に関連する業務の過程には、医療券申請に伴う毎回の要否意見書の作成、紙媒体による医療券の交付といった、福祉事務所にとって業務負担が大きいと認識される過程が含まれていることが示唆される。

図表 3-32 自由記述への主な回答(設問14)

医療券発行の負担について（紙で印刷すること等も含め）
<ul style="list-style-type: none"> ● 紙の医療券を毎月発行するため時間や費用が掛かる。 ● 診療月別等や受診の都度発行する必要があるため、申請に来る被保護者側の負担だけでなく、発行する福祉事務所側にも人員や資源（紙やインク等）面で負担が大きい。
要否意見書についての医師や医療機関による扱いに対する不満について
<ul style="list-style-type: none"> ● 医療機関からの医療要否意見書の返送が遅く、医療券発送が数か月遅れることがある。 ● 意見書記載について非協力的な医療機関が一部あり、繰り返し改善をお願いしても効果が得られない。
医療券の受給者番号が固定であることによる課題について
<ul style="list-style-type: none"> ● 受給者番号の固定化により、当市より、意見書と医療券を発行していないがレセプト請求がある時がある。 ● 受給者番号も変わらず、定期通院が多いことから、医療機関も医療券を待たずに請求していることもある。
確認作業に関わる人員不足について
<ul style="list-style-type: none"> ● レセプト上正しくても、被保護者の実際の症状や治療状況との確認ができる職員、それが実際に行われているのか確認できる人員が配置されていない。 ● 医療扶助業務を地区担当員が全て兼務しており、意見書の確認など細かい部分まで業務が行き届いていない。
制度の改善案
<ul style="list-style-type: none"> ● 紙媒体での医療券交付は手間も費用もかかる。紙媒体以外の方法（医療機関や支払基金等を通じた電子データ、オンライン回線使用）を模索されたい。 ● 受給者番号が固定化されたことで医療券の発行が無駄。保険証（仮）又はマイナンバーカードで代用し医療券の発行は廃止。要否意見書は入院時及びレセプト管理システムを活用し指導や病状を確認する等、必要な場合に発行するなど限定的にする。

3.5 分析結果

3.5.1 アウトカム指標のクリーニング

5つのアウトカム指標の記述統計は以下であった。最小値や最大値が、平均に標準偏差に3を乗じた数字を、加算あるいは減算した区間（以下、「平均±3標準偏差」と表記）よりも外にあり、外れ値の可能性が高い。

図表 3-33 5つのアウトカムの記述統計(処理前)

	度数	最小値	最大値	平均値	標準偏差
ひとり当り入院外決定点数	469	176.1	31901.6	2278.5	2823.9
ひとり当り入院決定点数	469	4.3	88803.9	5158.1	8200.3
Q_3_d21 残業時間_地区担当員	685	.0	174.0	16.7	18.2
Q_3_d23 残業時間_医療事務担当者	685	.0	258.0	6.4	15.6
Q_3_d24 残業時間_査察指導員	685	.0	155.0	12.6	15.0
有効なケースの数(リストごと)	439				

現実の世界では、調査対象期間中に、高額医療が偶発的に発生する可能性があることや、災害等により長時間の残業が行われる可能性もあるが、本分析では、極力そのような偶発的な状況を除いた、普段の状況で、医療扶助の決定点数や残業時間を比較することに主眼があることから、外れ値の可能性のあるものについては除く必要がある。また、自記式調査であることから、回答者の誤解により誤った値が入力される可能性もある。

以上から、外れ値を処理した後の分布が概ね平均値±3×標準偏差の範囲に納まるように、外れ値を除去した16。外れ値を除いた5つのアウトカム指標の記述統計は以下のようになり、概ね、平均±3標準偏差に最大値及び最小値がおさまっていることが分かる。

図表 3-34 5つのアウトカムの記述統計(処理後)

	度数	最小値	最大値	平均値	標準偏差
ひとり当り入院外決定点数_NO	453	818.5	4664.8	1907.4	693.9
ひとり当り入院決定点数_NO	438	1184.1	12043.3	4072.6	1717.1
Q_3_d21_NO 残業時間_地区担当員	591	1.7	120.0	18.2	14.1
Q_3_d23_NO 残業時間_医療事務担当者	283	.5	155.0	14.5	15.4
Q_3_d24_NO 残業時間_査察指導員	512	.8	155.0	16.9	15.1
有効なケースの数(リストごと)	147				

16 具体的には、外れ値を処理する前の標準偏差等のばらつきに影響を受けにくい、四分位点等を用いた基準を用いた。また、残業時間については、その職種の人数が計上されながらも、空欄とゼロの区別がつかないケースが少なくなかったことから分析から除外した。

(文献)野呂・和田(2015)「統計実務におけるレンジチェックのための外れ値検出方法」統計研究彙報、第72号。

3.5.2 業務負荷に関するアウトカムを用いた分析結果

「地区担当員の月当たり残業時間」「医療事務担当者の月当たり残業時間」「査察指導員の月当たり残業時間」について、医療券の発行形式に関する設問ごとに、異なる選択肢を選んだケースのグループごとに平均値を計算し分散分析を行った（計算結果の詳細は巻末資料③参照）、想定される方向で統計的に有意な差が認められた項目は以下であった（次頁以降図表）。

多くの項目において、医療券の発行形式の違いが、業務負荷に影響を与えていることが示唆された。

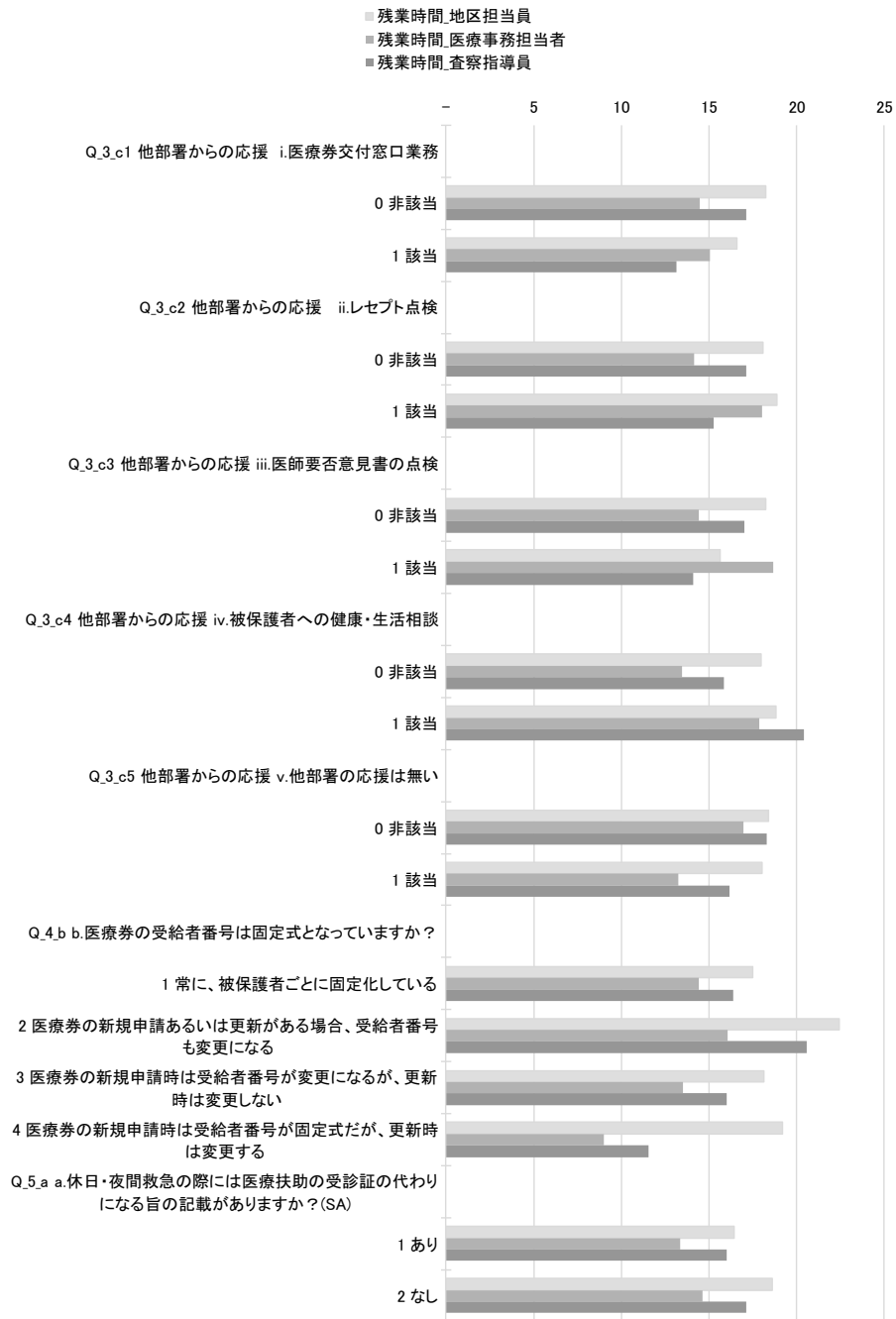
- A) 「Q_3 c4 他部署からの応援 iv.被保護者への健康・生活相談」の設問においては、それがあるところで、医療事務担当者及び査察指導員の残業時間が長くなっていた¹⁷。
- B) 「Q_8 c.医療券を本人へどのように渡していますか？」の設問においては、地区担当員の残業時間が、「本人に手渡し」よりも「医療機関に送付」においてより多くなっていた。
- C) Q_14 については、有意に残業時間が多かったものを下表にまとめた。専門職の数や職員の数に関する項目で、有意に残業時間が長いという関連が見られた。

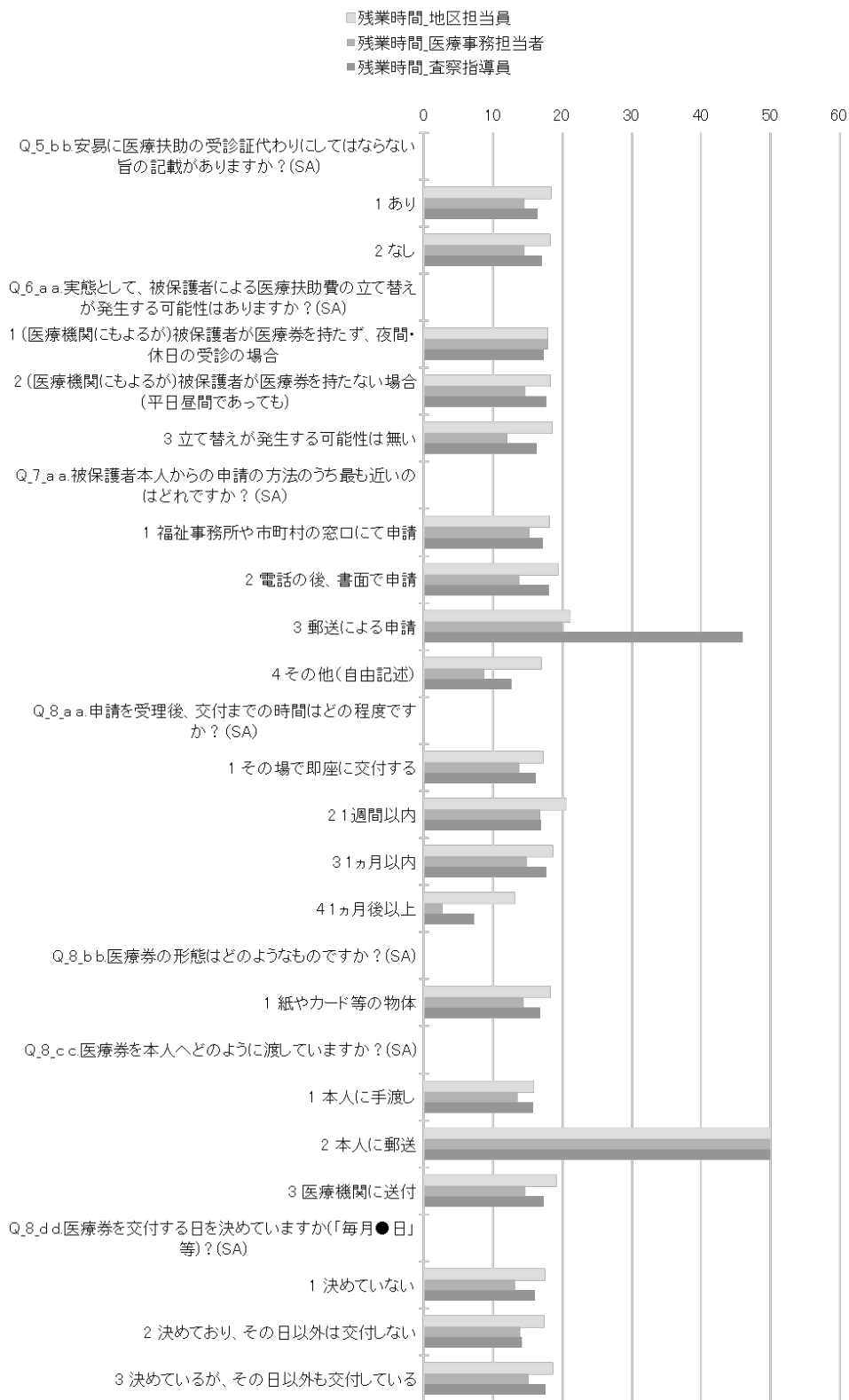
図表 3-35 課題と残業時間

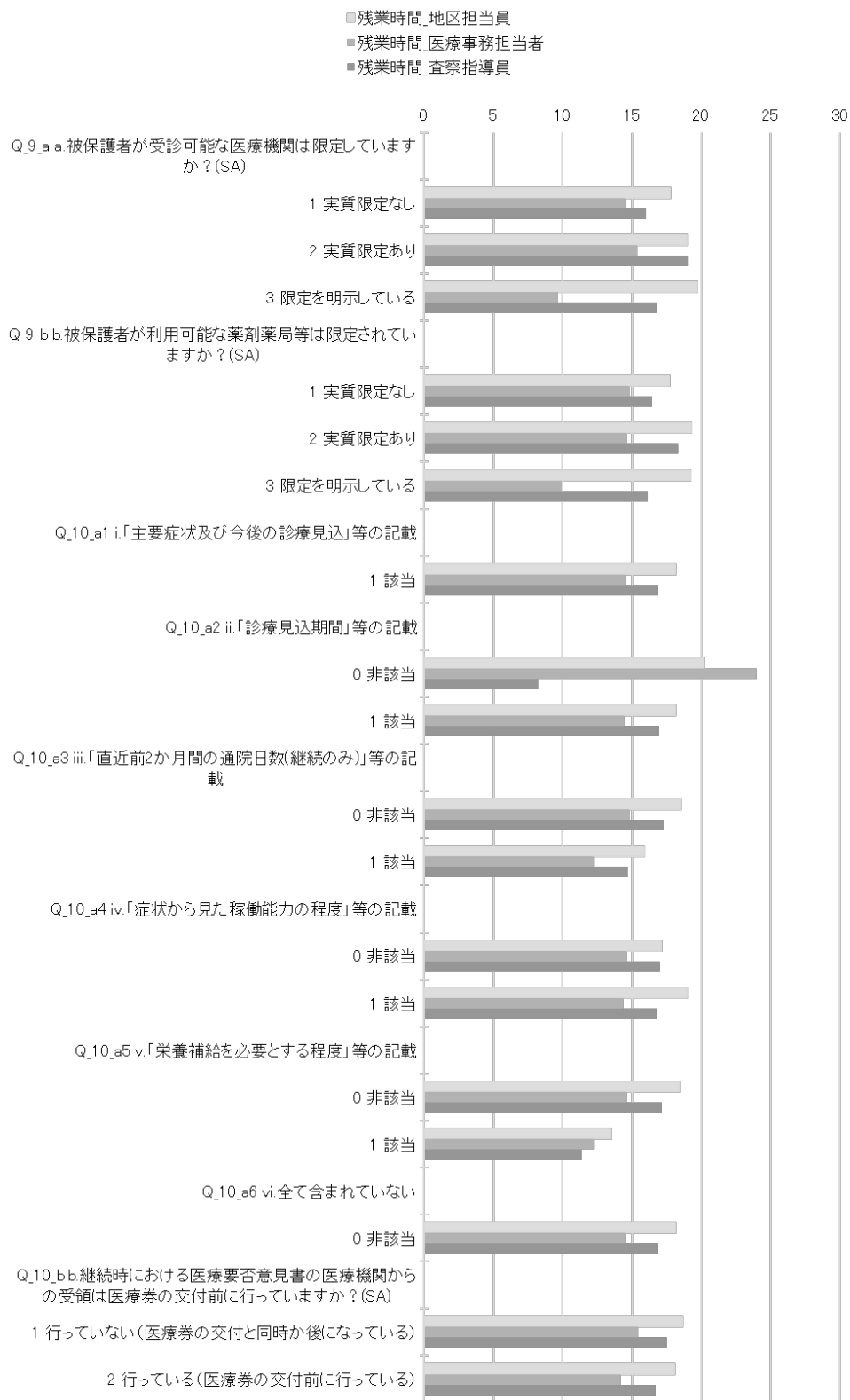
	地区 担当員	医療事務 担当者	査察 指導員
地区担当員の数が不足している	多い	多い	
医師等の専門職の数が不足している	多い		多い
医療扶助業務に関わる事務系職員の数が不足している	多い	多い	
被保護者数が多い	多い		
医療券交付数が多い	多い		
医療券交付用の窓口が一箇所（事務所）のみである			
自宅から事務所までの距離が非常に遠い被保護者がいる		多い	
被保護者が受診できる医療機関数が不足している			
被保護者が医療券を持たずに医療機関を受診することが多い			
医療機関からの医療要否意見書提出が医療券交付後となることが多い			
嘱託医による医療要否意見書のチェックが十分にできていない			

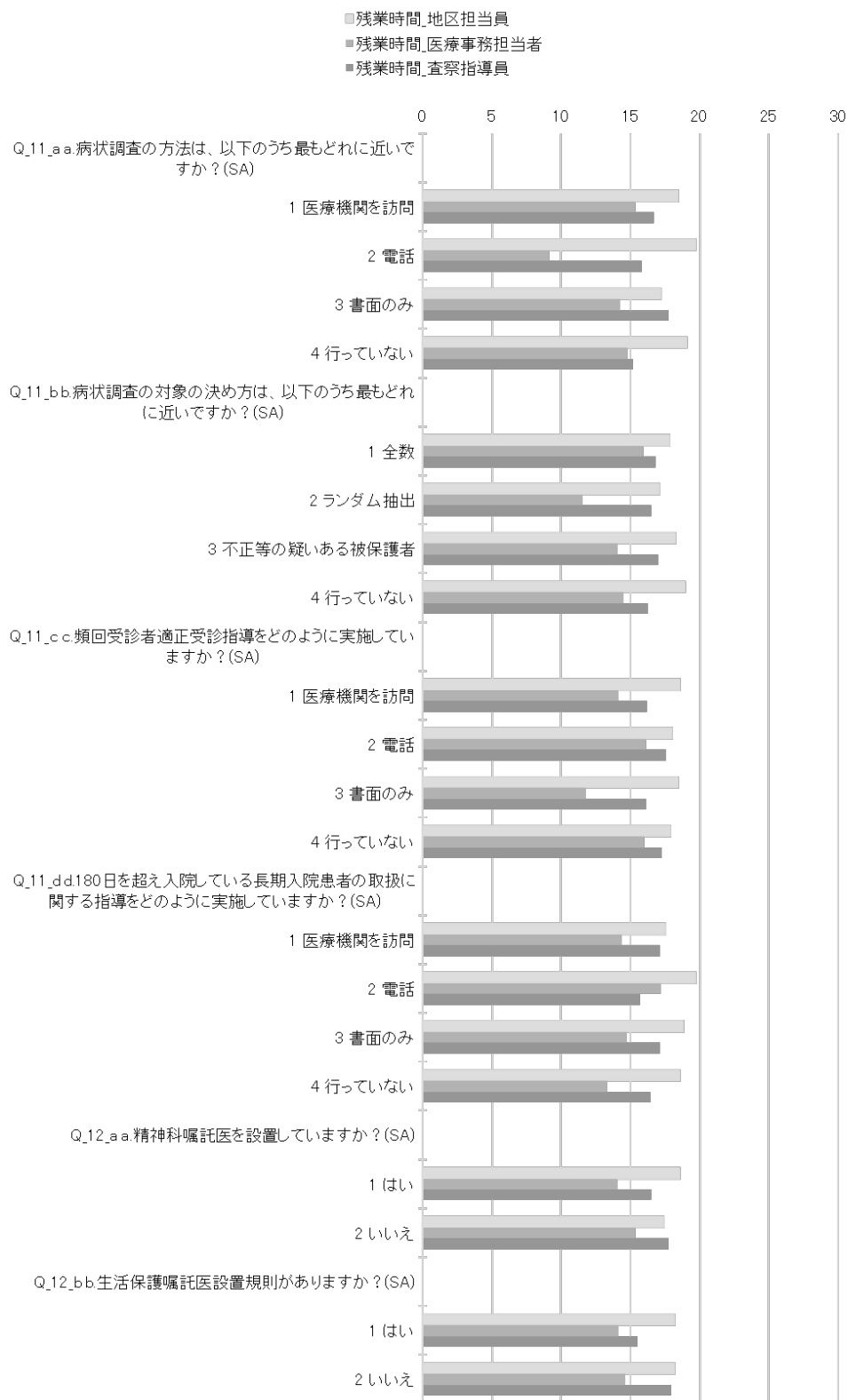
¹⁷ 残業時間が長いところで他部署からの応援がある可能性がある。

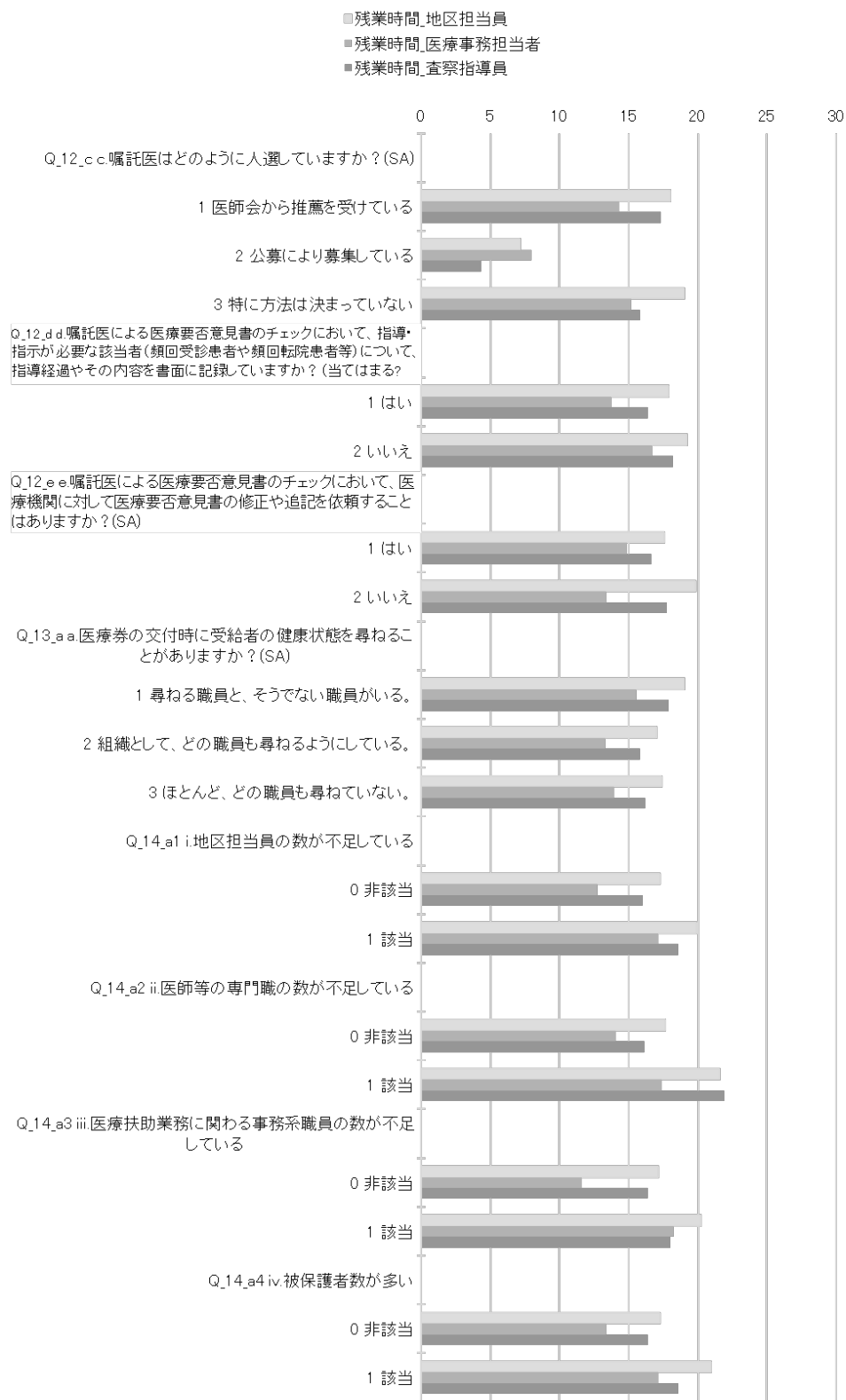
図表 3-36 医療券の発行方式等と残業時間

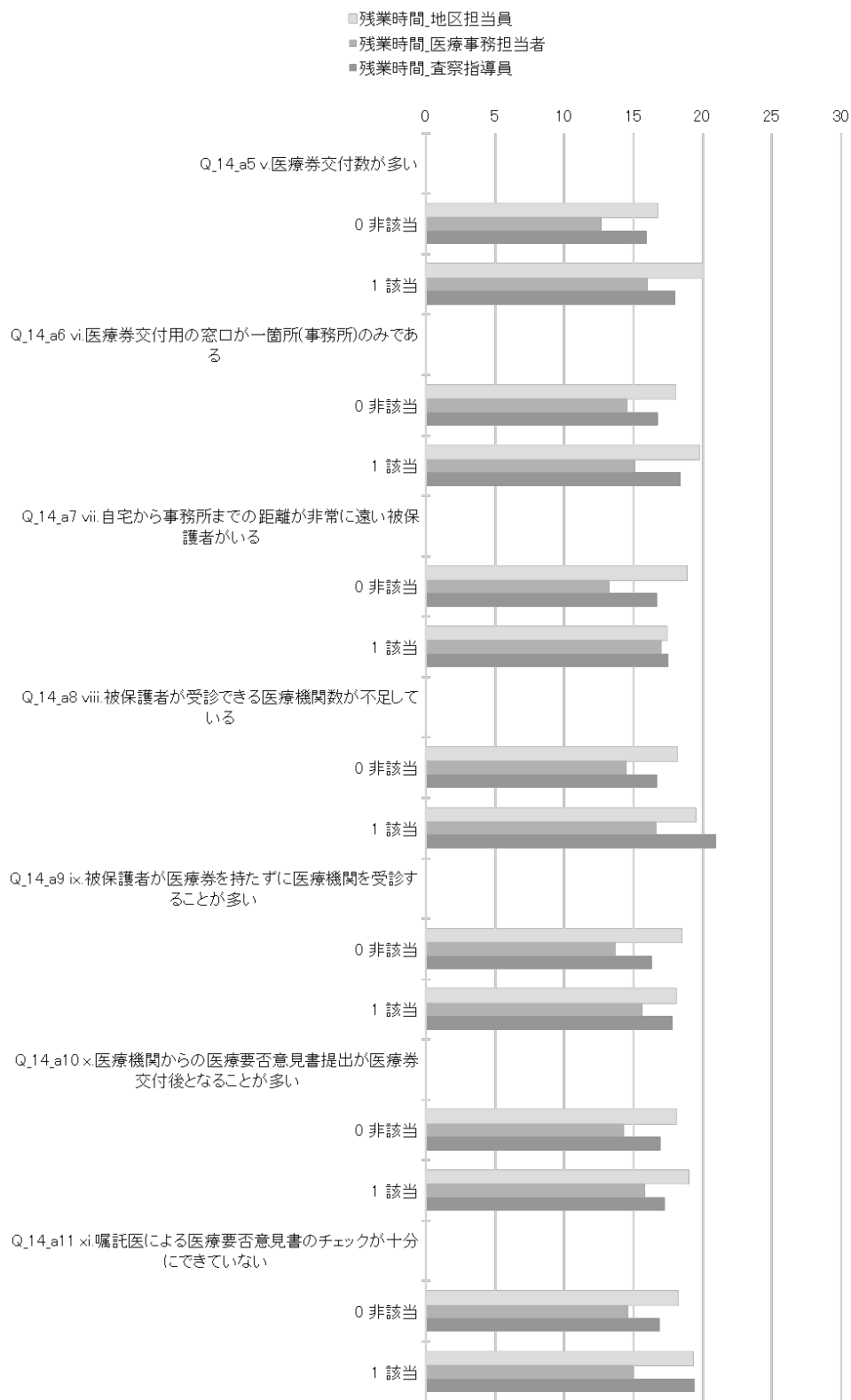












3.5.3 医療扶助費に関するアウトカムを用いた分析結果

「入院外総数のひとり当たり決定点数」「入院総数のひとり当たり決定点数」について、医療券の発行形式に関する設問ごとに、異なる選択肢を選んだケースのグループごとに平均値を計算し分散分析を行ったところ（計算結果の詳細は巻末資料③参照）、想定される方向で統計的に有意な差が認められた項目は以下であった。

全般的に、入院外よりも入院において関連が見られる設問が多かった。また、医療券の発行形式に関するもので関連があった設問については、その理由を検討するために、その設問において医療三要素を比較する分析も実施した。

医療券の発行形式に関するもの

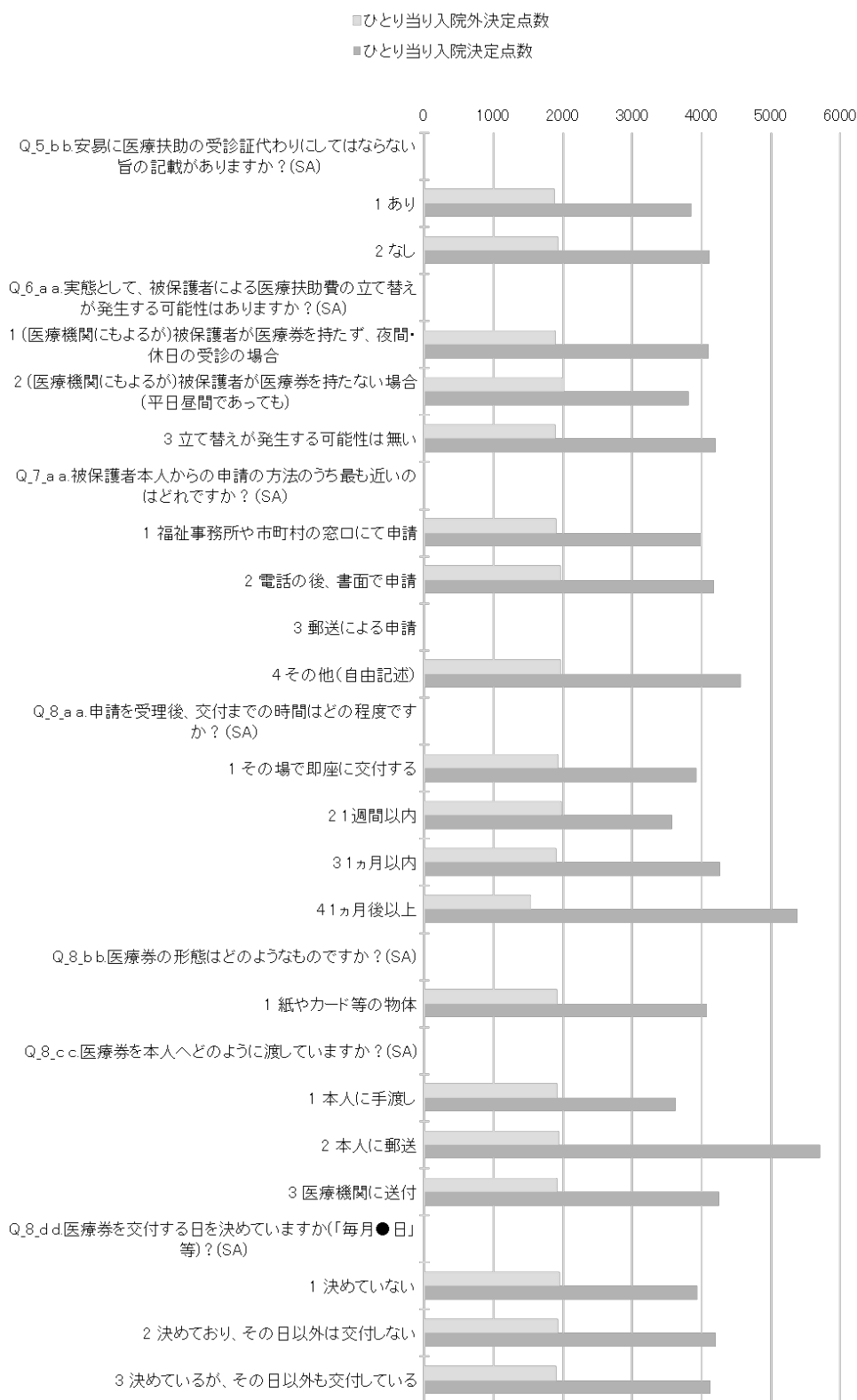
- A) 「Q_8 a.申請を受理後、交付までの時間はどの程度ですか？」の設問においては、ひとり当たり入院決定点数が、「1週間以内」よりも「1ヵ月後以内」において入院決定点数が多かった。
- B) 「Q_8 c.医療券を本人へどのように渡していますか？」の設問においては、ひとり当たり入院決定点数が回答により有意に異なっており、「医療機関に送付」で高くなっていた。

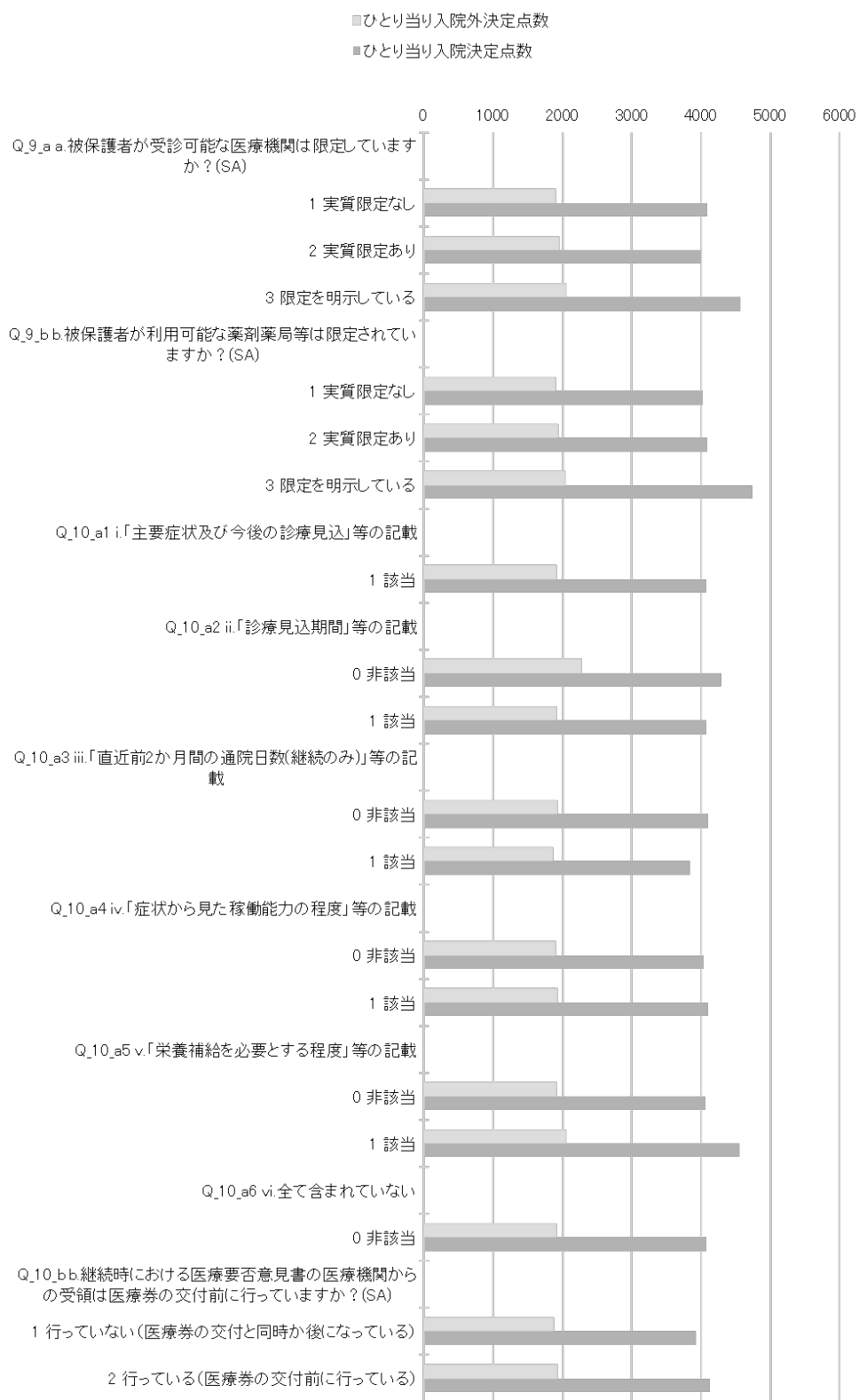
医療券の発行形式以外のもの

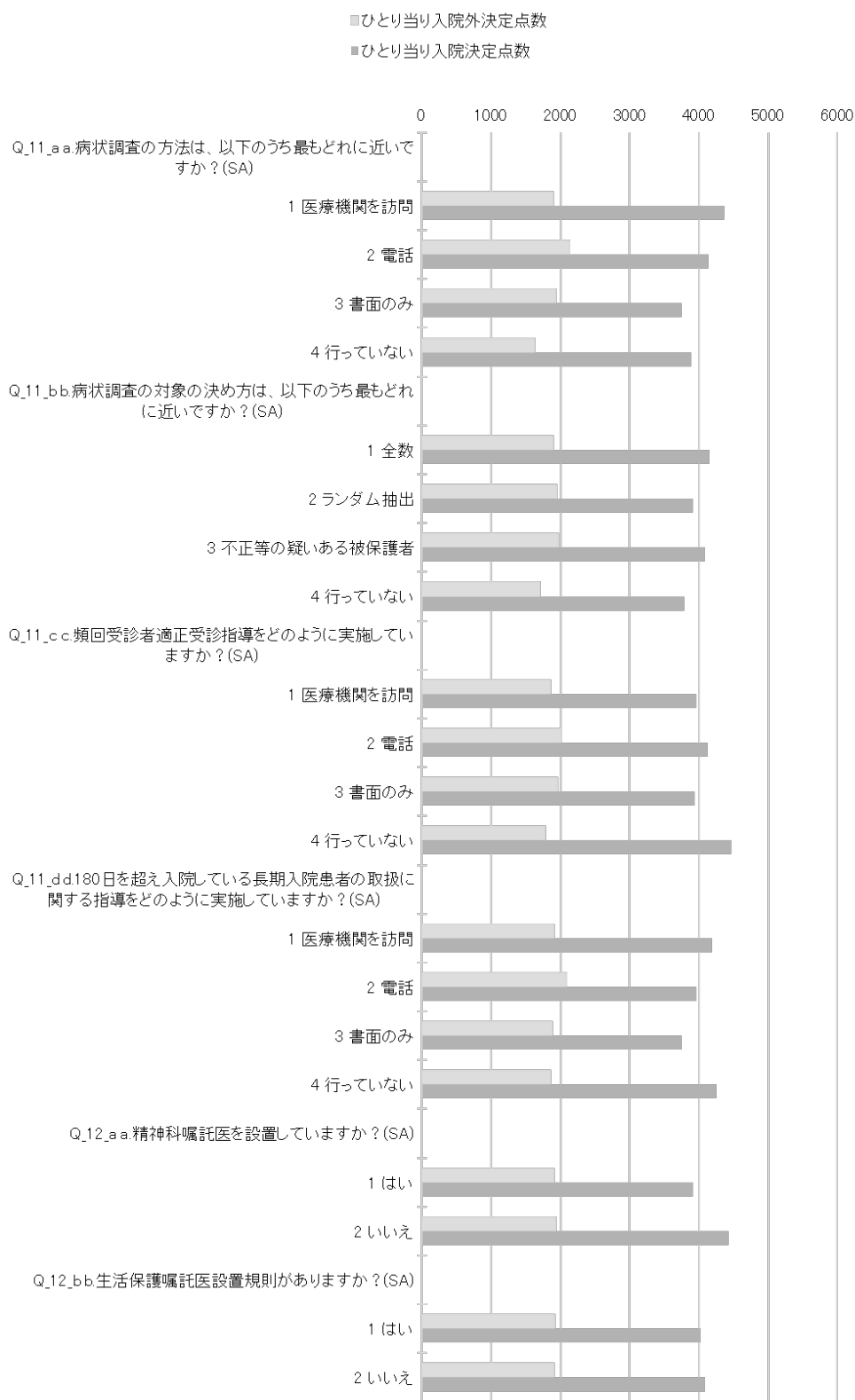
- A) 「Q_11 a.病状調査の方法は、以下のうち最もどれに近いですか？」の設問においては、回答により有意に、ひとり当たり入院外決定点数及びひとり当たり入院決定点数が異なっており、「医療機関を訪問」の点数が相対的に高くなっていた。
- B) 「Q_12 a.精神科嘱託医を設置していますか？」の設問においては、「いいえ」において有意にひとり当たり入院決定点数が高かった。
- C) 「Q_14_a i.地区担当員の数が不足している」「Q_14_a4 iv.被保護者数が多い」「Q_14_a5 v.医療券交付数が多い」の設問においては、入院決定点数が回答により有意に異なっており、「非該当」において多かった。
- D) 「Q_14_a7 vii.自宅から事務所までの距離が非常に遠い被保護者がいる」「Q_14_a8 viii.被保護者が受診できる医療機関数が不足している」の設問においては、入院決定点数が回答により有意に異なっており、「該当」において多かった。

図表 3-37 医療券の発行方式等と決定点数



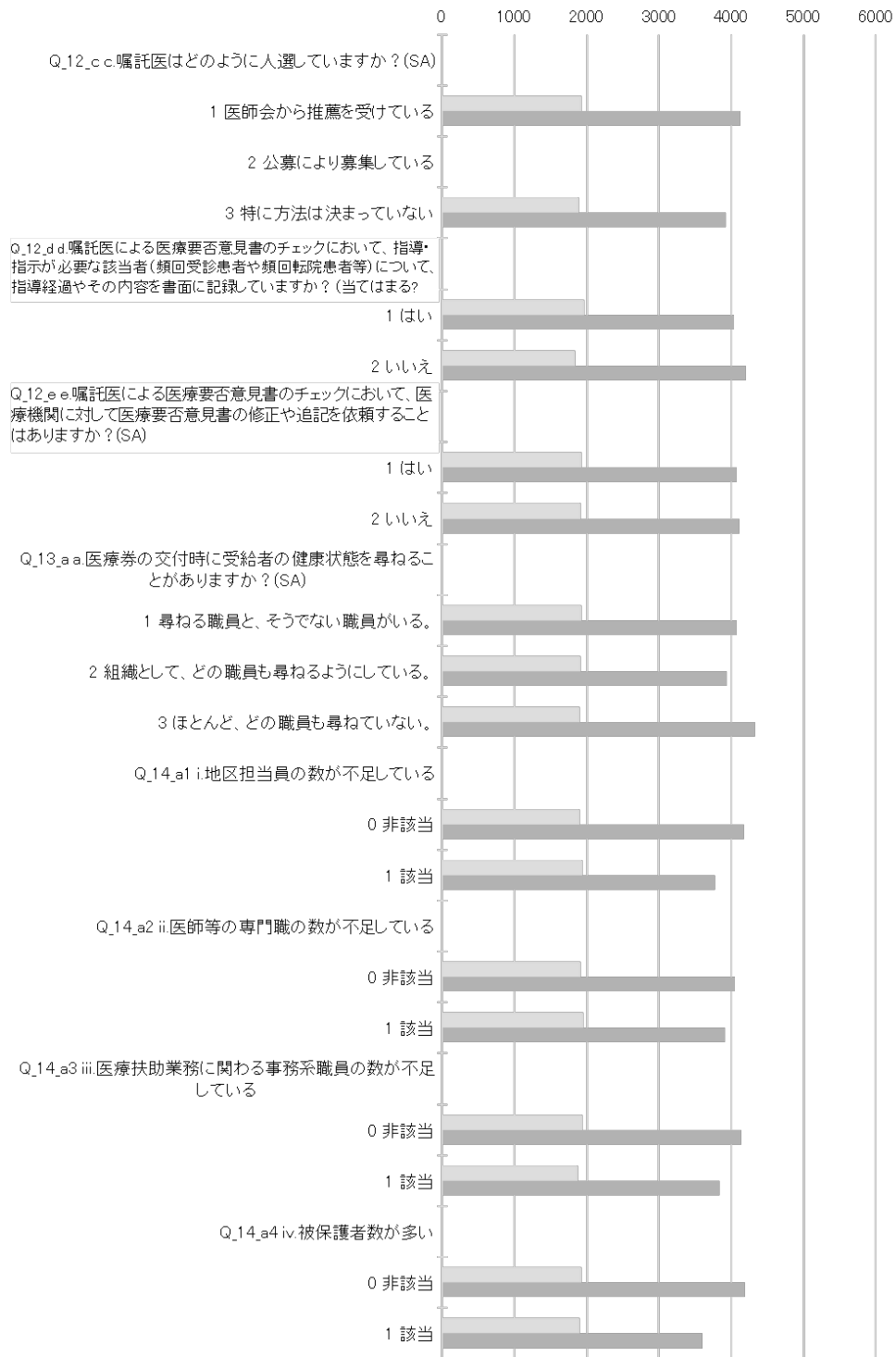


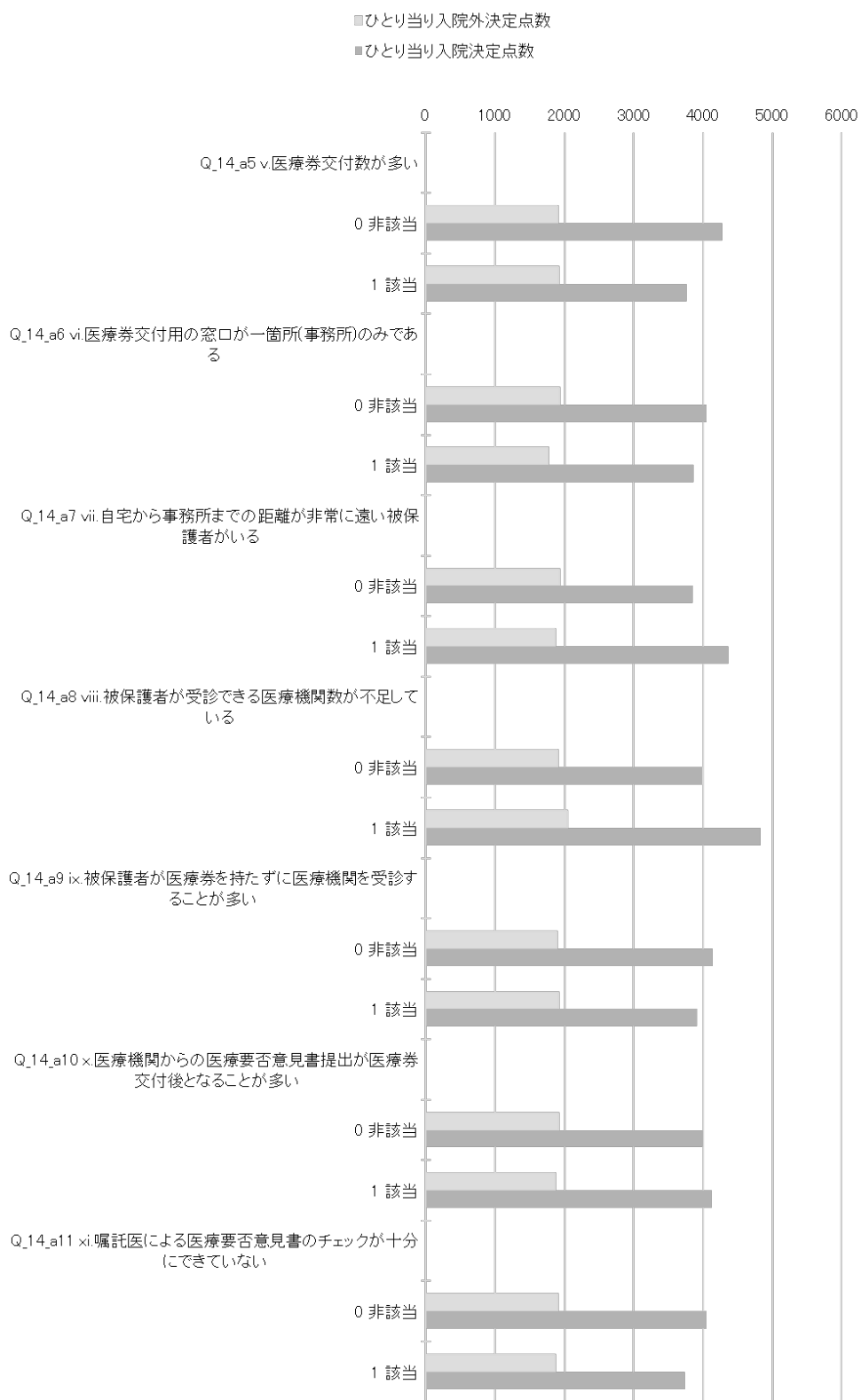




■ひとり当り入院外決定点数

■ひとり当り入院決定点数





3.5.4 医療費の三要素による要因分析

医療費の集団比較や異なる時点での比較等においては、医療費総額を加入者数で割った「ひとり当たり医療費」が用いられるが、以下の三つの要素に分解されることが知られている。

三つの要素

1. 疾病の診療の「発生率」（入院開始割合、外来の受診開始割合）
2. 疾病の診療の「期間」（入院の在院日数、外来の通院日数・通院期間）
3. 疾病の診療の「単価」（入院1日当たり医療費、外来1日当たり医療費）

本研究においても、発行形式の設問と関連が見られた、ひとり当たり入院決定点数について、以下の三指標を算定し¹⁸、「Q_8 a.申請を受理後、交付までの時間はどの程度ですか?」「Q_8 c.医療券を本人へどのように渡していますか?」の設問の回答との間で平均値を比較した¹⁹。

受診率＝レセプト件数／被保護者数

1件当たり日数＝受診日数／レセプト件数

1日当たり医療費＝決定点数／受診日数

その結果、三要素のうち入院1件当たり日数に差がみられ、他の二要素には差が見られなかった（結果の詳細は参考資料④）。

¹⁸ 1人当たり医療費は、これら三要素の乗算により表される。

1人当たり医療費＝受診率 × 1件当たり日数 × 1日当たり医療費

（参考）厚生労働省 平成22年度 医療費の地域差分析

- <https://www.mhlw.go.jp/topics/2013/02/dl/tp0215-12-04p.pdf>

¹⁹ 全ての設問間の組み合わせにおいてt検定を実施した。ここで報告した関連については等分散性を仮定する場合だけでなく仮定しない場合においても有意な差が観察されたものである。

設問「Q_8 a.申請を受理後、交付までの時間はどの程度ですか？」については t 検定において、「3 1 カ月以内」において「2 1 週間以内」と比較して以下の結果が観察された。

- ひとり当たり入院決定点数：有意に多い
- 入院レセ 1 件あたり日数：有意に多い

図表 3-38 医療費 3 要素と医療券交付までの時間

Q_8 a.a.申請を受理後、交付までの時間ほどの程度ですか？（当てはまるものを一つ選択）		ひとり当たり入院決定点数 _NO	ひとり当たり入院レセ件数	入院レセ 1 件あたり日数	入院 1 日あたり決定点数
1 その場で即座に交付する	平均値	3907.89	.1195	20.4521	2336.8480
	度数	153	153	153	153
2 1週間以内	平均値	3571.80	.1151	19.4771	2380.6271
	度数	44	44	44	44
3 1ヵ月以内	平均値	4257.89	.1070	21.5139	2180.8289
	度数	233	233	233	233
4 1ヵ月後以上	平均値	5374.19	.1331	23.6373	1716.5307
	度数	3	3	3	3
合計	平均値	4072.23	.1124	20.9465	2253.0441
	度数	433	433	433	433

設問「Q_8c.医療券を本人へどのように渡していますか？」についてはt検定において、「3 医療機関に交付」において「1 本人に手渡し」と比較して以下の結果が観察された²⁰。

- ひとり当たり入院決定点数：有意に多い
- 入院レセ1件あたり日数：有意に多い

図表 3-39 医療費3要素と医療券の本人への手渡し

Q_8_c.医療券を本人へどのように渡していますか？ (当てはまるものを一つ…)		ひとり当たり入院決定点数 _NO	ひとり当たり入院レセ件数	入院レセ1件あたり日数	入院1日あたり決定点数
1 本人に手渡し	平均値	3624.69	.1152	20.1666	2328.3047
	度数	126	126	126	126
2 本人に郵送	平均値	5702.83	.0993	18.7248	3067.9579
	度数	1	1	1	1
3 医療機関に送付	平均値	4256.24	.1112	21.2541	2223.5732
	度数	308	308	308	308
合計	平均値	4076.63	.1123	20.9333	2255.8503
	度数	435	435	435	435

²⁰ 「2 本人に郵送」の選択肢は度数が1であったことから、他の選択肢の群と比較するための検定は実施できなかった。

第4章 インタビュー調査

本調査において、アンケート調査は以下の二段階で実施した。前者は、先行研究が少なく実態が明らかになっていないことから、後者よりも重点的に実施した。福祉事務所の選定においては、都市部と地方、市と都道府県といった福祉事務所が置かれた状況の違いにも極力留意して行った。

後者のインタビューは、アンケートの「医療扶助業務における課題について」に関する設問の自由回答において、特徴的な回答を行った福祉事務所を対象に実施した。各事例の詳細については、次ページ以降に掲載した。

- アンケートの調査票を作成するための福祉事務所へのインタビュー（7件）
- アンケート調査結果に基づく、福祉事務所へのインタビュー（3件）

4.1 市区の福祉事務所

事例のポイント

- 市民課の協力を得て、支所では市民課職員が診療依頼書発行の窓口対応を行っているため、地区担当ケースワーカーの事務負担は減っている。
- 生活保護申請時に、役所内での個人情報共有に被保護者に同意していただき、他部署でも取り扱いができる仕組みになっている。

医療券発行の手続きの流れ

- 医療券発行の手続きは、被保護者が市役所の社会福祉課もしくは支所で診療依頼書の申請を行い、社会福祉課が医療券を発行する流れになっている。被保護者は複写の2枚目を持って医療機関を受診する。医療券の発行は後日となる。
- 事務手続を簡略化するために、医療券は福祉課と医療機関等のみでやりとりが行われ、被保護者の手元には届かない。
- 診療依頼書がタイムリーに地区担当ケースワーカーの手元に届くわけではないが、チェックは行っている。重複受診や頻回受診等については、業務委託業者がレセプトチェックを行っている。
- 生活保護世帯のうち7.5～8割が医療扶助を申請している。ケースワーカーの業務全体から見た、医療扶助に係る業務は5%程度だが、健康や医療という広い視野で見た場合は10～15%を占めている。
- 10年ほど前は1カ月に申請者が3名というペースであったが、現在は1日に3名の申請を受ける日もある。若い人の申請が増えている印象がある。

図表 4-1 医療券発行手続きの流れ

- ①申請者が市役所で申請
- ②診療依頼書（住所、氏名、受診する機関、申請理由など）の発行
- ③複写式になっており、申請者は2枚目の紙を医療機関に提示
- ④医療機関から市の医療担当へ連絡
- ⑤診療（現物給付）
- ⑥市は医療券を発行
- ⑦申請者の医療機関への給付が行われる

医療券に関する事務における負担

- 地区担当ケースワーカーの業務のなかでは、医療扶助に関する事務はそれほど大きな割合を占めてはいない。一部を外部委託していることもある。ケースワーカーの人員の標準数は80世帯につきひとりであるが、標準は満たせていない状況にある。
- 診療依頼書はアクセスの良い支所で被保護者が取得・提出ができる。支所は市民課が運営しており、結果的に福祉事務所の負担軽減に繋がっている。
- 生活保護を申請する際に、市役所内の職員の間での情報共有に関して同意を得ている。支所に提出された診療依頼書は、まとめて福祉事務所に届けられた後、担当の事務官が重複受診等のチェックを行う。さらに申請者により各地区担当ケースワーカーに振り分けられ、詳細なチェックが行われる。
- 出張所の窓口で理不尽な要望を言う人がいるという。その対応は市民課にとって負担が大きく、市役所内で検討課題とされることもある。

独自の取り組みやその他の内容

- 医療機関との連絡は取れているほうだと思う。市外にある医療機関も少なくないが被保護者が医療機関に何も持たずに行ったとしても、何かしら連絡が来るような仕組みになっている。
- 被保護者が急に体調不良になった場合等は、市から医療機関に連絡し、診療依頼書等の発行は後日必ず行うので、診察してほしい旨を伝えている。その場合、医療機関から市に診察報告の連絡が来る流れが多い。
- 医療扶助の業務は年々複雑化、複合化しており、個々の職員の負担を増やさないようにするのが大変である。

4.2 市区の福祉事務所

事例のポイント

- 国が定めた手順に則って医療券を発行している。急病の場合は、被保護者が福祉事務所に電話した後、医療機関を受診できるようにしている。
- 医療券の発行・発送はすべて外部委託しているため、事務における負担はあまり感じたことはない。

医療券発行の手続きの流れ

- 基本的に国の方針に則って行っている。通常の手続きの流れとして、被保護者本人が傷病届を記入して、窓口で申請を行い、担当ケースワーカーが受理し、医療扶助の適用、決定が必要となれば、要否意見書を発行し、決裁手続きを行う。
- 医療券の発行・発送業務は外部委託業者が行う。医療券が出来上がると被保護者には窓口まで受け取りに来てもらうようにしている。手続きの途中、医療機関とは郵送のやりとりがあるため、医療券発行までに 2 週間～1 カ月程度の時間を要している。
- 月末に申請があった場合は、医療機関の請求の都合で、要否意見書を送る際に医療券と一緒に送り、後から意見書の審査を行うこともある。
- 風邪、インフルエンザ、腹痛等の急病や特別な理由があり窓口に来られない場合は電話で受診希望を受付している。原則として、被保護者本人が福祉事務所に電話することになっていて、その後は直接、医療機関に行き、受診できるようになる。その場合、福祉事務所は電話連絡を受けた後、被保護者が受診する医療機関に電話し、被保護者が受診する旨を伝え後日、医療券を直接、医療機関に郵送する、流れとなっている。

医療券に関する事務における負担

- 医療券の発行・発送に関しては、すべて外部の業者に委託をしているため、事務作業等に負担に感じることはない。
- 事務手続きに関しては、委託ということもあり、偽装請負として問題にならないよう、書類のやりとりや指示の手順等に気を付けている。
- 本来ならば、医療機関に可否意見書を書いていただき、その後嘱託医が確認をして、医療券を発行する流れが望ましいが、郵送のやりとりだけでも2週間～1カ月を要する。医療扶助はあくまでもセーフティーネット。医療機関に負担をかけるのはよくないので、タイミングによっては医療券と可否意見書を一緒に郵送してしまうこともある。
- ケースワーカーを希望する職員が少ないことが課題となっている。現在、ケースワーカーの4分の3が事務職で、少しずつ介護職のケースワーカーを増やしていきたいと思っている。いまのところ、専門性の高い非常勤を採用して、組織を支えてもらっている。
- 被保護者が急病などで、休日・夜間診療を受ける際、医療費の1割負担（後日、返金）をしなくて済むようにしたい。

独自の取り組みやその他の内容

- 2021年から始まる国の「健康管理支援事業」を他に先駆けて行っている。被保護者に対しては病気になって医者にかかり、医療費を出すのが基本的な考え方だったが、国から、健康維持も含めてトライすべく計画を作るように言われ、2018年から委託を受けて実施している。
- 疾病ごとの受診状況等の現状把握を行うため、システム開発を行っている。これにより、重複受診の防止や健康管理に繋げていけるのではと思っている。
- 生活保護の有子世帯に対し、学校と連携し、新たな取り組みを行っている。将来、子どもたちが、昔生活が苦しかったことに負い目を感じないように、18歳までの子どもたちの自宅を訪問し、現状を確認した上、将来どうなりかたいか等をヒアリングして、計画的にプログラムを作成する事業を試験的に行っている。

4.3 都道府県の福祉事務所

事例のポイント

- 医療券は事後発行するケースが多いが、不正が起きないように2つの部署に書類を回覧して、確認作業を行っている。
- 夜間・土日祝は、生活保護受給証を保険証のように運用することにより、被保護者の自己負担なく、急病に対応している。
- コストを掛けている割には、事務手続きが煩雑で手間が掛かる。

医療券発行の手続きの流れ

- 当福祉事務所が管轄するエリアは5町で、最も遠い世帯までも車で1時間以内に収まっている。市よりも所管広いことから、65から70世帯にひとりのケースワーカーが配置されている。
- 郡部のため診療依頼書方式で運用している。
- 通常の手続きの流れとしては、被保護者が医療機関で診察を受けたい場合、最寄りの市町村事務所に置いてある保護変更申請書に、受診の理由、いつから、どこの医療機関に行きたいのか等を記入し、提出。申請の控えを持っていけば、医療機関を受診できるようになっている。
- 福祉事務所は申請を受付けると直ちに診療依頼書を病院長あてに発送。医療券は事後的に事務所から直接、医療機関に送られることになる。
- 入院や長期通院の場合は上記の手続きに加え、医療機関が記入する要否意見書が必要になる。

医療券に関する事務における負担

- 稟議に時間を要していると感じる。生活保護課のケースワーカーが起案し、同課の決裁が下りると、発券業務を行う保護福祉課に書類が回される。2つの課で確認することで不正が起きないようにしている。いろいろ試したが、システムではできないことなので、すべて手作業。1日数十件、書類が回らない日はない。
- 通常の手続きを取らずに直接、医療機関に行ってしまう人が多い。そのため、後日、医療機関からの問い合わせ対応に時間が取られることがある。

独自の取り組みやその他の内容

- 生活保護受給証に（休日・夜間緊急医療証）と記載している（保険証方式）。急を要する場合は、被保護者は医療機関に受給証を見せれば自己負担なく受診できる（後日、医療機関から事務所に電話連絡が入る）。
- 緊急搬送・入院等で被保護者が保護変更申請をしないまま医療機関にかかってしまった場合は、「職権による」理由で医療券を発券している。
- 被保護者が直接、医療機関に行ってしまった場合、本人から電話が来ることはなく、医療機関からレセプト請求のタイミングで「医療券が届いていない」旨の電話がかかってくる。
- しかし、現在では、レセプト請求に必要な受給者番号は毎回変わるわけではないことから、管内ではそのような事例は無いが、医療機関から福祉事務所に無断でレセプト請求を行うことも可能である。
- システムが入る前の時代に、厳密に行っていた時代は、福祉事務所が毎月医療券を発行し医療券に異なる番号をふっていたことから、医療機関はその番号をレセプトに書かないと請求できなかった。
- 医療券の発券が事後的になっている実態が問題と感じる。内部では、「医療券は有効に機能していないのではないか、意味をなしていないのではないか」「医療券は適正運用のゲートになっていないのではないか、そもそもゲートの必要性をあまり感じない」等の声もある。

4.4 市区の福祉事務所

事例のポイント

- 医療券発行の事務における負担はコストがかかるということ。人件費だけでなく郵送費も存在し、無視できない。
- 訪問看護や訪問介護では算定要件を満たしているかをまずチェックし、要否意見書を出す流れで取り組んでいる。

医療券発行の手続きの流れ

- 基本的な流れは、国から決められた手順の通りに行っている。例外的なものは特にない。被保護者が申請書類を記入し、必要と認められた場合に医療券が交付される。被保護者は医療券を持って医療機関を受診。医療機関は医療費を市が請求を取りまとめている部署に提出し、役所に届くという流れとなっている。
- 医療券の発行は外来であれば直ちに発行される。問題なく承認されることが多いが、嘱託医の判断によっては、後から却下される場合もある。
- 被保護者によっては、事前に申請を行わずに直接、医療機関へ行ってしまう人がいる。物理的に移動が難しいという理由の他に、「面倒だから」、「そもそも申請する必要があるという意識がない」、「医療機関と顔見知りだから」等さまざまな理由がある。その場合には、後日、福祉事務所から直接、医療機関に医療券を郵送することになっている。

医療券に関する事務における負担

- 医療券の発行には、その事務による人件費だけでなく、医療機関への郵送費もかなりかかっている。
- 嘱託医のチェックは実際のところ、注意が必要なところだけに限定して行われているようであり、形骸化してしまっているのではないかと感じる。
- 外来等は保険証に準ずるものを持たせて、受診できればいいのではないかと思う。入院や施術等は、これまで通りの手続きの流れで行えばよいと感じる。
- 市内 3 カ所の区分があり、それぞれの規模感が異なる。規模により嘱託医の配置日数も変わる。
- ケースワーカーは一福祉事務所あたり 140 人程度配置している。ひとり当たりの担当数は 80 ケースを目標としているが、実際には 100 ケースほどになっている。

- ケースワーカーは年々減っており、採用条件もあまり良くないため、誰も来てくれないのではないかと危惧している。福祉関係の有資格者採用は 7 割程度となっている。
- 「かかりつけ薬局制度」を導入し、薬剤費は削減には効果があったが、今のところ省力化の効果はあまり感じられない。むしろかかりつけ薬局の管理業務が増えたと感じる。

独自の取り組みやその他の内容

- 訪問看護の医療費が年々、増加傾向にあるため、確認をしたところ、算定要件を満たしていない事例がみられた。そのため、チェックシートを作成し、訪問看護の事業者へ訪問介護の必要性の理由を聞き、要件を満たしているかをまずチェックしてから、要否意見書を出すという流れで取り組んでいる。これにより、後になってから不可ということを防ぐこともできる。
- 2013 年から「かかりつけ薬局制度」を導入している。導入前の 3 カ月と比較して、ひとり当たりの薬剤費を確認したところ、平均 1054 点減少していた。
- 「かかりつけ薬局制度」を導入後、1 年間でマイナス 3200 万円くらいの効果があると試算している。一方、事務作業においては、調剤券の発行は少なくなったものの、とくに省力化は感じられず、逆にかかりつけ薬局の管理作業が増えてしまったと感じる。

4.5 市区の福祉事務所

事例のポイント

- 事務手続省略のため、被保護者とのやりとりは電話のみだが、医療券発行は毎月、作業日を決めて行っている。
- 頻回受診、重複調剤を減らすために、対象者リストを作成し、レセプトチェックを徹底して行っている。

医療券発行の手続きの流れ

- 被保護者が医療機関にかかるときは、必ず福祉事務所に電話するようにと周知している。電話を受けた後、福祉事務所から医療機関に「誰が○月○日受診する、医療券は○日に送る」と電話で知らせる手順で行っている。
- 要否意見書については、最初に生活保護を申請したときの聞き取りにより判明した病院にすべて送るようにしている。それ以外、保護開始してから新たに行くようになった医療機関については、4カ月継続して診療が続いた場合には、医療券を送るタイミングで同封している。
- 医療券は月3回、決まった日程で、医療機関に一斉発送を実施している。
- 医療券、調剤券等は直接、被保護者の手元に渡ることなく、福祉事務所と医療機関、薬局との間のみでやりとりをしている。
- 医療券の更新の場合、要否意見書にある見込み期間という欄に継続が必要か、必要であれば何カ月要るのかを記入し、医療機関に提出していただく。治療の見込期間については医療券を自動で、毎月、1回目の医療券発送日に送っている。見込期間が過ぎたタイミングで、最後の医療券と同時に、その翌月、1日以降の意見書を同封して、引き続き、継続するかを医療機関に問うようにしている。

医療券に関する事務における負担

- 事務手続きを省略するために、被保護者とは電話のみのやりとりをしている。手続きが手軽な上、医療費を一切負担することなく医療機関を受診できてしまうので、医療費が増えるというデメリットも感じている。
- 医療券の発行は月3回で日にちを固定して行っている。毎月特に初回に集中してしまうため、その日の作業はかなり膨大になってしまう。管理事務、医療担当、嘱託など4人で数時間かけて封入作業を行っているが、おそらく随時その作業をす

るよりは負担は少ないと思う。

- 頻回受診で指導対象になる方は、年間 10 人いるか、いないか。対象者には主治医の意見書を持って行き、一度指導させていただくと、適正な受診回数におさまるのであまり問題視はしていない。
- 向精神薬の重複は毎月、30～40 件程度あるが、実際に指導に至るケースは少ない。重複の理由のほとんどは、月途中で薬がなくなって、何らかの理由で病院を変え、そこで薬もらってしまうため。
- 被保護者の方が土日に初診で緊急にかかったとき、医療扶助受給者だと証明することができなくて、10 割負担で支払いをしてもらうことがある。その場合、被保護者から週明けに市役所に電話してもらい、後日すぐ医療券を送って、返還していただくという形になるが、そのようなケースは年に 1 件あるかないかで、あまり大きな問題にはなっていない。

独自の取り組みやその他の内容

- 被保護者の申込書類は一切なく、電話でのみの手続きで受診できるようにしている。被保護者は医療券、調剤券を持たなくてよいため、医療券の紛失や提出忘れによる事務処理の手間を省ける。
- 市役所の所在地は市内のかなり端のほうに位置している。市内全域から公共の交通機関を使って簡単に来られないことと、膨大な数の受給者に対応するには、電話での手続きが最適だと思っている。
- 頻回受診、重複調剤を減らすために、対象者リストを作成し、レセプトチェックを徹底して行っている。向精神薬についても同様。保護法にある 15 日以上、直近 3 カ月で 40 日間の方については、ケースワーカーに事情を確認してもらい、頻回と認められた場合、主治医に意見書を送ったり、嘱託の先生にレセプト見てもらい、頻回受診の必要があるのかをたずねたりしている。最終的に頻回と認められる方については適正な受診回数にするように指導させてもらっている。
- レセプトの分析は専門業者に業務委託している。分析結果は専門の看護師が受診の必要性の有無を判断し、不必要だと思われるレセプトについては、ケースワーカーと相談の上、適宜、被保護者を訪問し指導、説明を行っている。

4.6 市区の福祉事務所

事例のポイント

- 国が定めた手順通りに医療券を発行しているが、被保護者の認知が浸透していない。
- 人口が多いため、医療機関から戻ってきた要否意見書をさらに嘱託医が審査する手順が負担になっている。

医療券発行の手続きの流れ

- 基本的には、国が決めた手順に則り、行っている。通常の手続きとしては被保護者が福祉事務所に来て、傷病届（いつ、どこの医療機関に、どんな病気でかかりたいのか等）を記入し、申請。書類に基づいて医療券を窓口で医療券を発券するという流れになっている。
- 要否意見書は初診時には発行しない。初診で医療券を発券した後、3カ月は治療継続する見込みとして、自動的に福祉事務所から郵送している。例えば10月が初回の場合、窓口に来てもらって医療券を交付するが、11月以降の11月、12月分については、一定の期日を定めて、福祉事務所から各医療機関に医療券を送っている。
- 継続の場合は10月初診の場合だと、11月に4カ月目以降に治療が必要かどうかについて医療機関に問い合わせる形の要否意見書を福祉事務所から医療機関に発券、発行させてもらっている。要否意見書が戻ってきたら、今回は治療見込み期間に基づいて最長で6カ月継続して医療券を出せるようにしている。
- 緊急時は事前手続きをせずに直接、医療機関に行ってもよいことを説明している。しかし、被保護者の理解が徹底しておらず、通常時でも手続きをせずに医療機関にかかってしまう人が少なくない。その場合、医療機関から電話が来る。

医療券に関する事務における負担

- 国から不正防止のために医療券番号を固定しないように言われた後で、やはり固定化するように言われ混乱した。システム改修の都合があるので、実際は実施要領上の医療券の発券の仕方としては違う形をとらせてもらっている。現実の部分も踏まえて、やらせていただいている部分は多々ある。
- 医療機関から戻ってきた要否意見書をさらに嘱託医が審査しなければならない手順が負担に感じる。受給者の数が多いのでどうしても時間がかかってしまう。

- 以前は初診の際、6 カ月分の医療券を出して、そこで初めて要否意見書を送っていた。ところが初診は 3 カ月未満で治療が完了することが多いということで、少し縮めて、本当に必要であれば要否意見書を書いてほしいという方法に変える等、無駄な書類を出さないような改善策を考えている。
- 現状、医療機関には要否意見書を無償で書いてもらっているため、「負担が大きい」との医師会から意見が寄せられている。
- 緊急時や継続受診以外でも、直接医療機関に行き、受診してしまう方がいることに若干困っている。
- 頻回受診の指導対象者は現在、ひとつの地域に 1、2 人程度となっている。以前ももっと多かったが、何年もかけて指導をやってきた成果があらわれたのか、かなり減ってきている。
- 被保護者数が膨大なので、要否意見書の発行作業に時間が掛かり、かなり苦勞している。
- 医療券自体も保険証と同様に、毎月、月初めに医療機関に、福祉事務所に取りに来て、医療機関に提出していただかないといけない、と話しているのだが、「面倒くさい」「医療券なんてものを、保険証があれば持っていかなくていいだろう」という意見も結構ある。医療券を取りに来ないという方もいて、その場合はファックスや電話が病院や薬局からきて、医療券を送ってほしいと言われることがある。

独自の取り組みやその他の内容

- 頻回受診対策にはまず、月 15 日以上で、年 4 回の把握月を含めて前月 3 カ月間で 40 日以上頻回受診とみなされるような対象者を選定した上で、嘱託医の先生からも意見を求めるようにしている。場合によっては訪問した上で、ケースワーカーと面談して、被保護者に対して頻回と認められれば指導を行っている。まずは担当ケースワーカーが個別指導した上、嘱託医・主治医からの声掛けを実施している。反発の声もあるが、福祉事務所と医療機関の双方から指導することで、理解してもらうようにしている。
- 来年度から始まる生活保護者の健康管理支援事業をほかに先駆けて行っている。健康管理支援の一環で、定期健診を福祉事務所で開催し、順次その回数を増やしていく予定。
- 保健師による健康相談を実施している。保健師は生活保護担当のケースワーカーに同行訪問し、相談業務を行うこともある。

4.7 都道府県の福祉事務所

事例のポイント

- 被保護者が医療機関にかかる場合は、役所で連絡票を発行してもらるか、生活保護受給者証を持って直接行く方法の2種類。医療券は事後的なものとなっている。
- 被保護者確認など、医療機関に求めている負担が大きいと感じる。

医療券発行の手続きの流れ

- 町村部なので、手続は通常の流れとは少し異なっている。被保護者が医療機関にかかりたいときは、まず最寄りの町役場の福祉課に医療扶助の申請をする。福祉課は連絡票を発行し、被保護者はそれを持って医療機関を受診できる。福祉課は被保護者が受診する旨を各医療機関に電話連絡する。ケースワーカーが被保護者の訪問の際に各町役場に立ち寄り、連絡票を回収し、1カ所に集めて登録。医療券は後日、医療機関に郵送をする。
- 生活保護受給者証を持って、被保護者であることを確認してもらえば、事前の連絡等がなくても、自己負担なく医療機関にかかることができる。
- 県外の医療機関にかかる場合は、福祉事務所から事前に該当医療機関に電話をし、郵送で書類を送るようにしている。
- 長期通院や入院の方の要否意見書の更新作業は、期限が切れる2カ月前を目安に継続発行が必要かどうかを担当ケースワーカーに確認している。必要に応じて医療券と要否意見書を医療機関に送付し、返信を待ってから継続手続を行っている。

医療券に関する事務における負担

- 長期通院の被保護者は疾患が慢性化していることが多く、半年ごととはいえ、医療機関が書く要否意見書の文章が毎回ほぼ同じになってしまっている。この作業自体に疑問を感じる。
- 月末の受診に対して、医療機関から「医療券を送って下さい」と電話を掛けてもらう手間をいつも申し訳なく思っている。県の所属の被保護者が間違っても市の事務所に相談に行ってしまった場合は、相談にのってもらおう等、お願いしている。
- 県（町村部対象）の事務所だが、同名市の中にあるため、市の福祉事務所への請求と混同されることがある。
- 県の所属の被保護者が間違っても市の事務所に相談に行ってしまった場合は、相談

にのってもらおう等、お願いしている。

- 毎月の医療券の発行は 300 枚程度と少ない。ひとりのケースワーカーが抱えるケースはだいたい 50 人。それほど多い件数を抱えているわけではないため、被保護者にもきちんと向き合えていて、医療機関や地域包括担当と連携を取りながらやれていると思う。
- ケースワーカーが毎月、レセプトをチェックすることはないが、医療担当が確認を行っている。廃止や重複など異議がある場合は、フィードバックするようにしている。さらに嘱託医が来所時にはレセプトの中身が医療扶助の範囲を超えていないか、医療機関へのかかり方に問題がないか等、医療的な観点からの点検をしてもらっている。
- 自動車で片道約 1 時間を要する場所に行くことがある。1 軒で半日要してしまうが、担当しているケース数があまり多くないのと、半年に 1 回くらいなので、それほど負担にはなっていない。
- 頻回・重複受診はそれほど多くはない。特定の方が問題となるケースがほとんどで、役場の保健師をはじめ、医師、薬剤師等がそうなる理由をよく把握しているため、連携して対応している。
- ジェネリック薬の処方嫌がる方がいる。理由を尋ねると、一度処方されたときにたまたま肺炎をこじらせて、入院したことがあり、その時からジェネリック薬に対して、不信感を抱いているとのことだった。そのような背景がある場合には、病院や地域包括の方に協力をお願いして説得してもらっても、なかなか納得してもらえないこともある。

独自の取り組みやその他の内容

- 町役場の福祉課に立ち寄り、申請書を記入し、連絡票を受け取れば医療機関にかかれるようにしている。
- 休日・夜間や救急の際には、生活保護受給者証を見せれば、自己負担なく医療機関を受診できるようにしている。いまのところ、ルールを守って利用してくださっているようで、問題は生じていない。
- 町村部は被保護者の、かかりつけ医療機関の数がそれほど多くないので、ひとつの医療機関に何十人もかかっているケースが多い。医療券の発行を月の中旬頃に定め、リストのような「連名医療券」で運用している。毎月中旬までは連絡票が来てからの医療券送付で時間を要するが、なるべく毎月の診療報酬の請求日に間に合うように医療機関に届くようにしている。中旬以降の医療券の発行は随時行っている。

4.8 市区の福祉事務所（アンケート後）

事例のポイント

- 被保護世帯数は少なくないが、架空請求の可能性を考え、受給者番号を新規申請及び更新ケースにおいても固定せず毎月変更している。
- 窓口対応は、市民課の協力を得て出張所については分担し、業務負担の軽減を行っている。

医療券発行の手続きの流れ

- 基本的には、以下の標準的な流れで進めている。医療機関によっては医療券を持ってこなくてもいいというところもあり、その場合は月末にまとめて医療券発行の連絡が来る。

図表 4-2 医療券発行手続きの流れ

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">①被保護者による保護変更申請書の提出②診療依頼書の交付③医療券・調剤券の交付④診療⑤医療機関からの要否意見書の提出 |
|---|

医療券に関する事務における負担

- 医療券発行の手続きの際に、年に 1、2 回は医師から不満を言われることがある。こちらにも言い分があるが、医師会との兼ね合いもあり、厳しい意見が言いづらい。関係がこじれると他の部署にも迷惑がかかる。
- 定例（月末）にある程度まとめて送付しているが、A4 で 2500 枚以上におよび、半日ほど印刷機を動かし続ける状態になる。
- また定例に加え、連絡があればその都度送付している。以前は定例のみの送付にしていたが、医師側にも受給者番号が分からないと事務が進まないという苦言を呈され、改善した経緯がある。
- 月初めには医療券を出してほしいと開業医から依頼を受ける。個別対応しているが、件数が少ないからやれているという状況。医療機関ごとに対応を変えている面がある。

- 医療券の申請は毎月約 3000 枚。ひとり当たり 1 枚という他に、委託業者のシステムでは連名簿という方法もオプションで取ることができるが、その場合は市役所が業者に追加費用を払わなければならない、国の補助もつかないので自腹となるのがつらい。
- 来年度からは電子決裁のシステムを入れるが、その導入費用（年間 300 万＋端末代）もすべて自腹。市の方針で端末は購入せずリースとする。紙媒体による申請では、決裁処理が間に合わないままに給付が先行する可能性があり、ケースワーカーのリスクが高く、電子決裁のシステムが必要である。
- 被保護者健康管理支援事業も、国保部門の KDB と同様の国が提供するシステムがあれば外部の業者と契約しなくてよく、システム内で完結するので楽。国保とほぼ同じ内容を実施するにも関わらず市は外部委託しなければならない。
- 被保護者健康管理支援事業は取り組みとしてはいいと思うが、予算もケースワーカーも足りない。ケースワーカーの数字は社会福祉法成立時に定められた基準で、その頃と比べると個人の権利意識が強くなり負担がどんどん大きくなっている。

独自の取り組みやその他の内容

- 市の面積が広いので、市役所本庁だけでなく出張所でも、診療依頼書を発行している。
- 出張所の管轄は市民課であり、上記のような協力関係が 20 年以上ある。窓口対応が難しい被保護者は現状それほど多くない。
- 架空請求防止に対応するため、受給者番号は毎月変えている。全件チェックはできていないが、できるだけ入力担当が確認するようにしている。内部で、固定式にしようという話になったこともあったが、不正が起きる可能性もあるのでよくないのでという結論に至った。国の通知として番号は固定でもよいという話になっていたのは知らなかった。
- 固定式を悪用した不正が過去に 1 件だけあった。1 年前に隣接する県の医療機関で複数の市にまたがって何千万もの架空請求があった。隣接する県から連絡があり明らかになったが、結局、問い合わせた時点で、医療機関は存在しなくなっており電話もつながらなかった。

4.9 市区の福祉事務所（アンケート後）

事例のポイント

- 要否意見書に関して、医師へ必要事項への記入や可読性等求めたいことがあるが、なかなか言えない状況である。
- 一方で、医師の負担も大きいため、福祉事務所から多くは求められない状況がある。

医療券発行の手続きの流れ

- 通常の手続きの流れとしては、被保護者本人が傷病届を記入して、窓口で申請を行い、受理する。この際に、受診したい医療機関と薬局を記入してもらう。その場で医療券を発行し、それを持って通院できることになっている。
- 高齢者や障がいのある方で、福祉事務所まで来ることが難しい場合は、受診する前に電話で連絡をいただき、直接医療機関に医療券を送付することになっている。電話連絡のみの方は、全体の4割ほどいる印象。高齢者と障がい者が多いが、そうではない方もいる。
- 3カ月以上の通院や入院の際には、要否意見書を提出していただくことになっている。

医療券に関する事務における負担

- 現在、事務に関する業務を担っているのは、福祉事務所で1名となっており、介護保険の手続き等もひとりで行うため、業務過多になっている。しかし、人員増の予定等もないため、なんとかこなしているというのが現実である。
- 月末には、400件程度の請求がくるため、それをひとりでさばくのは、無理だと感じている。
- 要否意見書に関しては、医師に必要事項の記入漏れの指摘や読める字で書いてほしい等と求めたいことがたくさんあるが、なかなか言い出せない。

すべての医師というわけではないが、一部の医師は読み取れないような字で書類を記入している。また、どういう理由で医療を必要としているのかを知りたいのに、「医療要」としか書かれていないこともある。そのような書類を見るたびに、本来の生活保護の自立援助とは違うと感じることがある。

- 要否意見書に被保護者の状態について「関節痛のため、就労不可」等の記入をよく目にする。医療が必要であることは読み取れるのだが、痛みの原因等が書かれておらず、わからないことが多い。せめて、どのくらいの期間の通院が必要であり、どのような作業であれば可能なのか等を記入してほしいと思う。
- 要否意見書の内容について、詳細な記入を求めたこともあるが、医療機関から「それならば、有料にしてほしい」と言われてしまった。確かに医師の負担は大きいと感じているため、こちらとしても、多くは求められない。

独自の取り組みやその他の内容

- 2021年から始まる国の「健康管理支援事業」の一環として、現在導入しているシステムを活用し、糖尿病の発症リスクの高い人を洗い出すことにしている。対象者には、保健センターの保健師と同行訪問を行うことや、食事指導、健康診断を受けよう促す等を行っていくことになっている。

4.10 市区の福祉事務所（アンケート後）

事例のポイント

- 市地域が広く、被保護者世帯が医療扶助申請のために福祉課に出向くのが困難なため、通院連絡は電話で一本化している。
- 月に1回、医療券の発送作業日を決めて、行っている。

医療券発行の手続きの流れ

- 被保護者が医療機関を受診したいときは担当のケースワーカーに「いつ、どこの病院行くか」を電話連絡する。担当ケースワーカーが生活保護システムで医療券の発行処理をし、医療機関に電話連絡をする。医療券は毎月決まった日（20日前後）に各医療機関に郵送している。それ以降および事前連絡なしで受診した分については、各医療機関等から「医療券・調剤券交付申請書」としてFAXでまとめて送られてくるものを医療担当職員2名が手入力に対応し、発送している。
- 3カ月以上の通院や入院には「要否意見書」を医療機関に記入してもらい、本来の手続きを行っている。
- 夜間・休日は福祉課に電話ができないため、「なるべく行かないように」と説明しているが現状は負担金なしで医療機関にかかっている。

医療券に関する事務における負担

- 毎月約8000～9000件を処理している。そのうち、約4000件は手入力になり、処理に手間がかかっている。約1000件以上は事前連絡なしで受診している被保護者のものとなっている。
- 事前連絡なしで受診する被保護者が多いので、医療機関からの問い合わせの電話対応に時間が取られてしまう。
- 通院連絡を電話で受け付けているため、電話対応がとにかく多い。とくに休日明けは電話が鳴りっぱなしになることがある。
- 要否意見書のチェックは職員2人が担当。システム上有効期限を伸ばす作業に手間が掛かる。毎日たまらないようにこまめに行うようにしている。
- 発送作業は職員2人に加え、パート職員とともに手作業で行っている。課内のプリンタで印刷していて、手間だけではなく紙代やインク代等のコストも負担に感

じる。

- 職員 2 人は書類しか見ておらず、被保護者の状況がよくわからないため、医療の要不要の判断が難しい。
- 医師の書く要否意見書の文字が雑で、読めないことが多い。医療用語に精通した嘱託医でも読めないことがあり、医療機関に返却して書き直してもらうことがある。毎回 200～300 枚見てもらう中に 1、2 枚は必ずある。
- 不必要なのではと思われる、あんまマッサージの請求が今年度、昨年度に比べ 100 件も増えた。毎回同一施設、同一マッサージ業者で同一訪問医療の医師が意見を出していると特定ができているため、嘱託医と対策や調査方法を検討している。被保護者本人が必要としているのか、施設側がすすめているのか実態が把握できていない。訪問医療なので往診費だけでも 1 回 2700 円はかかり、10 回お願いすると施術費もあわせ、ひとり当たり月に 5、6 万円に上る。本人が望まない受診があれば防ぎたいと考えている。
- 受給者番号が固定化されたことで、請求していないのに医療機関からレセプトだけが届くことがある。保護廃止になっていた場合、処理に手間が掛かる。一方、番号固定化のメリットとしては、医療機関から問い合わせにすぐに答えられ、レセプトや請求書の間違いが少なくなったことが挙げられる。
- 無料で受診できるため、問診を受けただけで満足して帰ってしまう被保護者がいる。
- ジェネリック薬を拒否する被保護者がいる。だいたい同じ方だが、毎回の説得に薬局は苦勞している。

独自の取り組みやその他の内容

- 市地域が広く、被保護者が福祉課に出向くのが難しいため、従来の手続きを取らず、通院連絡を電話で一本化した。医療券は直接、医療機関に送付している。
- 月に 1 回 (20 日前後)、医療券発送の作業日を決めている。その都度行うよりも効率がいいように思われる。

第5章 総合考察

5.1.1 文献調査及び事前インタビュー調査

文献調査は、学術的な先行研究が少なく時間を要したが、各市の包括外部監査報告書等から、各福祉事務所において様々な方式で医療券及び要否意見書の手続きが行われていることや、様々な改善点が指摘されていることが確認できた。

また、医療券及び要否意見書の発行等の手続きについて示した自治体や福祉事務所のWEBページのフローからは、報告書上は適正な流れを示した東京都のフローだけを掲載したものの、その方式が様々であることが確認できた。

アンケート調査を実施する前の段階におけるインタビュー調査においては、アンケート調査において把握すべき論点を探索的に収集した。その過程で、受給者番号の固定化に関する論点、被保護者の医療券取得に関する手間に関する論点、職員の業務負担に関する論点、医療機関とのやり取りに関する論点などの重要性が明らかになった。

5.1.2 アンケート調査

アンケート調査からは、次のことが示唆された。単純集計からは、医療券の発行や制度運用等が福祉事務所によって異なることを、改めて定量的に確認することができた。例えば、「医療券を本人へどのように渡していますか？」の設問では、約3割が本人に手渡し、約7割が医療機関に送付していると回答した。

残業時間等の業務負荷に関する被説明変数を用いた分析の結果からは、「実態として、被保護者による医療扶助費の立て替えが発生する可能性はありますか？」の設問において、「立て替えが発生する可能性は無い」よりも「(医療機関にもよるが)被保護者が医療券を持たず、夜間・休日の受診の場合」等において医療事務担当者の残業時間が多かった。

そして、以下の課題があると回答した福祉事務所において、いずれかの職種の職員の残業時間が多くなっていた。

- 地区担当員の数が不足している
- 医師等の専門職の数が不足している
- 医療扶助業務に関わる事務系職員の数不足している
- 被保護者数が多い
- 医療券交付数が多い
- 自宅から事務所までの距離が非常に遠い被保護者がいる

医療扶助費に関する被説明変数を用いた分析の結果においては、ひとり当たりの入院外決定点数については、医療券の発行形式等の設問と想定される方向で関連が見られるものは皆無であった。当初想定された、医療券の発行形式の違いが被保護者による頻回受診等を行う余地を生じさせ、それにより医療扶助費が高まる等の仮説を支持する結果は全く見られなかった。

一方、ひとり当たりの入院決定点数については、いくつかの医療券の発行形式等の設問と関連が見られた。ひとり当たりの入院決定点数については、「医療券の本人への渡し方」及び「交付までの時間」に有意に関連していた。

5.1.3 事後インタビュー調査

アンケート後のインタビュー調査は、アンケートの自由記述欄に、主に医療券発行にかかる業務負荷等について積極的な記述があった福祉事務所を対象に行った。その結果、毎月の医療券の発行に際し印刷及び発送作業の業務負荷が大きく職員に負荷がかかっていること、また、受給者番号の固定化への対応方法が福祉事務所間で異なり、架空請求などへのリスクに備え受給者番号を変更している福祉事務所で業務負担があること、などが示唆された。

5.1.4 今後の課題等

本研究の今後の課題と限界については、以下である。医療券の発行形式と、ひとり当たりの決定点数の関係については、当初想定された外来(入院外)については関連が見られず、入院においていくつか有意な関連が見られた。医療券の発行形式と、ひとり当たりの入院決定点数に影響を及ぼすプロセスについては、医療機関等を対象にした追加的な実態把握が必要と考えられ、今後の課題と言える。

本研究の限界として、第一に、分析は1時点のデータを用いたクロスセクション分析であることが挙げられ、そのため、因果関係については不明であり、本研究で示した関連が実際は逆方向の因果関係である可能性がある。また、第二に、本研究でアウトカムとして用いた、ひとり当たりの決定点数や残業時間に対して関連する要因が、本研究のデータ以外に存在する可能性があり、それを分析に含めることにより本研究のデータ内の変数の関連が新たに観察されたり、あるいは、既に観察された関連が消失したりする可能性がある。

第6章 卷末資料

卷末資料には以下を含んでいる。

①調査票	p73
②度数分布・記述統計	p81
③残業時間及び決定点数と発行方式等	p95
④医療費 3 要素の比較	p127

①調査票

医療扶助の実施方式に関する実態調査

以下の設問にご回答下さい。回答が難しい設問は飛ばして結構ですが、出来るだけ最後までご回答下さいますよう、お願い申し上げます。

数字を記入する箇所には、単位の「人」などは記入せず、数字だけご回答下さい。また、時期の特定がされていない場合は、極力2019年10月に最も近い時点でご回答下さい。

1. 福祉事務所の概要について

貴福祉事務所および所管内の概要について、以下を教えてください（2019年10月に最も近い時点）？

- a. 貴福祉事務所名【記述】
- b. それを管理している地方公共団体名【記述】
- c. 被保護世帯数（所管している市町村合計；単位「世帯」）【数字】
- d. 被保護人員数（所管している市町村合計；単位「人」）【数字】
- e. ご担当者【記述】
- f. ご連絡先メールアドレス【記述】
- g. 貴福祉事務所から最も遠い被保護世帯までの所要時間を教えてください（車や電車等の最も速い方法で）？
【SA】
 - i. 約30分以内
 - ii. 約30～60分
 - iii. 約60～90分
 - iv. 約90分以上
- h. 所管している市町村数（保護している被保護者の居住する市町村）【数字】
- i. 所管している市町村名（保護している被保護者の居住する市町村）【表形式】

注）市町村の一部の場合は「〇×町（一部）」と記載ください。

市町村名 1：	市町村名 2：	市町村名 3：	市町村名 4：	市町村名 5：
市町村名 6：	市町村名 7：	市町村名 8：	市町村名 9：	市町村名 10：

2. 医療扶助費について

- a. 貴福祉事務所が報告した平成30年医療扶助実態調査の数字（貴福祉事務所所管分）について教えてください【表形式】

注）第66回医療扶助実態調査（平成30年6月審査分）。事務所内に数字が無い場合は空欄可。

	件数	日数	決定点数
入院外総数			
入院総数			

3. 人員体制について

貴福祉事務所で生活保護業務を担当する人員体制について、以下を教えてください？

a. 担当職員数（常勤・非常勤別／専業・兼務別）【表形式】

注）常勤・非常勤の合計と専業・兼務の合計が極力同じになるようにご回答下さい。

	医療係	医系職員	査察指導員	地区担当員（＝ケースワーカー）	嘱託医	医療事務担当者
常勤						
非常勤						
専業						
兼務						

b. 専門職数（常勤・非常勤別／専業・兼務別）【表形式】

注）常勤・非常勤の合計と専業・兼務の合計が極力同じになるようにご回答下さい。

	社会福祉士	社会福祉士 事	医師	保健師	看護師	管理栄養士	栄養士
常勤							
非常勤							
専業							
兼務							

c. 以下のような他部署からの応援はありますか？【MA】

- i. 医療券交付窓口業務
- ii. レセプト点検
- iii. 医師要否意見書の点検
- iv. 被保護者への健康・生活相談
- v. 他部署の応援は無い

d. 各担当職員の「月当たり実労働時間の平均」はどの程度ですか？また、それに占める「月当たり残業時間の平均」はどの程度ですか？【表形式】

	地区担当員	嘱託医	医療事務担当者	査察指導員
月当たり実労働時間の平均				
うち、月当たり残業時間の平均				

- e. 各担当職員が各種業務に従事する「月当たり実労働時間の平均」の内訳をパーセントで教えてください【表形式】

注) 極力、各列の%の合計が100になるようにご回答下さい。5(%)刻み程度でも結構です。

	地区担当員 (列合計=100%)	嘱託医 (列合計=100%)	医療事務担当者 (列合計=100%)	査察指導員 (列合計=100%)
医療券に関する業務				
被保護者に対する、医療券の発行・更新等に関する業務(%)				
福祉事務所の職員間での、医療券の発行・更新等に関する業務(%)				
医療機関等に対する、医療券の発行・更新等に関する業務(%)				
上記以外の医療券に関する業務(%)				
医療券に関する業務以外の業務				
要否意見書に関する業務(%)				
被保護者に対する健康相談の業務(%)				
上記以外の医療扶助に関する業務(%)				
医療扶助以外の業務(%)				

4. 医療券交付の手続きについて

- a. 以下の手順の順序を教えてください（番号を振って下さい。行っていないものは番号を飛ばして結構です。）？【表形式】

	順番
保護変更申請書の被保護者からの提出（福祉事務所あるいは市町村窓口に対して）	
診療（診察）依頼書等（医療券に代わって事前交付）の被保護者への交付	
診療（受診）	
医療要否意見書の医療機関から福祉事務所への提出	
医療券・調剤券の福祉事務所からの交付	

- b. 医療券の受給者番号は固定式となっていますか？【SA】

- i. 常に、被保護者ごとに固定化している。
- ii. 医療券の新規申請あるいは更新がある場合、受給者番号も変更になる。
- iii. 医療券の新規申請時は受給者番号が変更になるが、更新時は変更しない。
- iv. 医療券の新規申請時は受給者番号が固定式だが、更新時は変更する。

5. 生活保護受給証明書への記載内容について

- a. 休日・夜間救急の際には医療扶助の受診証の代わりになる旨の記載がありますか？【SA】

- i. あり
- ii. なし

- b. 安易に医療扶助の受診証代わりにしてはならない旨の記載がありますか？【SA】

- i. あり
- ii. なし

6. 被保護者による医療扶助費の立て替えについて

- a. 実態として、被保護者による医療扶助費の立て替えが発生する可能性はありますか？【SA】

- i. （医療機関にもよるが）被保護者が医療券を持たず、夜間・休日の受診の場合
- ii. （医療機関にもよるが）被保護者が医療券を持たない場合（平日昼間であっても）
- iii. 立て替えが発生する可能性は無い

7. 被保護者本人からの申請について

- a. 被保護者本人からの申請の方法のうち最も近いのはどれですか？【SA】

- i. 福祉事務所や市町村の窓口にて申請
- ii. 電話の後、書面で申請

- iii. 郵送による申請
- iv. その他
- b. 「その他」の具体的な内容【記述】

8. 医療券交付の詳細について

- a. 申請を受理後、交付までの時間はどの程度ですか？【SA】
 - i. その場で即座に交付する
 - ii. 1週間以内
 - iii. 1ヵ月以内
 - iv. 1ヵ月後以上
- b. 医療券の形態はどのようなものですか？【SA】
 - i. 紙やカード等の物体
 - ii. 電子情報
- c. 医療券を本人へどのように渡していますか？【SA】
 - i. 本人に手渡し
 - ii. 本人に郵送
 - iii. 医療機関に送付
- b. 医療券を交付する日を決めていますか（「毎月●日」等）？【SA】
 - i. 決めていない
 - ii. 決めており、その日以外は交付しない
 - iii. 決めているが、その日以外も交付している

9. 医療機関等

- d. 被保護者が受診可能な医療機関は限定していますか？【SA】
 - i. 実質限定なし
 - ii. 実質限定あり
 - iii. 限定を明示している
- b. 被保護者が利用可能な薬剤薬局等は限定されていますか？【SA】
 - i. 実質限定なし
 - ii. 実質限定あり
 - iii. 限定を明示している

医療機関へのチェック

10. 医療要否意見書について

- a. 貴福祉事務所で指定している、医療要否意見書の書式に、以下が含まれていますか？【MA】

- i. (1)「主要症状及び今後の診療見込」等の記載
- ii. (2)「診療見込期間」等の記載
- iii. (3)「直近前2か月間の通院日数(継続のみ)」等の記載
- iv. (4)「症状から見た稼働能力の程度」等の記載
- v. (5)「栄養補給を必要とする程度」等の記載
- vi. 全て含まれていない

- b. 継続時における医療可否意見書の医療機関からの受領は医療券の交付前に行っていますか?【SA】
 - i. 行っていない(医療券の交付と同時か後になっている)
 - ii. 行っている(医療券の交付前に行っている)

11. 病状調査等について

- a. 病状調査の方法は、以下のうち最もどれに近いですか?【SA】
 - i. 医療機関を訪問
 - ii. 電話
 - iii. 書面のみ
 - iv. 行っていない
- b. 病状調査の対象の決め方は、以下のうち最もどれに近いですか?【SA】
 - i. 全数
 - ii. ランダム抽出
 - iii. 不正等の疑いある被保護者
 - iv. 行っていない

- c. 頻回受診者適正受診指導をどのように実施していますか?【SA】
 - i. 医療機関を訪問
 - ii. 電話
 - iii. 書面のみ
 - iv. 行っていない

- d. 180日を超えて入院している長期入院患者の取扱いに関する指導をどのように実施していますか?【SA】
 - i. 医療機関を訪問
 - ii. 電話
 - iii. 書面のみ
 - iv. 行っていない

12. 嘱託医の人選等について

- a. 精神科嘱託医を設置していますか?【SA】
 - i. はい
 - ii. いいえ

- b. 生活保護嘱託医設置規則がありますか？【SA】
 - i. はい
 - ii. いいえ
- b. 嘱託医はどのように人選していますか？【SA】
 - i. 医師会から推薦を受けている
 - ii. 公募により募集している
 - iii. 特に方法は決まっていない
- c. 嘱託医による医療要否意見書のチェックにおいて、指導・指示が必要な該当者（頻回受診患者や頻回転院患者等）について、指導経過やその内容を書面に記録していますか？【SA】
 - i. はい
 - ii. いいえ
- d. 嘱託医による医療要否意見書のチェックにおいて、医療機関に対して医療要否意見書の修正や追記を依頼することはありますか？【SA】
 - i. はい
 - ii. いいえ

13. その他の取組みの有無

- a. 医療券の交付時に受給者の健康状態を尋ねることがありますか？【SA】
 - i. 尋ねる職員と、そうでない職員がいる。
 - ii. 組織として、どの職員も尋ねるようにしている。
 - iii. ほとんど、どの職員も尋ねていない。

14. 医療券に関連する医療扶助業務における課題について

- a. 貴事務所において医療券に関連する医療扶助業務を行う上で、課題と感じていることについて、当てはまるもの全てに○を付けて下さい。【MA】
 - i. 地区担当員の数が不足している
 - ii. 医師等の専門職の数が不足している
 - iii. 医療扶助業務に関わる事務系職員の数が不足している
 - iv. 被保護者数が多い
 - v. 医療券交付数が多い
 - vi. 医療券交付用の窓口が一箇所（事務所）のみである
 - vii. 自宅から事務所までの距離が非常に遠い被保護者がいる
 - viii. 被保護者が受診できる医療機関数が不足している
 - ix. 被保護者が医療券を持たずに医療機関を受診することが多い
 - x. 医療機関からの医療要否意見書提出が医療券交付後となることが多い
 - xi. 嘱託医による医療要否意見書のチェックが十分にできていない
 - xii. その他
- b. 「xii. その他」の具体的な内容【記述】

以上

②度数分布・記述統計

単純集計

記述統計量

	度数	最小値	最大値	平均値	標準偏差
Q_1_c 被保護世帯数(所管している市町村合計; 単位「世帯」)	734	1	23142	1368.72	2280.131
Q_1_d 被保護人員数(所管している市町村合計; 単位「人」)	737	1	264243	2062.26	10062.342
有効なケースの数(リストごと)	733				

Q_1_g 貴福祉事務所から最も遠い被保護世帯までの所要時間を教えてください(車や電車等の最も速い方法で)。

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	1 約30分以内	127	17.1	17.7
	2 約30~60分	197	26.6	45.1
	3 約60~90分	115	15.5	61.1
	4 約90分以上	280	37.8	100.0
	合計	719	97.0	100.0
欠損値	システム欠損値	22	3.0	
合計	741	100.0		

記述統計量

	度数	最小値	最大値	平均値	標準偏差
Q_1_h 所管している市町村数(保護している被保護者の居住する市町村)	691	0	155	4.65	9.960
Q_2_a11 入院外総数_件数	471	2	68572	2429.18	6341.546
Q_2_a21 入院総数_件数	471	1	5083	199.02	543.213
Q_2_a12 入院外総数_日数	471	3	113052	4651.13	11418.840
Q_2_a22 入院総数_日数	471	3	99413	3456.83	8893.840
Q_2_a13 入院外総数_決定点数	471	2577	119145004	4523244.37	11625557.047
Q_2_a23 入院総数_決定点数	471	3253	260765257	8505832.25	23612382.461
Q_3_a11 常勤_医療係	740	0	10	.42	1.211
Q_3_a21 非常勤_医療係	740	0	10	.16	.811
Q_3_a31 専業_医療係	740	0	15	.31	1.202
Q_3_a41 兼務_医療係	740	0	10	.24	.942
Q_3_a12 常勤_医系職員	740	0	3	.08	.354
Q_3_a22 非常勤_医系職員	740	0	4	.11	.461
Q_3_a32 専業_医系職員	740	0	4	.11	.432
Q_3_a42 兼務_医系職員	740	0	3	.07	.355
Q_3_a13 常勤_査察指導員	740	0	31	2.47	3.067
Q_3_a23 非常勤_査察指導員	740	0	5	.01	.184
Q_3_a33 専業_査察指導員	740	0	24	1.50	2.695
Q_3_a43 兼務_査察指導員	740	0	31	.66	1.898
Q_3_a14 常勤_地区担当員(=ケースワーカー)	740	0	150	14.29	20.027
Q_3_a24 非常勤_地区担当員(=ケースワーカー)	740	0	34	.36	2.223

単純集計

Q_3_a34 専業_地区担当員 (= ケースワーカー)	740	0	150	9.50	18.682
Q_3_a44 兼務_地区担当員 (= ケースワーカー)	740	0	140	3.36	10.787
Q_3_a15 常勤_嘱託医	740	0	7	.15	.546
Q_3_a25 非常勤_嘱託医	740	0	18	1.52	1.108
Q_3_a35 専業_嘱託医	740	-1	18	.84	1.176
Q_3_a45 兼務_嘱託医	740	0	6	.56	.919
Q_3_a16 常勤_医療事務担当者	740	0	19	1.09	1.485
Q_3_a26 非常勤_医療事務担当者	740	0	7	.42	.910
Q_3_a36 専業_医療事務担当者	740	0	15	.67	1.422
Q_3_a46 兼務_医療事務担当者	740	0	114	.88	4.303
Q_3_b11 常勤_社会福祉士	684	0	68	2.38	5.733
Q_3_b21 非常勤_社会福祉士	684	0	7	.15	.675
Q_3_b31 専業_社会福祉士	684	0	40	1.42	3.868
Q_3_b41 兼務_社会福祉士	684	0	72	.81	4.389
Q_3_b12 常勤_社会福祉主事	684	0	152	11.72	17.445
Q_3_b22 非常勤_社会福祉主事	684	0	50	.50	2.796
Q_3_b32 専業_社会福祉主事	684	0	129	7.70	15.552
Q_3_b42 兼務_社会福祉主事	684	0	198	3.09	12.206
Q_3_b13 常勤_医師	684	0	4	.05	.325
Q_3_b23 非常勤_医師	684	0	23	1.18	1.314
Q_3_b33 専業_医師	684	0	22	.65	1.259
Q_3_b43 兼務_医師	684	0	6	.43	.838
Q_3_b14 常勤_保護師	684	0	14	.09	.611
Q_3_b24 非常勤_保護師	684	0	4	.05	.277
Q_3_b34 専業_保護師	684	0	5	.07	.344
Q_3_b44 兼務_保護師	684	0	2	.03	.192
Q_3_b15 常勤_看護師	684	0	3	.05	.279
Q_3_b25 非常勤_看護師	684	0	3	.09	.335
Q_3_b35 専業_看護師	684	0	3	.10	.379
Q_3_b45 兼務_看護師	684	0	2	.03	.173
Q_3_b16 常勤_管理栄養士	684	0	1	.01	.076
Q_3_b26 非常勤_管理栄養士	684	0	1	.00	.066
Q_3_b36 専業_管理栄養士	684	0	1	.01	.085
Q_3_b46 兼務_管理栄養士	684	0	1	.00	.038
Q_3_b17 常勤_栄養士	684	0	4	.01	.158
Q_3_b27 非常勤_栄養士	684	0	0	.00	.000
Q_3_b37 専業_栄養士	684	0	0	.00	.000
Q_3_b47 兼務_栄養士	684	0	0	.00	.000
有効なケースの数 (リストごと)	413				

Q_3_c1 他部署からの応援 i. 医療券交付窓口業務

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効				
0 非該当	693	93.5	95.5	95.5
1 該当	33	4.5	4.5	100.0
合計	726	98.0	100.0	
欠損値				
システム欠損値	15	2.0		
合計	741	100.0		

Q_3_c2 他部署からの応援 ii. レセプト点検

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効				
0 非該当	646	87.2	89.0	89.0
1 該当	80	10.8	11.0	100.0
合計	726	98.0	100.0	

単純集計

欠損値	システム欠損値	15	2.0	
合計		741	100.0	

Q_3_c3 他部署からの応援 iii. 医師要否意見書の点検

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0 非該当	708	95.5	97.5	97.5
	1 該当	18	2.4	2.5	100.0
	合計	726	98.0	100.0	
欠損値	システム欠損値	15	2.0		
合計		741	100.0		

Q_3_c4 他部署からの応援 iv. 被保護者への健康・生活相談

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0 非該当	550	74.2	75.8	75.8
	1 該当	176	23.8	24.2	100.0
	合計	726	98.0	100.0	
欠損値	システム欠損値	15	2.0		
合計		741	100.0		

Q_3_c5 他部署からの応援 v. 他部署の応援は無い

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0 非該当	263	35.5	36.2	36.2
	1 該当	463	62.5	63.8	100.0
	合計	726	98.0	100.0	
欠損値	システム欠損値	15	2.0		
合計		741	100.0		

記述統計量

	度数	最小値	最大値	平均値	標準偏差
Q_3_d11 実労働時間_地区担当医	682	1.00	180305.00	447.0307	6899.31004
Q_3_d21 残業時間_地区担当医	685	.0	174.0	16.748	18.2386
Q_3_d12 実労働時間_嘱託医	685	.00	162.75	5.7708	14.91839
Q_3_d22 残業時間_嘱託医	685	0	12	.02	.458
Q_3_d13 実労働時間_医療事務担当者	685	.00	812.00	122.7248	84.46120
Q_3_d23 残業時間_医療事務担当者	685	.0	258.0	6.363	15.5563
Q_3_d14 実労働時間_査察指導医	685	.00	825.00	164.0552	70.00227
Q_3_d24 残業時間_査察指導医	685	.00	155.00	12.6338	14.98122
Q_3_e21 被保護者_地区担当医	692	0	100	7.18	13.853
Q_3_e31 職員間_地区担当医	692	0	100	4.05	10.124
Q_3_e41 医療機関等_地区担当医	692	0	100	7.01	15.254
Q_3_e51 上記以外_地区担当医	692	0	100	3.37	11.833
Q_3_e71 要否意見書_地区担当医	692	0	100	6.19	11.407
Q_3_e81 被保護者_地区担当医	692	0	100	8.66	17.477
Q_3_e91 上記以外の医療扶助_地区担当医	692	0	100	6.94	14.071
Q_3_e101 医療扶助以外_地区担当医	692	0	100	66.90	27.393
Q_3_e22 被保護者_嘱託医	692	0	70	.37	3.995
Q_3_e32 職員間_嘱託医	692	0	50	1.20	5.538
Q_3_e42 医療機関等_嘱託医	692	0	90	1.29	7.406
Q_3_e52 上記以外_嘱託医	692	0	100	3.53	16.787
Q_3_e72 要否意見書_嘱託医	692	0	100	71.03	36.496
Q_3_e82 被保護者_嘱託医	692	0	90	2.51	7.889

単純集計

Q_3_e92 上記以外の医療扶助_囑託医	692	0	100	6.60	15.291
Q_3_e102 医療扶助以外_囑託医	692	0	100	3.03	15.427
Q_3_e23 被保護者_医療事務担当者	692	.0	100.0	9.261	18.0063
Q_3_e33 職員間_医療事務担当者	692	.0	100.0	9.546	18.0806
Q_3_e43 医療機関等_医療事務担当者	692	0	100	24.05	24.182
Q_3_e53 上記以外_医療事務担当者	692	0	100	7.80	18.894
Q_3_e73 要否意見書_医療事務担当者	692	0	100	14.06	17.704
Q_3_e83 被保護者_医療事務担当者	692	0	100	2.28	7.706
Q_3_e93 上記以外の医療扶助_医療事務担当者	692	0	100	13.68	19.674
Q_3_e103 医療扶助以外_医療事務担当者	692	0	100	21.41	25.888
Q_3_e24 被保護者_査察指導員	692	0	90	1.70	6.644
Q_3_e34 職員間_査察指導員	692	0	100	3.03	9.904
Q_3_e44 医療機関等_査察指導員	692	0	100	2.86	10.610
Q_3_e54 上記以外_査察指導員	692	0	100	2.77	10.859
Q_3_e74 要否意見書_査察指導員	692	0	100	5.23	13.117
Q_3_e84 被保護者_査察指導員	692	0	100	2.37	7.436
Q_3_e94 上記以外の医療扶助_査察指導員	692	0	90	4.46	8.617
Q_3_e104 医療扶助以外_査察指導員	692	0	100	69.54	50.977
有効なケースの数 (リストごと)	671				

Q_4_a1 保護変更申請書の被保護者からの提出（福祉事務所あるいは市町村窓口に対して）

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	1	595	80.3	97.2	97.2
	2	11	1.5	1.8	99.0
	3	1	.1	.2	99.2
	4	3	.4	.5	99.7
	5	2	.3	.3	100.0
	合計	612	82.6	100.0	
欠損値	システム欠損値	129	17.4		
合計		741	100.0		

Q_4_a2 診療（診察）依頼書等（医療券に代わって事前交付）の被保護者への交付

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	1	49	6.6	13.7	13.7
	2	302	40.8	84.6	98.3
	3	2	.3	.6	98.9
	4	2	.3	.6	99.4
	5	2	.3	.6	100.0
	合計	357	48.2	100.0	
欠損値	システム欠損値	384	51.8		
合計		741	100.0		

Q_4_a3 診療（受診）

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	1	56	7.6	7.7	7.7
	2	247	33.3	33.8	41.5
	3	396	53.4	54.2	95.8
	4	30	4.0	4.1	99.9
	5	1	.1	.1	100.0
	合計	730	98.5	100.0	
欠損値	システム欠損値	11	1.5		
合計		741	100.0		

単純集計

Q_4_a4 医療要否意見書の医療機関から福祉事務所への提出

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	1	18	2.4	2.6	2.6
	2	61	8.2	8.7	11.2
	3	202	27.3	28.7	39.9
	4	333	44.9	47.3	87.2
	5	90	12.1	12.8	100.0
	合計	704	95.0	100.0	
欠損値	システム欠損値	37	5.0		
合計		741	100.0		

Q_4_a5 医療券・調剤券の福祉事務所からの交付

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	1	22	3.0	3.0	3.0
	2	116	15.7	15.8	18.8
	3	130	17.5	17.7	36.6
	4	263	35.5	35.9	72.4
	5	202	27.3	27.6	100.0
	合計	733	98.9	100.0	
欠損値	システム欠損値	8	1.1		
合計		741	100.0		

Q_4_b b. 医療券の受給者番号は固定式となっていますか？

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	1 常に、被保護者ごとに固定化している。	617	83.3	84.5	84.5
	2 医療券の新規申請あるいは更新がある場合、受給者番号も変更になる。	88	11.9	12.1	96.6
	3 医療券の新規申請時は受給者番号が変更になるが、更新時は変更しない。	14	1.9	1.9	98.5
	4 医療券の新規申請時は受給者番号が固定式だが、更新時は変更する。	11	1.5	1.5	100.0
	合計	730	98.5	100.0	
欠損値	システム欠損値	11	1.5		
合計		741	100.0		

Q_5_a a. 休日・夜間救急の際には医療扶助の受診証の代わりにする旨の記載がありますか？（当てはまるものを一つ選択）

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	1 あり	139	18.8	19.1	19.1
	2 なし	590	79.6	80.9	100.0
	合計	729	98.4	100.0	
欠損値	システム欠損値	12	1.6		
合計		741	100.0		

Q_5_b b. 安易に医療扶助の受診証代わりにしてはならない旨の記載がありますか？（当てはまるものを一つ選択）

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	1 あり	95	12.8	13.2	13.2
	2 なし	625	84.3	86.8	100.0
	合計	720	97.2	100.0	
欠損値	システム欠損値	21	2.8		
合計		741	100.0		

単純集計

Q_6_a a. 実態として、被保護者による医療扶助費の立て替えが発生する可能性はありますか？（当てはまるものを一つ選択）

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	1 (医療機関にもよるが) 被保護者が医療券を持たず、夜間・休日の受診の場合	190	25.6	26.0	26.0
	2 (医療機関にもよるが) 被保護者が医療券を持たない場合(平日昼間であっても)	162	21.9	22.1	48.1
	3 立て替えが発生する可能性は無い	380	51.3	51.9	100.0
	合計	732	98.8	100.0	
欠損値	システム欠損値	9	1.2		
合計		741	100.0		

Q_7_a a. 被保護者本人からの申請の方法のうち最も近いのはどれですか？（当てはまるものを一つ選択）

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	1 福祉事務所や市町村の窓口にて申請	541	73.0	73.7	73.7
	2 電話の後、書面で申請	125	16.9	17.0	90.7
	3 郵送による申請	1	.1	.1	90.9
	4 その他(自由記述)	67	9.0	9.1	100.0
	合計	734	99.1	100.0	
欠損値	システム欠損値	7	.9		
合計		741	100.0		

Q_8_a a. 申請を受理後、交付までの時間はどの程度ですか？（当てはまるものを一つ選択）

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	1 その場で即座に交付する	254	34.3	34.6	34.6
	2 1週間以内	77	10.4	10.5	45.1
	3 1ヵ月以内	397	53.6	54.1	99.2
	4 1ヵ月後以上	6	.8	.8	100.0
	合計	734	99.1	100.0	
欠損値	システム欠損値	7	.9		
合計		741	100.0		

Q_8_b b. 医療券の形態はどのようなものですか？（当てはまるものを一つ選択）

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	1 紙やカード等の物体	734	99.1	99.9	99.9
	2 電子情報	1	.1	.1	100.0
	合計	735	99.2	100.0	
欠損値	システム欠損値	6	.8		
合計		741	100.0		

Q_8_c c. 医療券を本人へどのように渡していますか？（当てはまるものを一つ選択）

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	1 本人に手渡し	199	26.9	27.1	27.1
	2 本人に郵送	1	.1	.1	27.2
	3 医療機関に送付	535	72.2	72.8	100.0
	合計	735	99.2	100.0	
欠損値	システム欠損値	6	.8		
合計		741	100.0		

Q_8_d d. 医療券を交付する日を決めていますか（「毎月●日」等）？（当てはまるものを一つ選択）

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	1 決めていない	206	27.8	28.0	28.0
	2 決めており、その日以外は交付しない	53	7.2	7.2	35.1
	3 決めているが、その日以外も交付している	478	64.5	64.9	100.0
	合計	737	99.5	100.0	

単純集計

欠損値	システム欠損値	4	.5		
合計		741	100.0		

Q_9_a a. 被保護者が受診可能な医療機関は限定していますか？（当てはまるものを一つ選択）

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	1 実質限定なし	494	66.7	67.2	67.2
	2 実質限定あり	204	27.5	27.8	95.0
	3 限定を明示している	37	5.0	5.0	100.0
	合計	735	99.2	100.0	
欠損値	システム欠損値	6	.8		
合計		741	100.0		

Q_9_b b. 被保護者が利用可能な薬剤薬局等は限定されていますか？（当てはまるものを一つ選択）

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	1 実質限定なし	526	71.0	71.5	71.5
	2 実質限定あり	175	23.6	23.8	95.2
	3 限定を明示している	35	4.7	4.8	100.0
	合計	736	99.3	100.0	
欠損値	システム欠損値	5	.7		
合計		741	100.0		

Q_10_a1 i. 「主要症状及び今後の診療見込」等の記載

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	1 該当	739	99.7	100.0	100.0
欠損値	システム欠損値	2	.3		
合計		741	100.0		

Q_10_a2 ii. 「診療見込期間」等の記載

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0 非該当	5	.7	.7	.7
	1 該当	734	99.1	99.3	100.0
	合計	739	99.7	100.0	
欠損値	システム欠損値	2	.3		
合計		741	100.0		

Q_10_a3 iii. 「直近前2か月間の通院日数（継続のみ）」等の記載

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0 非該当	642	86.6	86.9	86.9
	1 該当	97	13.1	13.1	100.0
	合計	739	99.7	100.0	
欠損値	システム欠損値	2	.3		
合計		741	100.0		

Q_10_a4 iv. 「症状から見た稼働能力の程度」等の記載

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0 非該当	319	43.0	43.2	43.2
	1 該当	420	56.7	56.8	100.0
	合計	739	99.7	100.0	
欠損値	システム欠損値	2	.3		
合計		741	100.0		

単純集計

Q_10_a5 v. 「栄養補給を必要とする程度」等の記載

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0 非該当	706	95.3	95.5	95.5
	1 該当	33	4.5	4.5	100.0
	合計	739	99.7	100.0	
欠損値	システム欠損値	2	.3		
合計		741	100.0		

Q_10_a6 vi. 全て含まれていない

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0 非該当	739	99.7	100.0	100.0
欠損値	システム欠損値	2	.3		
合計		741	100.0		

Q_10_b b. 継続時における医療要否意見書の医療機関からの受領は医療券の交付前に行っていますか？（当てはまるものを一つ選択）

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	1 行っていない（医療券の交付と同時に後になっている）	186	25.1	25.4	25.4
	2 行っている（医療券の交付前に行っている）	547	73.8	74.6	100.0
	合計	733	98.9	100.0	
欠損値	システム欠損値	8	1.1		
合計		741	100.0		

Q_11_a a. 病状調査の方法は、以下のうち最もどれに近いですか？（当てはまるものを一つ選択）

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	1 医療機関を訪問	333	44.9	45.5	45.5
	2 電話	52	7.0	7.1	52.6
	3 書面のみ	267	36.0	36.5	89.1
	4 行っていない	80	10.8	10.9	100.0
	合計	732	98.8	100.0	
欠損値	システム欠損値	9	1.2		
合計		741	100.0		

Q_11_b b. 病状調査の対象の決め方は、以下のうち最もどれに近いですか？（当てはまるものを一つ選択）

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	1 全数	250	33.7	35.6	35.6
	2 ランダム抽出	49	6.6	7.0	42.5
	3 不正等の疑いある被保護者	305	41.2	43.4	85.9
	4 行っていない	99	13.4	14.1	100.0
	合計	703	94.9	100.0	
欠損値	システム欠損値	38	5.1		
合計		741	100.0		

Q_11_c c. 頻回受診者適正受診指導をどのように実施していますか？（当てはまるものを一つ選択）

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	1 医療機関を訪問	218	29.4	30.8	30.8
	2 電話	227	30.6	32.1	62.9
	3 書面のみ	107	14.4	15.1	78.1
	4 行っていない	155	20.9	21.9	100.0
	合計	707	95.4	100.0	
欠損値	システム欠損値	34	4.6		
合計		741	100.0		

単純集計

Q_11_d d. 180日を超えて入院している長期入院患者の取扱に関する指導をどのように実施していますか？（当てはまるものを一つ選択）

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	1 医療機関を訪問	371	50.1	51.8	51.8
	2 電話	75	10.1	10.5	62.3
	3 書面のみ	119	16.1	16.6	78.9
	4 行っていない	151	20.4	21.1	100.0
	合計	716	96.6	100.0	
欠損値	システム欠損値	25	3.4		
合計		741	100.0		

Q_12_a a. 精神科嘱託医を設置していますか？（当てはまるものを一つ選択）

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	1 はい	484	65.3	66.0	66.0
	2 いいえ	249	33.6	34.0	100.0
	合計	733	98.9	100.0	
欠損値	システム欠損値	8	1.1		
合計		741	100.0		

Q_12_b b. 生活保護嘱託医設置規則がありますか？（当てはまるものを一つ選択）

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	1 はい	313	42.2	43.8	43.8
	2 いいえ	401	54.1	56.2	100.0
	合計	714	96.4	100.0	
欠損値	システム欠損値	27	3.6		
合計		741	100.0		

Q_12_c c. 嘱託医はどのように人選していますか？（当てはまるものを一つ選択）

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	1 医師会から推薦を受けている	532	71.8	74.0	74.0
	2 公募により募集している	2	.3	.3	74.3
	3 特に方法は決まっていない	185	25.0	25.7	100.0
	合計	719	97.0	100.0	
欠損値	システム欠損値	22	3.0		
合計		741	100.0		

Q_12_d d. 嘱託医による医療要否意見書のチェックにおいて、指導・指示が必要な該当者（頻回受診患者や頻回転院患者等）について、指導経過やその内容を書面に記録していますか？（当てはまる？）

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	1 はい	495	66.8	69.0	69.0
	2 いいえ	222	30.0	31.0	100.0
	合計	717	96.8	100.0	
欠損値	システム欠損値	24	3.2		
合計		741	100.0		

Q_12_e e. 嘱託医による医療要否意見書のチェックにおいて、医療機関に対して医療要否意見書の修正や追記を依頼することはありますか？（当てはまるものを一つ選択）

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	1 はい	525	70.9	72.1	72.1
	2 いいえ	203	27.4	27.9	100.0
	合計	728	98.2	100.0	
欠損値	システム欠損値	13	1.8		
合計		741	100.0		

単純集計

Q_13_a a. 医療券の交付時に受給者の健康状態を尋ねることがありますか？（当てはまるものを一つ選択）

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	1 尋ねる職員と、そうでない職員がいる。	311	42.0	43.5	43.5
	2 組織として、どの職員も尋ねるようにしている。	234	31.6	32.7	76.2
	3 ほとんど、どの職員も尋ねていない。	170	22.9	23.8	100.0
	合計	715	96.5	100.0	
欠損値	システム欠損値	26	3.5		
合計		741	100.0		

Q_14_a1 i. 地区担当員の数が不足している

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0 非該当	440	59.4	61.9	61.9
	1 該当	271	36.6	38.1	100.0
	合計	711	96.0	100.0	
欠損値	システム欠損値	30	4.0		
合計		741	100.0		

Q_14_a2 ii. 医師等の専門職の数が不足している

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0 非該当	602	81.2	84.7	84.7
	1 該当	109	14.7	15.3	100.0
	合計	711	96.0	100.0	
欠損値	システム欠損値	30	4.0		
合計		741	100.0		

Q_14_a3 iii. 医療扶助業務に関わる事務系職員の数が不足している

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0 非該当	444	59.9	62.4	62.4
	1 該当	267	36.0	37.6	100.0
	合計	711	96.0	100.0	
欠損値	システム欠損値	30	4.0		
合計		741	100.0		

Q_14_a4 iv. 被保護者数が多い

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0 非該当	524	70.7	73.7	73.7
	1 該当	187	25.2	26.3	100.0
	合計	711	96.0	100.0	
欠損値	システム欠損値	30	4.0		
合計		741	100.0		

Q_14_a5 v. 医療券交付数が多い

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0 非該当	369	49.8	51.9	51.9
	1 該当	342	46.2	48.1	100.0
	合計	711	96.0	100.0	
欠損値	システム欠損値	30	4.0		
合計		741	100.0		

Q_14_a6 vi. 医療券交付用の窓口が一箇所（事務所）のみである

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0 非該当	613	82.7	86.2	86.2
	1 該当	98	13.2	13.8	100.0
	合計	711	96.0	100.0	
欠損値	システム欠損値	30	4.0		
合計		741	100.0		

単純集計

Q_14_a7 vii. 自宅から事務所までの距離が非常に遠い被保護者がいる

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0 非該当	439	59.2	61.7	61.7
	1 該当	272	36.7	38.3	100.0
	合計	711	96.0	100.0	
欠損値	システム欠損値	30	4.0		
合計		741	100.0		

Q_14_a8 viii. 被保護者が受診できる医療機関数が不足している

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0 非該当	659	88.9	92.7	92.7
	1 該当	52	7.0	7.3	100.0
	合計	711	96.0	100.0	
欠損値	システム欠損値	30	4.0		
合計		741	100.0		

Q_14_a9 ix. 被保護者が医療券を持たずに医療機関を受診することが多い

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0 非該当	392	52.9	55.1	55.1
	1 該当	319	43.0	44.9	100.0
	合計	711	96.0	100.0	
欠損値	システム欠損値	30	4.0		
合計		741	100.0		

Q_14_a10 x. 医療機関からの医療要否意見書提出が医療券交付後となることが多い

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0 非該当	538	72.6	75.7	75.7
	1 該当	173	23.3	24.3	100.0
	合計	711	96.0	100.0	
欠損値	システム欠損値	30	4.0		
合計		741	100.0		

Q_14_a11 xi. 嘱託医による医療要否意見書のチェックが十分にできていない

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0 非該当	673	90.8	94.7	94.7
	1 該当	38	5.1	5.3	100.0
	合計	711	96.0	100.0	
欠損値	システム欠損値	30	4.0		
合計		741	100.0		

Q_14_a12 xii. その他

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0 非該当	651	87.9	91.6	91.6
	1 該当	60	8.1	8.4	100.0
	合計	711	96.0	100.0	
欠損値	システム欠損値	30	4.0		
合計		741	100.0		

2. 医療扶助費について

a. 貴福祉事務所が報告した平成30年医療扶助実態調査の数字（貴福祉事務所所管分）について教えてください。

注）第66回医療扶助実態調査（平成30年6月審査分）。事務所内に数字が無い場合は空欄可。

	件数	日数	決定点数
入院外総数	2429件	4651日	4523244点
入院総数	199件	3457日	8505832点

3. 人員体制について

a. 担当職員数（常勤・非常勤別／専業・兼務別）

注）常勤・非常勤の合計と専業・兼務の合計が極力同じになるようにご回答下さい。

	医療係	医系職員	査察指導員	地区担当員 (=ケースワーカー)	嘱託医	医療事務担当者
常勤	0人	0人	2人	14人	0人	1人
非常勤	0人	0人	0人	0人	2人	0人
専業	0人	0人	1人	10人	1人	1人
兼務	0人	0人	1人	3人	1人	1人

b. 専門職数（常勤・非常勤別／専業・兼務別）

注）常勤・非常勤の合計と専業・兼務の合計が極力同じになるようにご回答下さい。

	社会福祉士	社会福祉主事	医師	保健師	看護師	管理栄養士	栄養士
常勤	2人	12人	0人	0人	0人	0人	0人
非常勤	0人	1人	1人	0人	0人	0人	0人
専業	1人	8人	1人	0人	0人	0人	0人
兼務	1人	3人	0人	0人	0人	0人	0人

d. 各担当職員の「月当たり実労働時間の平均」はどの程度ですか？また、それに占める「月当たり残業時間の平均」はどの程度ですか？

	地区担当員	嘱託医	医療事務担当者	査察指導員
月当たり実労働時間の平均	447時間	6時間	123時間	164時間
うち、月当たり残業時間の平均	17時間	0時間	6時間	13時間

e. 各担当職員が各種業務に従事する「月当たり実労働時間の平均」の内訳をパーセントで教えてください。

注) 極力、各列の%の合計が100になるようにご回答下さい。5(%)刻み程度でも結構です。

		地区担当員 (列合計=100%)	嘱託医 (列合計=100%)	医療事務担当者 (列合計=100%)	査察指導員 (列合計=100%)
医療券に関する 業務	被保護者に対する、医療券の発行・更新等に関する業務(%)	7%	0%	9%	2%
	福祉事務所の職員間での、医療券の発行・更新等に関する業務(%)	4%	1%	10%	3%
	医療機関等に対する、医療券の発行・更新等に関する業務(%)	7%	1%	24%	3%
	上記以外の医療券に関する業務(%)	3%	4%	8%	3%
医療券に関する 業務以外の業務	要否意見書に関する業務(%)	6%	71%	14%	5%
	被保護者に対する健康相談の業務(%)	9%	3%	2%	2%
	上記以外の医療扶助に関する業務(%)	7%	7%	14%	4%
	医療扶助以外の業務(%)	67%	3%	21%	70%

③残業時間及び決定点数と発行方式等

報告書

Q.3.d1 地域圏からの応援 医療従事者 0 非該当	ヒトリ当り入院決定点数		ヒトリ当り入院決定点数		Q.3.d21 NO 残業時間 地区担当		Q.3.d23 NO 残業時間 地区担当		Q.3.d24 NO 残業時間 検査担当	
	平均値	度数	平均値	度数	平均値	度数	平均値	度数	平均値	度数
1 該当	1911.40	427	4071.29	18,2479	16,6154	267	14,4892	15,0714	14	13,1667
合計	1909.62	445	4062.23	18,1749	18,1749	281	14,5182	16,9445	24	16,9445

等分散性の検定

ヒトリ当り入院決定点数 NO	Leverage 統計		有意水準	
	重	自由度1	自由度2	有意水準
ヒトリ当り入院決定点数	2.721	1	443	.700
ヒトリ当り入院決定点数	.013	1	428	.910
Q.3.d21 NO 残業時間	.784	1	579	.376
地区担当	.116	1	279	.734
Q.3.d23 NO 残業時間	2.885	1	501	.090
Q.3.d24 NO 残業時間				
検査担当				

分散分析

ヒトリ当り入院決定点数 NO	平方和		平均平方		F 値		有意水準	
	グループ内	グループ間	グループ内	グループ間				
ヒトリ当り入院決定点数	2,167E8	444	489,036,922	.088			.794	
ヒトリ当り入院決定点数	807,692,230	1	807,692,230	.272			.602	
Q.3.d21 NO 残業時間	1,272E9	429	2,971,205,287	.327			.567	
地区担当	66,196	1	66,196	.019			.891	
Q.3.d23 NO 残業時間	117,053,802	579	202,165	.088			.794	
医療事務担当者	4,510	1	4,510	.019			.891	
合計	67,205,967	280	240,965	.088			.794	
Q.3.d24 NO 残業時間	359,686	1	359,686	.1564			.212	
検査担当	115,243,864	501	230,028	.088			.794	
合計	115,603,549	502						

報告書

Q.3.d2 地域圏からの応援 非該当	ヒトリ当り入院決定点数		ヒトリ当り入院決定点数		Q.3.d21 NO 残業時間 地区担当		Q.3.d23 NO 残業時間 地区担当		Q.3.d24 NO 残業時間 検査担当	
	平均値	度数	平均値	度数	平均値	度数	平均値	度数	平均値	度数
1 該当	1914.28	415	4054.68	18,0928	14,1461	254	14,1461	18,0185	254	15,2412
合計	1909.62	445	4062.23	18,1749	18,1749	281	14,5182	16,9445	24	16,9445

等分散性の検定

ヒトリ当り入院決定点数 NO	Leverage 統計		有意水準	
	重	自由度1	自由度2	有意水準
ヒトリ当り入院決定点数	.139	1	443	.709
ヒトリ当り入院決定点数	.322	1	428	.571
Q.3.d21 NO 残業時間	.332	1	579	.564
地区担当	2.340	1	279	.127
Q.3.d23 NO 残業時間	.062	1	501	.803
Q.3.d24 NO 残業時間				
検査担当				

分散分析

ヒトリ当り入院決定点数 NO	平方和		平均平方		F 値		有意水準	
	グループ内	グループ間	グループ内	グループ間				
ヒトリ当り入院決定点数	2,167E8	444	489,036,922	.273			.602	
ヒトリ当り入院決定点数	352,446,949	1	352,446,949	.119			.731	
Q.3.d21 NO 残業時間	1,272E9	429	2,971,205,287	.327			.567	
地区担当	32,221	1	32,221	.159			.680	
Q.3.d23 NO 残業時間	117,087,776	579	202,224	.088			.794	
医療事務担当者	365,978	1	365,978	.1528			.216	
合計	67,205,967	280	239,570	.088			.794	
Q.3.d24 NO 残業時間	164,657	1	164,657	.715			.398	
検査担当	115,438,892	501	230,417	.088			.794	
合計	115,603,549	502						

報告書

Q.3.c3性別欄からの属性 0ノ非該当	性別欄 平均値	性別欄 度数	ヒトリ当り入 院外決定点数 _NO	ヒトリ当り入 院決定点数 _NO	Q.3.d21 NO 残業時間 地区担当員	Q.3.d23 NO 残業時間 医務担当員	Q.3.d24 NO 残業時間 査察担当員
	平均値	1913.05	4053.86	16.2335	14.4277	16.9961	16.9961
	度数	439	424	568	275	484	484
1.該当	平均値	1656.74	3947.51	15.6154	18.6667	14.1111	14.1111
	度数	6	6	13	6	9	9
合計	平均値	1909.62	4062.23	18.1749	14.5182	16.9445	16.9445
	度数	445	430	581	281	503	503

等分散性の検定

ヒトリ当り入院外決定 点_NO	ヒトリ当り入院 決定点数	Q.3.d21 NO 残業時間	Q.3.d23 NO 残業時間	Q.3.d24 NO 残業時間
ヒトリ当り入院外決定 点_NO	.581	1	443	.446
ヒトリ当り入院決定 点_NO	.194	1	428	.650
Q.3.d21 NO 残業 時間_	.495	1	579	.482
地区担当員_	.782	1	279	.377
Q.3.d23 NO 残業 時間_	.272	1	501	.602
医務担当員_				
Q.3.d24 NO 残業 時間_				
査察担当員				

分散分析

ヒトリ当り入院外決定 点_NO	平方和		F値	有意水準
	グループ間	グループ内		
ヒトリ当り入院外決定 点_NO	382802.292	382802.292	.784	.376
合計	2.167E8	444	48248.360	
ヒトリ当り入院決定 点_NO	80089.972	1	80089.972	.027
合計	1.272E9	428	2972905.289	
Q.3.d21 NO 残業 時間_	87.113	1	87.113	.431
地区担当員_	117032.884	579	202.129	.512
合計	117119.997	590		
Q.3.d23 NO 残業 時間_	105.512	1	105.512	.439
医務担当員_	67100.455	279	240.503	.508
合計	67205.967	280		
Q.3.d24 NO 残業 時間_	73.568	1	73.568	.319
査察担当員	115523.981	501	230.599	.572
合計	115603.549	502		

報告書

Q.3.c4性別欄からの属性 0ノ非該当	性別欄 平均値	性別欄 度数	ヒトリ当り入 院外決定点数 _NO	ヒトリ当り入 院決定点数 _NO	Q.3.d21 NO 残業時間 地区担当員	Q.3.d23 NO 残業時間 医務担当員	Q.3.d24 NO 残業時間 査察担当員
	平均値	1905.31	4051.83	17.9618	13.4771	15.6347	15.6347
	度数	325	316	438	214	381	381
1.該当	平均値	1921.30	4091.07	18.8276	17.8484	20.4102	20.4102
	度数	120	114	143	67	122	122
合計	平均値	1909.62	4062.23	18.1749	14.5182	16.9445	16.9445
	度数	445	430	581	281	503	503

等分散性の検定

ヒトリ当り入院外決定 点_NO	ヒトリ当り入院 決定点数	Q.3.d21 NO 残業時間	Q.3.d23 NO 残業時間	Q.3.d24 NO 残業時間
ヒトリ当り入院外決定 点_NO	2.694	1	443	.101
ヒトリ当り入院決定 点_NO	.616	1	428	.433
Q.3.d21 NO 残業 時間_	.004	1	579	.951
地区担当員_	10.088	1	279	.002
Q.3.d23 NO 残業 時間_	14.987	1	501	.000
医務担当員_				
Q.3.d24 NO 残業 時間_				
査察担当員				

分散分析

ヒトリ当り入院外決定 点_NO	平方和		F値	有意水準
	グループ間	グループ内		
ヒトリ当り入院外決定 点_NO	22409.088	22409.088	.046	.831
合計	2.167E8	444	48905.1988	
ヒトリ当り入院決定 点_NO	129045.901	1	129045.901	.043
合計	1.272E9	428	2972905.289	
Q.3.d21 NO 残業 時間_	80.801	1	80.801	.400
地区担当員_	117038.196	579	202.140	.527
合計	117119.997	580		
Q.3.d23 NO 残業 時間_	97.2782	1	97.2782	.408
医務担当員_	66233.186	279	237.395	.504
合計	67205.967	280		
Q.3.d24 NO 残業 時間_	193.4561	1	193.4561	.004
査察担当員	113668.988	501	226.894	.527
合計	115603.549	502		

報告書

Q.3.421 NO 他職種からの応援 0 非該当	平均値	159	Q.3.421 NO 院内決定点数 平均値	18,4100	Q.3.423 NO 院内決定点数 平均値	16,9738	Q.3.424 NO 院内決定点数 平均値	16,2766
1 該当	平均値	1917.73	3893.62	18,0428	13,2840	136	16,1882	321
合計	平均値	1909.62	4062.23	18,1749	14,5182	16,9445	16,9445	503
	度数	445	430	581	281			

等分散性の検定

Levene 統計	自由度1	自由度2	有意水準
Q.3.421 NO 院内決定点数	.795	1	.443
Q.3.421 NO 院内決定点数	2.787	1	.428
Q.3.421 NO 院内決定点数	.082	1	.579
Q.3.423 NO 院内決定点数	9.885	1	.279
Q.3.424 NO 院内決定点数	7.108	1	.501

分散分析

平方和	自由度	平均平方	F 値	有意水準
Q.3.421 NO 院内決定点数	52633.586	1	52633.586	.108
Q.3.421 NO 院内決定点数	2.166E8	443	488993.662	.743
Q.3.421 NO 院内決定点数	2.167E8	444		
Q.3.421 NO 院内決定点数	3779000.873	1	3779000.873	1.275
Q.3.421 NO 院内決定点数	1.269E9	428	2964282.953	.289
Q.3.421 NO 院内決定点数	1.272E9	429		
Q.3.421 NO 院内決定点数	18.051	1	18.051	.089
Q.3.421 NO 院内決定点数	117101.946	579	202.249	.785
Q.3.421 NO 院内決定点数	117118.987	580		
Q.3.423 NO 院内決定点数	865.434	1	865.434	3.640
Q.3.423 NO 院内決定点数	66340.533	279	237.780	.057
Q.3.423 NO 院内決定点数	67205.987	280		
Q.3.424 NO 院内決定点数	506.082	1	506.082	2.203
Q.3.424 NO 院内決定点数	115097.487	501	229.735	.138
Q.3.424 NO 院内決定点数	115803.549	502		

報告書

Q.4.4.医療費交付の順序 1 9012345	平均値	1795.34 <th>Q.3.421 NO 院内決定点数 平均値</th> <th>18,7286 <th>Q.3.423 NO 院内決定点数 平均値</th> <th>17,3592 <th>Q.3.424 NO 院内決定点数 平均値</th> <th>17,1741 </th></th></th>	Q.3.421 NO 院内決定点数 平均値	18,7286 <th>Q.3.423 NO 院内決定点数 平均値</th> <th>17,3592 <th>Q.3.424 NO 院内決定点数 平均値</th> <th>17,1741 </th></th>	Q.3.423 NO 院内決定点数 平均値	17,3592 <th>Q.3.424 NO 院内決定点数 平均値</th> <th>17,1741 </th>	Q.3.424 NO 院内決定点数 平均値	17,1741
2 9010234	平均値	1977.23	4112.86	18,8619	13,4269	16,4599	16,4599	
3 9012354	平均値	1851.00	4002.37	19,7917	11,8182	20,7632	20,7632	
4 9010342	平均値	1953.50	3444.64	16,4492	14,4147	15,5155	15,5155	
5 9010243	平均値	2118.77	3995.87	16,7756	15,7588	14,8920	14,8920	
6 9000123	平均値	2041.32	4712.48	17,5429	10,0667	13,8913	13,8913	
7 9001234	平均値	1831.95	5059.06	14,3733	8,8875	15,2887	15,2887	
8 9000132	平均値	1792.24	3811.83	16,4850	12,0000	10,0812	10,0812	
9 9000231	平均値	1762.49	4384.95	15,4444	14,4000	25,5714	25,5714	
10 9010423	平均値	2105.87	3585.99	14,0357	12,9567	13,6429	13,6429	
11 9012304	平均値	1799.99	2973.40	19,0000	10,0000	18,5714	18,5714	
12 9001243	平均値	1916.09	4115.33	23,0000	6,5000	20,1250	20,1250	
13 9010203	平均値	1642.92	2629.83	22,1000	19,0000	15,0000	15,0000	
14 その他	平均値	2056.39	3853.98	18,4366	16,9167	16,7797	16,7797	
合計	平均値	1907.37	4072.56	18,1513	14,4898	16,5001	16,5001	
	度数	453	438	591	283			

等分散性の検定

Levene 統計	自由度1	自由度2	有意水準
Q.3.421 NO 院内決定点数	.856	13	.439
Q.3.421 NO 院内決定点数	1.550	13	.424
Q.3.421 NO 院内決定点数	.656	13	.577
Q.3.423 NO 院内決定点数	1.512	12	.289
Q.3.423 NO 院内決定点数	.931	13	.488

分散分析

平方和	自由度	平均平方	F 値	有意水準
Q.3.421 NO 院内決定点数	679904.631	13	52300.7279	1.089
Q.3.421 NO 院内決定点数	2.108E8	439	480241.064	.366
Q.3.421 NO 院内決定点数	2.176E8	452		
Q.3.421 NO 院内決定点数	7673919.700	13	590268.746	2.066
Q.3.421 NO 院内決定点数	1.212E9	424	2857898.097	.015
Q.3.421 NO 院内決定点数	1.288E9	437		
Q.3.421 NO 院内決定点数	1437.570	13	110.582	.894
Q.3.421 NO 院内決定点数	116278.711	577	201.523	
Q.3.421 NO 院内決定点数	117716.281	580		
Q.3.423 NO 院内決定点数	2011.004	13	154.639	.822
Q.3.423 NO 院内決定点数	65267.527	289	242.630	
Q.3.423 NO 院内決定点数	67278.531	282		
Q.3.424 NO 院内決定点数	3372.130	13	259.395	1.141
Q.3.424 NO 院内決定点数	113241.304	498	227.392	.322
Q.3.424 NO 院内決定点数	116819.434	511		

報告書

Q.4の5 医療券外受給者番号は固定 なしとしない医療券	UとD入り NO	UとD入り NO	UとD入り NO	UとD入り NO	UとD入り NO	UとD入り NO	UとD入り NO
医療券外受給者番号は固定 なしとしない医療券	医療券外受給者番号は固定 なしとしない医療券	医療券外受給者番号は固定 なしとしない医療券	医療券外受給者番号は固定 なしとしない医療券	医療券外受給者番号は固定 なしとしない医療券	医療券外受給者番号は固定 なしとしない医療券	医療券外受給者番号は固定 なしとしない医療券	医療券外受給者番号は固定 なしとしない医療券
1.医療券外受給者番号は固定なしとしない医療券	平均値	1919.81	4055.96	17,468.1	486	14,388.0	76,578.9
	度数	369	354	237	430	237	430
2.医療券外受給者番号は固定なしとしない医療券	平均値	1855.93	4271.96	22,424.5	68	16,043.4	20,593.7
	度数	67	68	74	29	29	57
3.医療券外受給者番号は固定なしとしない医療券	平均値	1646.36	4043.63	18,153.8	9	13,500.0	16,000.0
	度数	8	9	13	6	6	11
4.医療券外受給者番号は固定なしとしない医療券	平均値	2273.22	3892.07	19,211.1	6	8,960.0	11,550.0
	度数	6	6	9	5	5	6
合計	平均値	1910.15	4077.12	18,140.6	14444.4	16,789.8	19,211.1
	度数	450	435	582	277	277	504

等分散性の検定

Levene統計	自由度1	自由度2	有意確率
UとD入り医療券外受給者番号は固定なしとしない医療券	.633	3	.594
UとD入り医療券外受給者番号は固定なしとしない医療券	.363	3	.780
UとD入り医療券外受給者番号は固定なしとしない医療券	.798	3	.495
UとD入り医療券外受給者番号は固定なしとしない医療券	.856	3	.464
UとD入り医療券外受給者番号は固定なしとしない医療券	1.145	3	.330

分散分析

	平方和	自由度	平均平方	F値	有意確率
UとD入り医療券外受給者番号は固定なしとしない医療券	1578941.686	3	526313.885	1.093	.352
UとD入り医療券外受給者番号は固定なしとしない医療券	2,148.63	446	48151.8314		
合計	2,163.93	449			
UとD入り医療券外受給者番号は固定なしとしない医療券	1574112.613	3	524704.204	.177	.912
UとD入り医療券外受給者番号は固定なしとしない医療券	1,278.93	431	2964693.959		
合計	1,279.93	434			
UとD入り医療券外受給者番号は固定なしとしない医療券	1568.116	3	523372	2.646	.048
UとD入り医療券外受給者番号は固定なしとしない医療券	115632.032	578	200056		
合計	117220.148	581			
UとD入り医療券外受給者番号は固定なしとしない医療券	223.556	3	76.519	.314	.815
UとD入り医療券外受給者番号は固定なしとしない医療券	66436.899	273	243359		
合計	66660.455	276			
UとD入り医療券外受給者番号は固定なしとしない医療券	1068.956	3	356319	1.577	.194
UとD入り医療券外受給者番号は固定なしとしない医療券	112994.680	500	225.969		
合計	114053.636	503			

報告書

Q.5.8.5 休日・夜間救急の際には 医師の交代の体制を代わりになる 医師の確保が必ず行われること あり	ヒトリ当り入 院外決定点数 _NO	ヒトリ当り入 院決定点数 _NO	Q.3.d21 NO 残業時間 地 区事務担当 員	Q.3.d23 NO 残業時間 地 区事務担当 員	Q.3.d24 NO 残業時間 地 区事務担当 員
平均値	17,52.55	3878.94	16,429.6	13,369.6	16,003.2
度数	81	75	112	46	94
2なし	平均値	1944.32	4131.68	18,605.4	14,613.0
度数	364	355	471	235	410
合計	平均値	1909.59	4087.60	18,186.6	14,434.6
度数	445	430	583	281	504

等分散性の検定

ヒトリ当り入院外決定 点数_NO	ヒトリ当り入院 決定点数	有意水準
6.422	1	443
.072		
3.450	1	428
.064		
.030	1	581
.893		
.824	1	279
.366		
.554	1	502
.457		

分散分析

平方和	自由度	平均平方	F値	有意水準
ヒトリ当り入院外決定 点数_NO	2441791.864	1	2441791.864	5.089
2441791.864	1	2441791.864	5.089	.025
2.150E8	443	479810.534		
合計	2,150E8	444		
ヒトリ当り入院決定 点数_NO	3895002.615	1	3895002.615	1.332
3895002.615	1	3895002.615	1.332	.249
1.271E9	428	2989529.029		
合計	1,275E9	429		
Q.3.d21 NO 残業 時間_地区事務 担当	429.923	1	429.923	2.140
429.923	1	429.923	2.140	.144
116720.416	581	200.886		
合計	117150.340	582		
Q.3.d23 NO 残業 時間_医療事務 担当	62.386	1	62.386	2.80
62.386	1	62.386	2.80	.611
66974.721	279	240.053		
合計	67037.107	280		
Q.3.d24 NO 残業 時間_査察指導 員	91.488	1	91.488	.396
91.488	1	91.488	.396	.529
115876.641	502	230.830		
合計	115968.129	503		

報告書

Q.5.8.5 安眠に医療技術の受診 体制を代わりになる 医師の確保が必ず行われること あり	ヒトリ当り入 院外決定点数 _NO	ヒトリ当り入 院決定点数 _NO	Q.3.d21 NO 残業時間 地 区事務担当 員	Q.3.d23 NO 残業時間 地 区事務担当 員	Q.3.d24 NO 残業時間 地 区事務担当 員
平均値	1866.00	3854.41	18,259.8	14,527.8	16,417.5
度数	53	47	76	36	63
2なし	平均値	1916.94	4116.67	18,149.0	14,450.9
度数	388	379	501	242	437
合計	平均値	1910.81	4087.92	18,163.4	14,460.8
度数	441	426	577	278	500

等分散性の検定

ヒトリ当り入院外決定 点数_NO	ヒトリ当り入院 決定点数	有意水準
.463	1	439
.497		
3.330	1	424
.089		
.801	1	575
.371		
.882	1	276
.348		
.056	1	498
.813		

分散分析

分散分析	平方和	自由度	平均平方	F値	有意水準
U-10 当り入院外決定点	120982.343	1	120982.343	2.48	.619
数_NO	2,143E8	439	488161.625		
合計	2,144E8	440			
U-10 当り入院決定点数	2890505.222	1	2890505.222	.964	.327
数_NO	1,267E9	424	2987237.073		
合計	1,269E9	425			
Q-3 421 NO 残業時間	.796	1	.796	.004	.990
地区担当員	115960.187	575	201.670		
合計	115960.983	576			
Q-3 423 NO 残業時間	.185	1	.185	.001	.978
医療事務担当者	66764.948	276	241.902		
合計	66765.134	277			
Q-3 424 NO 残業時間	16.655	1	16.655	.072	.789
査察指導員	115691.058	498	232.291		
合計	115697.712	499			

検定値

Q-3 421 NO 残業時間	U-10 当り入院外決定点	U-10 当り入院決定点数	Q-3 421 NO 残業時間	Q-3 423 NO 残業時間	Q-3 424 NO 残業時間
平均値	1885.52	4095.00	17.796	17.8347	17.2528
1. (医療機関にもよる か) 医療従事者が医療費を 持たず・夜間・休日の変 診の場合	123	118	160	81	139
2. (医療機関にもよる か) 医療従事者が医療費を 持たず・夜間・休日の変 診の場合	97	390.81	18.1828	14.6494	17.6569
3 立て替えが発生する可 能性は無い	1881.26	4197.47	18.3807	11.9463	16.2867
平均値	2.27	2.18	2.91	1.21	2.46
1. (医療機関にもよる か) 医療従事者が医療費を 持たず・夜間・休日の変 診の場合	1904.17	4082.67	18.1555	14.4018	16.8684
2. (医療機関にもよる か) 医療従事者が医療費を 持たず・夜間・休日の変 診の場合	447	432	584	279	505
3 立て替えが発生する可 能性は無い					

等分散性の検定

Levene 統計	自由度1	自由度2	有意水準
U-10 当り入院外決定点	.060	2	.444
数_NO	3.122	2	.429
U-10 当り入院決定点数	.196	2	.581
Q-3 421 NO 残業時間	5.794	2	.276
地区担当員	.753	2	.502
Q-3 423 NO 残業時間			
医療事務担当者			
Q-3 424 NO 残業時間			
査察指導員			

分散分析

分散分析	平方和	自由度	平均平方	F値	有意水準
U-10 当り入院外決定点	740680.284	2	370340.142	.789	.464
数_NO	2,138E8	444	481472.533		
合計	2,144E8	446			
U-10 当り入院決定点数	10196144.213	2	5098072.106	1.723	.180
数_NO	1,270E9	429	2989667.805		
合計	1,280E9	431			
Q-3 421 NO 残業時間	37.425	2	18.713	.093	.912
地区担当員	117523.102	581	202.277		
合計	117560.527	583			
Q-3 423 NO 残業時間	1688.861	2	844.431	3.580	.029
医療事務担当者	65106.280	276	235.892		
合計	66795.121	278			
Q-3 424 NO 残業時間	183.622	2	91.811	.388	.672
査察指導員	115937.671	502	230.952		
合計	116121.293	504			

多量比較

U-10 当り入院外決定点	U-10 当り入院決定点数	平均値の差 (-)	95%信頼区間			
			下限	上限		
U-10 当り入院外決定点	U-10 当り入院決定点数	-95.893	971.771	-329.78	137.99	
数_NO	数_NO	4.261	77.551	1.000	-182.16	190.68
Q-3 421 NO 残業時間	Q-3 421 NO 残業時間	95.893	971.771	691	-137.99	329.78
地区担当員	地区担当員	100.154	862.85	.572	-107.85	308.15
Q-3 423 NO 残業時間	Q-3 423 NO 残業時間	-4.281	77.551	1.000	-190.68	182.16
医療事務担当者	医療事務担当者	-100.154	862.85	.572	-308.15	107.85
Q-3 424 NO 残業時間	Q-3 424 NO 残業時間	288.184	213.382	.444	-225.41	801.78
査察指導員	査察指導員	-102.471	191.357	.932	-682.05	357.11
U-10 当り入院外決定点	U-10 当り入院決定点数	-288.184	213.382	.444	-801.78	225.41
数_NO	数_NO	-390.654	202.383	.155	-877.52	96.21
Q-3 421 NO 残業時間	Q-3 421 NO 残業時間	102.471	191.357	.932	-357.11	562.05
地区担当員	地区担当員	390.654	202.383	.155	-86.21	87.52
Q-3 423 NO 残業時間	Q-3 423 NO 残業時間	-42.316	1.63772	.992	-4.9574	3.5111
医療事務担当者	医療事務担当者	-60.106	1.34151	.959	-3.8187	2.6166
Q-3 424 NO 残業時間	Q-3 424 NO 残業時間	-42.316	1.63772	.992	-4.9574	3.5111
査察指導員	査察指導員	-42.316	1.63772	.992	-4.9574	3.5111

Dunnell T3		多量比較	
従属変数	説明	平均値の差 (J)	標準誤差
Q 3 d24 NO 残業時間	1) Q 3 d24 NO 残業時間として他の女性で働き始める可能性はありますか?... 3) 立て替えるが発生する可能性は無い	-1.98411	1.73703
	1) (医療機関にもよるが) 派遣業者が医療従事者の場合 2) (医療機関にもよるが) 派遣業者が医療従事者でない場合 (平日夜間勤務)	-1.38822	1.63885
		7.80	-5.3286
			2.5502
			95%信頼区間
			下限 3.1930
			上限

Q 3 d23 NO 残業時間		Q 3 d24 NO 残業時間		Q 3 d23 NO 残業時間		Q 3 d24 NO 残業時間	
平均値	度数	平均値	度数	平均値	度数	平均値	度数
1692.64	334	3891.64	320	18,0680	434	15,2617	201
1909.58	74	4175.89	73	19,2283	99	13,7085	80
21,0000	1	20,0000	1				
1956.83	42	4563.26	42	16,8811	53	8,7381	23
1909.58	450	4077.75	435	18,1615	587	14,4346	281

等分性の検定		自由度1		自由度2		有意水準	
Levene 統計	重						
Uとヨリ入り入院外決定点	2.87	2	447	2	432	0.766	
Uとヨリ入り入院決定点	3.90	2	447	2	432	0.77	
Uとヨリ入り入院決定点	6.95	2	447	2	432	0.99	
Uとヨリ入り入院決定点	4.065	2	447	2	432	0.18	
Uとヨリ入り入院決定点	2.225	2	447	2	432	1.09	

分散分析		平方和		平均平方		F 値		有意水準	
変数	平方和	自由度	平方和	自由度	平均平方	F 値	有意水準		
Uとヨリ入り入院外決定点	371778.646	2	185889.323	2	92944.661	3.84	0.028		
Uとヨリ入り入院決定点	2,162E8	447	483591.820	447	1081.839				
Uとヨリ入り入院決定点	2,165E8	449	483591.820	449	1081.839				
Uとヨリ入り入院外決定点	12976138.371	2	6488069.186	2	3244034.593	2.212	0.11		
Uとヨリ入り入院決定点	1,267E9	432	292835.973	432	677.884				
Uとヨリ入り入院決定点	1,290E9	434	292835.973	434	677.884				
Uとヨリ入り入院外決定点	211,401	3	70,467	3	23,489	0.16	0.85		
Uとヨリ入り入院決定点	117385.933	583	201,348	583	345.349				
Uとヨリ入り入院決定点	117597.334	586	201,348	586	345.349				
Uとヨリ入り入院外決定点	944,322	3	314,774	3	104,925	0.74	0.62		
Uとヨリ入り入院決定点	68092.784	277	238,602	277	861.343				
Uとヨリ入り入院決定点	67037.107	280	238,602	280	852.150				
Uとヨリ入り入院外決定点	1306,123	3	435,374	3	145,125	1.04	0.37		
Uとヨリ入り入院決定点	144377.732	504	288,940	504	573.294				
Uとヨリ入り入院決定点	116183,855	507	228,940	507	451.564				

報告書

Q.3.4.3申請受理後、交付までの期間中の経過(2週間以内)	U.1.1当り入院外決定点数	U.1.1当り入院決定点数	Q.3.4.2.1 NO. 医療機関 医師の担当	Q.3.4.2.3 NO. 医療機関 医師の担当	Q.3.4.2.4 NO. 医療機関 医師
その場で直前に交付す	平均値 1919.48	平均値 3827.34	171,1367	13,6897	16,1869
2週間以内	平均値 161	平均値 156	211	126	18
	度数 1979.83	平均値 3571.80	20,4034	16,8000	16,8884
	度数 45	平均値 44	59	31	48
3か月以内	平均値 1895.12	平均値 4257.89	18,5169	14,8807	17,6085
	平均値 241	平均値 233	312	122	285
4か月後以上	平均値 1631.34	平均値 5374.19	13,0000	2,7500	7,2000
	平均値 4	平均値 3	3	3	5
	平均値 1908.45	平均値 4078.08	18,1810	14,4348	16,9088
合計	平均値 451	平均値 438	595	282	506

等分性の検定

Level	重	自由度1	自由度2	有意水準
U.1.1当り入院外決定点数_NO	.805	3	447	.492
U.1.1当り入院決定点数_NO	2.067	3	432	.104
Q.3.4.2.4 NO. 医療機関 地区担当	.710	3	581	.546
Q.3.4.2.3 NO. 医療機関 医療事務担当者	1.324	3	278	.267
Q.3.4.2.4 NO. 医療機関 医療指導員	1.321	3	502	.267

分散分析

	平方和	自由度	平均平方	F値	有意水準
U.1.1当り入院外決定点数_NO	823625.469	3	274541.823	.569	.636
U.1.1当り入院決定点数_NO	2.156E8	447	482330.159		
	2.164E8	450			
U.1.1当り入院外決定点数_NO	27396057.815	3	9132019.272	3.147	.025
U.1.1当り入院決定点数_NO	1.254E9	432	2902089.717		
	1.281E9	435			
Q.3.4.2.1 NO. 医療機関 地区担当	637.247	3	212.416	1.056	.367
U.1.1当り入院外決定点数_NO	116884.136	581	201.178		
	117621.383	584			
Q.3.4.2.3 NO. 医療機関 医療事務担当者	676.330	3	226.110	.947	.418
U.1.1当り入院外決定点数_NO	66358.781	278	238.701		
	67037.111	281			
Q.3.4.2.4 NO. 医療機関 医療指導員	689.036	3	233.012	1.015	.386
U.1.1当り入院外決定点数_NO	115284.299	502	229.660		
	115983.335	505			

従属変数 ヒトリ当り入院決定点数 数: NO	O3_321 NO 残業期間 の短縮です(2つ選択) まるものを1つ選択)	O3_322 NO 残業期間 の短縮です(2つ選択) まるものを1つ選択)	平均値の差(J)	標準偏差	有意水準	95%信頼区間	
						下限	上限
O3_321 NO 残業期間 短縮 地区担当員	1 その場で即座に交付す	1 その場で即座に交付す	-54.353	118.909	0.98	-376.15	267.45
	2 1週間以内	2 1週間以内	24.357	70.024	1.00	-160.67	209.59
	4 1ヵ月後以上	4 1ヵ月後以上	388.146	214.320	4.91	439.65	1415.95
	1 その場で即座に交付す	1 その場で即座に交付す	54.353	118.909	0.98	-267.45	376.15
	3 1ヵ月以内	3 1ヵ月以内	78.709	115.650	0.93	-235.21	382.63
	4 1ヵ月後以上	4 1ヵ月後以上	442.489	233.248	4.26	483.37	1378.37
	1 その場で即座に交付す	1 その場で即座に交付す	-24.357	70.024	1.00	-209.59	160.67
	2 1週間以内	2 1週間以内	-78.709	115.650	0.93	-382.63	235.21
	4 1ヵ月後以上	4 1ヵ月後以上	363.789	212.529	5.36	677.89	1405.47
	1 その場で即座に交付す	1 その場で即座に交付す	-388.146	214.320	4.91	-1415.95	639.65
O3_322 NO 残業期間 短縮 医師事務担当者	1 その場で即座に交付す	1 その場で即座に交付す	-442.489	233.248	4.26	-1378.37	493.37
	2 1週間以内	2 1週間以内	-686.093	226.566	0.29	-1324.60	-47.58
	3 1ヵ月以内	3 1ヵ月以内	330.554	176.849	3.20	-798.37	1011.83
	4 1ヵ月後以上	4 1ヵ月後以上	-1446.853	588.218	3.48	-5462.14	2568.44
	1 その場で即座に交付す	1 その場で即座に交付す	-355.540	243.709	6.11	-1011.83	300.76
	2 1週間以内	2 1週間以内	-686.093	226.566	0.29	-1324.60	-47.58
	3 1ヵ月以内	3 1ヵ月以内	330.554	176.849	3.20	-798.37	1011.83
	4 1ヵ月後以上	4 1ヵ月後以上	-1446.853	588.218	3.48	-5462.14	2568.44
	1 その場で即座に交付す	1 その場で即座に交付す	-330.554	243.709	6.11	-1011.83	300.76
	2 1週間以内	2 1週間以内	-686.093	226.566	0.29	-1324.60	-47.58
O3_323 NO 残業期間 短縮 医療事務担当者	1 その場で即座に交付す	1 その場で即座に交付す	-326.671	234.642	6.60	-959.18	304.84
	2 1週間以内	2 1週間以内	-116.289	595.294	5.01	-2983.43	5196.03
	4 1ヵ月後以上	4 1ヵ月後以上	1446.853	588.218	3.48	-2568.44	5462.14
	1 その場で即座に交付す	1 その場で即座に交付す	-326.671	234.642	6.60	-959.18	304.84
	2 1週間以内	2 1週間以内	-116.289	595.294	5.01	-2983.43	5196.03
	4 1ヵ月後以上	4 1ヵ月後以上	1446.853	588.218	3.48	-2568.44	5462.14
	1 その場で即座に交付す	1 その場で即座に交付す	-326.671	234.642	6.60	-959.18	304.84
	2 1週間以内	2 1週間以内	-116.289	595.294	5.01	-2983.43	5196.03
	4 1ヵ月後以上	4 1ヵ月後以上	1446.853	588.218	3.48	-2568.44	5462.14
	1 その場で即座に交付す	1 その場で即座に交付す	-326.671	234.642	6.60	-959.18	304.84
O3_324 NO 残業期間 短縮 査察指導員	1 その場で即座に交付す	1 その場で即座に交付す	-1886.60	226.876	9.94	-4238.2	8.0112
	2 1週間以内	2 1週間以内	-1886.60	226.876	9.94	-4238.2	8.0112
	3 1ヵ月以内	3 1ヵ月以内	7.40339	7.40798	8.65	-39.7658	54.5726
	4 1ヵ月後以上	4 1ヵ月後以上	1.38021	1.25031	8.48	-1.3237	4.8841
	1 その場で即座に交付す	1 その場で即座に交付す	-4.13688	7.16200	9.81	-56.5765	48.3032
	2 1週間以内	2 1週間以内	-7.40339	7.40798	8.65	-54.5726	39.7658
	3 1ヵ月以内	3 1ヵ月以内	-5.51689	7.13693	9.39	-58.6059	47.5722
	4 1ヵ月後以上	4 1ヵ月後以上	-3.11032	3.05535	8.87	-11.5684	5.3447
	1 その場で即座に交付す	1 その場で即座に交付す	-1.20937	1.97547	9.91	-6.4481	4.0462
	2 1週間以内	2 1週間以内	-1.20937	1.97547	9.91	-6.4481	4.0462
O3_325 NO 残業期間 短縮 査察指導員	1 その場で即座に交付す	1 その場で即座に交付す	-14.05000	3.09820	0.01	-22.7545	-5.3455
	2 1週間以内	2 1週間以内	-14.05000	3.09820	0.01	-22.7545	-5.3455
	3 1ヵ月以内	3 1ヵ月以内	2.04111	2.04111	0.00	-18.0954	-6.1859
	4 1ヵ月後以上	4 1ヵ月後以上	12.14066	2.04111	0.00	6.1859	18.0954
	1 その場で即座に交付す	1 その場で即座に交付す	-1.90934	3.33766	0.93	-11.0152	7.1965
	2 1週間以内	2 1週間以内	-1.90934	3.33766	0.93	-11.0152	7.1965
	3 1ヵ月以内	3 1ヵ月以内	1.20937	1.97547	9.91	-6.4481	4.0462
	4 1ヵ月後以上	4 1ヵ月後以上	10.93968	1.53666	0.01	5.4306	16.4487
	1 その場で即座に交付す	1 その場で即座に交付す	3.11032	3.05535	8.87	-5.3447	11.5654
	2 1週間以内	2 1週間以内	3.11032	3.05535	8.87	-5.3447	11.5654
O3_326 NO 残業期間 短縮 査察指導員	1 その場で即座に交付す	1 その場で即座に交付す	-6.98565	2.45895	1.000	-7.3600	5.9629
	2 1週間以内	2 1週間以内	-6.98565	2.45895	1.000	-7.3600	5.9629
	3 1ヵ月以内	3 1ヵ月以内	2.47302	2.47302	1.000	-7.4178	5.9718
	4 1ヵ月後以上	4 1ヵ月後以上	9.88542	2.42829	2.87	-4.7614	24.1322
	1 その場で即座に交付す	1 その場で即座に交付す	-7.2304	2.47302	1.000	-7.4178	5.9718
	2 1週間以内	2 1週間以内	-7.2304	2.47302	1.000	-7.4178	5.9718
	3 1ヵ月以内	3 1ヵ月以内	1.42159	1.39510	8.90	-2.2648	5.1079
	4 1ヵ月後以上	4 1ヵ月後以上	8.98686	3.72538	2.83	-6.1887	24.1624
	1 その場で即座に交付す	1 その場で即座に交付す	-10.40845	3.73468	1.71	-4.7357	25.5526
	2 1週間以内	2 1週間以内	-10.40845	3.73468	1.71	-4.7357	25.5526

報告書

Q.3.d4 医療事務交付する日を決め ていないか(毎月●日)か 1次めでいい	ヒトリ当り入 院決定点数 _NO	ヒトリ当り入 院決定点数 _NO	Q.3.d21 NO 残業時間 _NO	Q.3.d23 NO 残業時間 _NO	Q.3.d24 NO 残業時間 _NO
平均値	1946.09	3893.87	17,444	13,119	16,043
2次めであり、その日以 外は交付しない	126	123	169	88	137
平均値	1917.02	4204.59	17,3205	13,8824	14,0972
度数	40	38	39	17	36
3次めであり、その日 以外も交付している	平均値	1892.39	4123.23	18,5390	15,1416
平均値	286	276	380	177	336
合計	平均値	1930.54	4078.70	18,1436	14,4348
度数	452	437	588	282	509

等分散性の検定

	Leverage	統計	自由度1	自由度2	有意水準
ヒトリ当り入院決定点 数_NO	1.414		2	449	.244
ヒトリ当り入院決定点 数_NO	7.35		2	434	.480
Q.3.d21 NO 残業時間 _NO	.081		2	566	.922
地区担当員 _NO	.542		2	279	.582
医療事務担当 _NO	.355		2	506	.701

分散分析

	平方和	自由度	平均平方	F 値	有意水準
ヒトリ当り入院決定点 数_NO	254707.027	2	127353.513	264	.768
ヒトリ当り入院決定点 数_NO	2164E8	449	481988.064		
合計	2167E8	451			
ヒトリ当り入院決定点 数_NO	3520206.023	2	1760103.012	.598	.590
ヒトリ当り入院決定点 数_NO	1.278E9	434	2943906.792		
合計	1.281E9	436			
Q.3.d21 NO 残業時間 _NO	168.449	2	84.225	.419	.658
Q.3.d21 NO 残業時間 _NO	117540.241	585	200.923		
合計	117708.690	587			
Q.3.d23 NO 残業時間 _NO	246.759	2	122.879	.513	.599
Q.3.d23 NO 残業時間 _NO	66791.352	279	239.386		
合計	67037.111	281			
Q.3.d24 NO 残業時間 _NO	502.651	2	251.326	1.099	.334
Q.3.d24 NO 残業時間 _NO	115697.769	506	228.652		
合計	116200.421	508			

多量比較

Dunnett's3	ヒトリ当り入院決定点 数_NO	Q.3.d21 NO 残業時間 _NO	Q.3.d23 NO 残業時間 _NO	Q.3.d24 NO 残業時間 _NO	平均値の差(J)	標準偏差	有意水準	95%信頼区間 下限	95%信頼区間 上限
1次めでいい	29.064	125.891	994	-277.85	335.98				
2次めであり、その日以 外は交付しない	53.702	806.99	879	-140.40	247.80				
3次めであり、その日 以外も交付している	29.064	125.891	994	-335.98	277.85				
1次めでいい	-24.638	110.903	994	-248.93	298.21				
2次めであり、その日 以外も交付している	-53.702	806.99	879	-247.80	140.40				
3次めであり、その日 以外も交付している	-24.638	110.903	994	-298.21	248.93				
ヒトリ当り入院決定点 数_NO	-264.718	302.562	764	-1007.16	477.73				
Q.3.d21 NO 残業時間 _NO	-183.361	178.547	664	-612.34	245.62				
1次めでいい	264.718	302.562	764	-477.73	1007.16				
2次めであり、その日 以外も交付している	81.357	287.456	889	-627.95	790.67				
3次めであり、その日 以外も交付している	183.361	178.547	664	-245.62	612.34				
1次めでいい	-81.357	287.456	889	-790.67	627.95				
2次めであり、その日 以外も交付している	-12.387	2.67445	1.000	-6.4514	6.8992				
3次めであり、その日 以外も交付している	-1.09459	1.33729	.798	-4.3048	2.1156				
ヒトリ当り入院決定点 数_NO	-12.387	2.67445	1.000	-6.8992	6.4514				
Q.3.d21 NO 残業時間 _NO	-1.21846	2.52385	.949	-7.4688	5.0318				
1次めでいい	1.09459	1.33729	.798	-2.1156	4.3048				
2次めであり、その日 以外も交付している	1.21846	2.52385	.949	-5.0318	7.4688				
3次めであり、その日 以外も交付している	-76.247	3.18953	.993	-8.9501	7.4251				
1次めでいい	-2.02170	1.82655	.610	-6.4185	2.3792				
2次めであり、その日 以外も交付している	.76247	3.18953	.993	-7.4251	8.9501				
3次めであり、その日 以外も交付している	-1.25923	3.18424	.970	-9.4350	6.9165				
ヒトリ当り入院決定点 数_NO	2.02170	1.82655	.610	-2.3792	6.4185				
Q.3.d23 NO 残業時間 _NO	1.25923	3.18424	.970	-6.9165	9.4350				
1次めでいい	1.94708	2.80826	.866	-4.9713	8.8654				
2次めであり、その日 以外も交付している	-1.45361	1.47937	.694	-5.0070	2.0998				
3次めであり、その日 以外も交付している	-1.94708	2.80826	.866	-8.8654	4.9713				
ヒトリ当り入院決定点 数_NO	-3.40069	2.66854	.500	-10.0189	3.2175				
Q.3.d24 NO 残業時間 _NO	1.45361	1.47937	.694	-2.0998	5.0070				
1次めでいい	3.40069	2.66854	.500	-3.2175	10.0189				
2次めであり、その日 以外も交付している									
3次めであり、その日 以外も交付している									

報告書

Q.3 d21 NO	Q.3 d22 NO	Q.3 d23 NO	Q.3 d24 NO
1 実質限定なし	2 実質限定あり	3 限定を明示している	合計
平均値	平均値	平均値	平均値
1687.02	4082.98	17,759.4	14,501.9
度数	289	383	182
平均値	平均値	平均値	平均値
1947.55	3988.00	18,938.2	15,993.3
度数	131	128	185
平均値	平均値	平均値	平均値
2043.56	4566.63	19,688.9	16,732.1
度数	18	18	27
平均値	平均値	平均値	平均値
1910.96	4077.99	18,164.8	14,456.6
度数	449	435	585

等分性の検定

平均値	自由度1	自由度2	有意確率
3.700	2	446	.025
1.155	2	432	.316
.932	2	582	.394
1.025	2	278	.360
.458	2	504	.833

分散分析

平方和	自由度	平均平方	F 値	有意確率
663756.919	2	331878.460	.689	.502
2147E8	446	481460.942		
2.154E8	448			
5123915.162	2	2561957.581	.867	.421
1.276E9	432	2953843.394		
1.281E9	434			
233.886	2	116.948	.580	.560
117397.023	582	201.713		
117830.919	584			
480.598	2	240.299	1.004	.388
66538.776	278	239.341		
67017.374	280			
909.059	2	454.529	1.988	1.138
115240.585	504	228.652		
116148.644	506			

多重比較

平均値の差 (平均値の差)	有意確率	95%信頼区間		
下限	上限			
-60.526	79.643	.831	-252.23	131.18
-156.537	188.338	.791	-648.87	336.80
60.526	79.643	.831	-131.18	252.23
-66.011	197.901	.947	-604.89	412.91
156.537	188.338	.791	-335.80	648.87
96.011	197.901	.947	-412.91	604.93
84.980	186.236	.862	-387.23	557.19
-483.643	364.193	.475	-1430.03	462.74
-84.980	186.236	.862	-557.19	387.23
-568.823	380.978	.394	-1653.69	428.44
483.643	364.193	.475	-462.74	1430.03
368.823	380.978	.394	-428.44	1653.69
-1.20287	1.37098	.762	-4.4950	2.0893
-1.95352	2.42203	.805	-8.0519	4.1449
1.20287	1.37098	.762	-2.0893	4.4950
-.75065	2.59950	.888	-7.2125	5.7112
1.95352	2.42203	.805	-4.1449	8.0519
.75065	2.59950	.888	-5.7112	7.2125
-891.141	1.91794	.954	-5.5087	3.7259
4.81303	2.17796	.905	-6.213	10.2473
.891141	1.91794	.954	-3.7259	5.5087
-4.81303	2.17796	.905	-10.2473	6.213
-5.70444	2.29508	.949	-11.3971	11.3971
-5.70444	2.29508	.949	-11.3971	-0.118
-3.00330	1.47443	.122	-6.5434	.5368
-74280	2.32828	.984	-6.5534	5.0878
3.00330	1.47443	.122	-5.586	6.5434
2.26050	2.47271	.740	-3.8604	8.3814
-2.26050	2.47271	.740	-8.3814	3.8604

* 平均値の差は 0.05 水準で有意です。

報告書

Q.3 d1 NO 就業期間 _NO	Q.3 d21 NO 就業期間 _NO	Q.3 d23 NO 就業期間 _NO	Q.3 d24 NO 就業期間 _NO
1 実質限定なし	平均値 1889.81	平均値 4029.05	平均値 17,715.7
2 実質限定あり	度数 315	度数 304	度数 415
3 限定を明示している	平均値 2032.98	平均値 4742.77	平均値 19,227.6
合計	平均値 1907.80	平均値 4076.28	平均値 18,173.1
	度数 450	度数 435	度数 586

等分性の検定

平均値	自由度1	自由度2	有意水準
2.027	2	447	.133
3.059	2	432	.048
5.38	2	583	.584
1.395	2	279	.250
.575	2	504	.593

分散分析

平方和	自由度	平均平方	F値	有意水準
492901.066	2	246450.533	5.10	.601
2159E8	447	482882.408		
2.163E8	449			
9143546.889	2	4571773.435	1.553	.213
1.271E9	432	2942912.014		
1.280E9	434			
297.635	2	148.817	.740	.477
117200.623	583	201.030		
117498.258	585			
394.605	2	197.302	.826	.439
66642.506	279	238.862		
67037.111	281			
356.560	2	178.475	.778	.460
115674.023	504	229.512		
116030.972	506			

多重比較

平均値の差(ジ)	有意水準	下限	上限
-46.539	.923	-245.88	153.20
-143.189	.778	-578.56	290.82
62.286	.988	-449.61	574.18
-691.437	.371	-1756.86	453.99
143.169	.778	-290.22	578.56
96.850	.929	-359.48	552.14
-62.286	.988	-574.18	449.61
713.723	.242	-1756.39	328.95
62.286	.988	-449.61	574.18
-691.437	.371	-1756.86	453.99
651.437	.371	-453.99	1756.86
-1.57877	.628	-1.9408	5.0983
-1.51192	.893	-7.4877	4.4739
.06685	1.000	-6.4275	6.5812
1.51192	.893	-4.4739	7.4877
-.06685	1.000	-6.5812	6.4275
.14851	1.000	-4.4258	4.7228
4.87205	.078	-4.082	10.1523
-.14851	1.000	-4.7228	4.4258
4.72354	.120	-8.723	10.3193
-4.87205	.078	-10.1523	4.082
-4.72354	.120	-10.3193	8.723
-1.81001	.486	-5.4798	1.6998
3.1803	.999	-5.3869	5.9730
1.91001	.486	-1.6998	5.4798
2.22804	.738	-3.7767	8.2328
-3.1803	.999	-5.9730	5.3869
-2.22804	.738	-8.2328	3.7767

報告書

Q.10.01「生活状況及び今後の医療ニーズ」等の回答	ヒトリ当り入院外決定点数 _NO	ヒトリ当り入院決定点数 _NO	Q.3.d21 NO 地区担当員 数	Q.3.d23 NO 医療事務担当員 数	Q.3.d24 NO 医療期間 長
平均値	1906.28	4071.91	18.1552	14.4898	16.8919
度数	452	437	589	283	510
合計	1906.28	4071.91	18.1552	14.4898	16.8919
平均値	452	437	589	283	510
度数	452	437	589	283	510

報告書

Q.10.02「診療費込期間」等の回答	ヒトリ当り入院外決定点数 _NO	ヒトリ当り入院決定点数 _NO	Q.3.d21 NO 地区担当員 数	Q.3.d23 NO 医療事務担当員 数	Q.3.d24 NO 医療期間 長	
平均値	2284.70	4290.10	20.2000	24.0000	8.2500	
度数	4	4	5	2	4	
1.該当	平均値	1903.08	4069.89	18.1377	14.4221	16.9602
	度数	448	433	584	281	508
合計	平均値	1906.28	4071.91	18.1552	14.4898	16.8919
	度数	452	437	589	283	510

要分析性の検定

要分析性の検定	Levene 統計	自由度1	自由度2	有意確率
ヒトリ当り入院外決定点数 _NO	2.901	1	450	.095
ヒトリ当り入院決定点数 _NO	.231	1	435	.631
Q.3.d21 NO 医療期間 _地区担当員	2.019	1	587	.156
Q.3.d23 NO 医療期間 _医療事務担当員	.239	1	281	.625
Q.3.d24 NO 医療期間 _医療期間長	2.915	1	508	.088

分散分析

分散分析	平方和	自由度	平均平方	F 値	有意確率
ヒトリ当り入院外決定 数_NO	518432.189	1	518432.189	1.076	.300
グループ内	2.169E8	450	481916.022		
合計	2.174E8	451			
ヒトリ当り入院決定 数_NO	192193.157	1	192193.157	.065	.799
グループ内	1.298E9	435	2981207.647		
合計	1.298E9	436			
Q.3.d21 NO 医療期間 _地区担当員	21.085	1	21.085	.105	.746
グループ内	117684.536	587	200.485		
合計	117705.621	588			
Q.3.d23 NO 医療期間 _医療事務担当員	182.176	1	182.176	.763	.383
グループ内	67096.355	281	238.777		
合計	67278.531	282			
Q.3.d24 NO 医療期間 _医療期間長	301.091	1	301.091	1.315	.252
グループ内	116271.489	508	228.881		
合計	116572.581	509			

報告書

Q.10. 3d1「重症前2ヶ月間の週別日数」等の日数	U.10. 3d1 NO 院外決定点数	U.10. 3d1 NO 院内決定点数	Q.3. d21 NO 検査期間_患者担当	Q.3. d23 NO 検査期間_患者担当	Q.3. d24 NO 検査期間_患者担当
0.非該当	平均値	1912.15	4099.90	18.9195	14.8112
	度数	406	391	508	247
1.該当	平均値	1854.48	3934.79	15.8704	12.2847
	度数	46	46	81	36
合計	平均値	1906.28	4071.91	18.1552	14.4898
	度数	452	437	589	283
					16.8919
					510

等分散性の検定

U.10. 3d1 NO 院外決定点数	U.10. 3d1 NO 院内決定点数	Q.3. d21 NO 検査期間_患者担当	Q.3. d23 NO 検査期間_患者担当	Q.3. d24 NO 検査期間_患者担当
U.10. 3d1 NO 院外決定点数	U.10. 3d1 NO 院内決定点数	Q.3. d21 NO 検査期間_患者担当	Q.3. d23 NO 検査期間_患者担当	Q.3. d24 NO 検査期間_患者担当
1.92	1	435	.682	
2.862	1	587	.125	
1.160	1	281	.282	
1.822	1	508	.203	

分散分析

U.10. 3d1 NO 院外決定点数	U.10. 3d1 NO 院内決定点数	Q.3. d21 NO 検査期間_患者担当	Q.3. d23 NO 検査期間_患者担当	Q.3. d24 NO 検査期間_患者担当
U.10. 3d1 NO 院外決定点数	U.10. 3d1 NO 院内決定点数	Q.3. d21 NO 検査期間_患者担当	Q.3. d23 NO 検査期間_患者担当	Q.3. d24 NO 検査期間_患者担当
1.92	1	435	.682	
2.862	1	587	.125	
1.160	1	281	.282	
1.822	1	508	.203	

報告書

Q.10. 3d1「重症前から重症稼働能」等の日数	U.10. 3d1 NO 院外決定点数	U.10. 3d1 NO 院内決定点数	Q.3. d21 NO 検査期間_患者担当	Q.3. d23 NO 検査期間_患者担当	Q.3. d24 NO 検査期間_患者担当
0.非該当	平均値	1898.19	4031.83	17.1084	14.5973
	度数	164	178	291	129
1.該当	平均値	1918.70	4099.45	18.9326	14.3997
	度数	268	259	338	154
合計	平均値	1906.28	4071.91	18.1552	14.4898
	度数	452	437	589	283
					16.8919
					510

等分散性の検定

U.10. 3d1 NO 院外決定点数	U.10. 3d1 NO 院内決定点数	Q.3. d21 NO 検査期間_患者担当	Q.3. d23 NO 検査期間_患者担当	Q.3. d24 NO 検査期間_患者担当
U.10. 3d1 NO 院外決定点数	U.10. 3d1 NO 院内決定点数	Q.3. d21 NO 検査期間_患者担当	Q.3. d23 NO 検査期間_患者担当	Q.3. d24 NO 検査期間_患者担当
1.181	1	450	.278	
.093	1	435	.780	
4.20	1	587	5.17	
.704	1	281	.402	
.482	1	508	.483	

分散分析

U.10. 3d1 NO 院外決定点数	U.10. 3d1 NO 院内決定点数	Q.3. d21 NO 検査期間_患者担当	Q.3. d23 NO 検査期間_患者担当	Q.3. d24 NO 検査期間_患者担当
U.10. 3d1 NO 院外決定点数	U.10. 3d1 NO 院内決定点数	Q.3. d21 NO 検査期間_患者担当	Q.3. d23 NO 検査期間_患者担当	Q.3. d24 NO 検査期間_患者担当
1.181	1	450	.278	
.093	1	435	.780	
4.20	1	587	5.17	
.704	1	281	.402	
.482	1	508	.483	

報告書

Q.10. 3d1「重症前から重症稼働能」等の日数	U.10. 3d1 NO 院外決定点数	U.10. 3d1 NO 院内決定点数	Q.3. d21 NO 検査期間_患者担当	Q.3. d23 NO 検査期間_患者担当	Q.3. d24 NO 検査期間_患者担当
0.非該当	平均値	1898.19	4031.83	17.1084	14.5973
	度数	164	178	291	129
1.該当	平均値	1918.70	4099.45	18.9326	14.3997
	度数	268	259	338	154
合計	平均値	1906.28	4071.91	18.1552	14.4898
	度数	452	437	589	283
					16.8919
					510

等分散性の検定

U.10. 3d1 NO 院外決定点数	U.10. 3d1 NO 院内決定点数	Q.3. d21 NO 検査期間_患者担当	Q.3. d23 NO 検査期間_患者担当	Q.3. d24 NO 検査期間_患者担当
U.10. 3d1 NO 院外決定点数	U.10. 3d1 NO 院内決定点数	Q.3. d21 NO 検査期間_患者担当	Q.3. d23 NO 検査期間_患者担当	Q.3. d24 NO 検査期間_患者担当
1.181	1	450	.278	
.093	1	435	.780	
4.20	1	587	5.17	
.704	1	281	.402	
.482	1	508	.483	

分散分析

U.10. 3d1 NO 院外決定点数	U.10. 3d1 NO 院内決定点数	Q.3. d21 NO 検査期間_患者担当	Q.3. d23 NO 検査期間_患者担当	Q.3. d24 NO 検査期間_患者担当
U.10. 3d1 NO 院外決定点数	U.10. 3d1 NO 院内決定点数	Q.3. d21 NO 検査期間_患者担当	Q.3. d23 NO 検査期間_患者担当	Q.3. d24 NO 検査期間_患者担当
1.181	1	450	.278	
.093	1	435	.780	
4.20	1	587	5.17	
.704	1	281	.402	
.482	1	508	.483	

報告書

Q.10.a5「栄養補給を必要とす 0非該当」等の記載	U.10.10 院内決定点数 _NO	U.10.11 院内決定点数 _NO	Q.3.d21.NO 残業時間 _地区 係事務担当者 係担当者	Q.3.d23.NO 残業時間 _地区 係事務担当者 係担当者	Q.3.d24.NO 残業時間 _地区 係事務担当者 係担当者
平均値	1903.12	4061.74	18.3607	14.6105	17.1537
度数	442	428	564	268	487
1.該当	平均値	2046.19	4555.18	13.5200	12.3333
	度数	10	9	25	15
合計	平均値	1906.28	4071.91	18.1552	14.4898
	度数	452	437	589	283
				16,8919	510

等分散性の検定

U.10.10 院内決定点数 _NO	U.10.11 院内決定点数 _NO	Q.3.d21.NO 残業時間 _地区 係事務担当者 係担当者	Q.3.d23.NO 残業時間 _地区 係事務担当者 係担当者	Q.3.d24.NO 残業時間 _地区 係事務担当者 係担当者
平均値	2,096	1	450	.748
U.10.10 院内決定点数 _NO	.948	1	435	.331
Q.3.d21.NO 残業時間 _地区 係事務担当者 係担当者	1.274	1	587	.259
Q.3.d23.NO 残業時間 _地区 係事務担当者 係担当者	.754	1	281	.386
Q.3.d24.NO 残業時間 _地区 係事務担当者 係担当者	4.034	1	508	.045

分散分析

U.10.10 院内決定点数 _NO	平方和		平均平方	F値	有意水準
	自由度1	自由度2			
U.10.10 院内決定点数 _NO	2,172E8	450	482E3.284	415	.520
合計	2,174E8	451			
U.10.11 院内決定点数 _NO	1,286E9	435	2956715.740	.726	.385
合計	1,288E9	436			
Q.3.d21.NO 残業時間 _地区 係事務担当者 係担当者	560.935	1	560.935	2.811	.094
合計	117,705.621	588			
Q.3.d23.NO 残業時間 _地区 係事務担当者 係担当者	73.659	1	73.659	.308	.579
合計	67,204.872	281	239.163		
Q.3.d24.NO 残業時間 _地区 係事務担当者 係担当者	740.333	1	740.333	3.247	.072
合計	115,832.247	508	228.016		
	1,657,2.581	509			

報告書

Q.10.a6「全て含まれていない」 0非該当	U.10.10 院内決定点数 _NO	U.10.11 院内決定点数 _NO	Q.3.d21.NO 残業時間 _地区 係事務担当者 係担当者	Q.3.d23.NO 残業時間 _地区 係事務担当者 係担当者	Q.3.d24.NO 残業時間 _地区 係事務担当者 係担当者
平均値	1906.28	4071.91	18.1552	14.4898	16.8919
度数	452	437	589	283	510
合計	平均値	1906.28	4071.91	18.1552	14.4898
	度数	452	437	589	283
				16,8919	510

報告書

Q.10.b.b 継続維持における医療費等の支払の取扱い	ヒトリ当り入院決定点数	ヒトリ当り入院決定点数	Q.3.d21 NO 就業期間_ 地区担当員	Q.3.d23 NO 就業期間_ 医療事務担当者	Q.3.d24 NO 就業期間_ 査察指導員
平均値	1869.23	382,933	16,6311	15,4281	17,5000
度数	115	110	151	57	127
2行っている(医療費の交付前に行っている)	平均値	1922.51	4128.74	18,0026	14,1817
	度数	334	324	434	224
合計	平均値	1908.61	4076.07	18,1945	14,4346
	度数	449	434	585	281

等分散性の検定

ヒトリ当り入院決定点数_NO	Levene 統計	自由度1	自由度2	有意水準
ヒトリ当り入院決定点数_NO	.021	1	447	.885
Q.3.d21 NO 就業期間_ 地区担当員	.044	1	432	.835
Q.3.d23 NO 就業期間_ 医療事務担当者	.625	1	279	.430
Q.3.d24 NO 就業期間_ 査察指導員	.508	1	504	.476

分散分析

ヒトリ当り入院決定点数_NO	平方和	自由度	平均平方	F 値	有意水準
ヒトリ当り入院決定点数_NO	2,52019.734	1	2,52019.734	.522	.471
Q.3.d21 NO 就業期間_ 地区担当員	2,163E8	448	483244.055		
Q.3.d23 NO 就業期間_ 医療事務担当者	1,275E9	432	295205.400		1.201
Q.3.d24 NO 就業期間_ 査察指導員	1,279E9	433	295205.400		1.201
合計	35,46140.682	1	35,46140.682		1.201
合計	117,286,712	583	201,178		.661
合計	38,794	1	38,794		.193
合計	117,325,506	584	201,178		.661
合計	70,580	1	70,580		.294
合計	66,966,527	279	240,023		.588
合計	67,037,107	280	240,023		.588
合計	64,023	1	64,023		.278
合計	116,101,244	504	230,360		.598
合計	116,655,268	505	230,360		.598

報告書

Q.11.a.a 維持費の方法	ヒトリ当り入院決定点数	ヒトリ当り入院決定点数	Q.3.d21 NO 就業期間_ 地区担当員	Q.3.d23 NO 就業期間_ 医療事務担当者	Q.3.d24 NO 就業期間_ 査察指導員
平均値	1897.76	436,944	16,4656	15,3861	16,7013
度数	216	205	286	125	233
2 電話	平均値	2132.41	4141.18	19,7091	9,1579
	度数	34	33	44	19
3 書面のみ	平均値	1932.56	3748.62	17,1884	14,2514
	度数	160	158	211	110
4 行っていない	平均値	1630.86	3888.70	19,0794	14,8417
	度数	37	36	63	24
合計	平均値	1905.98	4084.88	18,1641	14,4644
	度数	447	432	594	278

等分散性の検定

ヒトリ当り入院決定点数_NO	Levene 統計	自由度1	自由度2	有意水準
ヒトリ当り入院決定点数_NO	2.264	3	443	.080
Q.3.d21 NO 就業期間_ 地区担当員	2.903	3	428	.059
Q.3.d23 NO 就業期間_ 医療事務担当者	.619	3	580	.603
Q.3.d24 NO 就業期間_ 査察指導員	1.366	3	274	.257
合計	2.469	3	501	.061

分散分析

ヒトリ当り入院決定点数_NO	平方和	自由度	平均平方	F 値	有意水準
ヒトリ当り入院決定点数_NO	4,671394.685	3	1,557282.228	3.285	.021
Q.3.d21 NO 就業期間_ 地区担当員	2,147E8	446	474001.016		
Q.3.d23 NO 就業期間_ 医療事務担当者	3,5855012.358	3	1,1951004.119	4.125	.007
Q.3.d24 NO 就業期間_ 査察指導員	1,230E9	431	2,805765.994		
合計	1,230E9	431	2,805765.994		
合計	3,82,839	3	1,27,613	6.32	.584
合計	11,7073,090	580	201,890		
合計	11,7458,929	583	201,890		
合計	6,611,592	274	2,41,283		.443
合計	6,611,592	274	2,41,283		.443
合計	3,29,423	3	1,09,808	4.75	.700
合計	11,5787,340	501	231,112		
合計	11,6116,763	504	231,112		.700

多量比較

Table with columns: Dunnett 13, 平均値の差 (平均値), 有意水準, 下限, 上限. Rows include O.3.423 NO 残業時間, O.3.424 NO 残業時間, and O.3.424 NO 残業時間 査察指導員.

検定値

Table with columns: O.3.421 NO 残業時間, O.3.422 NO 残業時間, O.3.423 NO 残業時間, O.3.424 NO 残業時間. Rows include 1. 以上のうちどれに近い..., 2. ランダム抽出, 3. 不平等の疑いある検定.

等分性の検定

Table with columns: Levene 統計, 自由度1, 自由度2, 有意水準. Rows include O.3.421 NO 残業時間, O.3.422 NO 残業時間, O.3.423 NO 残業時間, O.3.424 NO 残業時間.

分散分析

Table with columns: 平方和, 自由度, 平均平方, F 値, 有意水準. Rows include O.3.421 NO 残業時間, O.3.422 NO 残業時間, O.3.423 NO 残業時間, O.3.424 NO 残業時間, and O.3.424 NO 残業時間 査察指導員.

Dunnell T3		多量比較		95%信頼区間		
従属変数	説明変数	平均値の差 (-J)	標準偏差	有意水準	下限	上限
ヒトリ当り入院決定点 _NO	1 全数	-74.225	76.118	999	-257.60	127.15
	2 ランダム抽出	56.916	134.698	999	-318.94	432.77
	3 不正等の疑いある担保	-17.309	134.293	1,000	-382.27	357.65
	4 行っていない	246.972	144.722	439	-162.01	645.96
	3 不正等の疑いある担保	74.225	76.118	999	-127.15	275.60
	2 ランダム抽出	17.309	134.293	1,000	-567.65	382.27
	4 行っていない	264.281	92.709	0.31	15.82	512.75
	1 全数	-190.057	93.294	235	-440.08	59.96
	2 ランダム抽出	-246.972	144.722	439	-645.96	152.01
	3 不正等の疑いある担保	-264.281	92.709	0.31	-512.75	-15.82
	2 ランダム抽出	234.459	399.517	990	-684.77	1333.69
	3 不正等の疑いある担保	55.110	178.878	1,000	-418.22	528.44
4 行っていない	358.998	316.257	829	-497.06	1215.06	
1 全数	-234.459	389.517	990	-1333.69	864.77	
2 ランダム抽出	-179.349	389.651	998	-1278.81	920.12	
3 不正等の疑いある担保	124.539	488.881	1,000	-1168.11	1407.19	
4 行っていない	-55.110	178.878	1,000	-528.44	418.22	
2 ランダム抽出	179.349	389.651	998	-920.12	1278.81	
3 不正等の疑いある担保	303.888	316.422	913	-552.51	1160.28	
4 行っていない	-358.998	316.257	829	-1215.06	497.06	
2 ランダム抽出	-24.539	488.881	1,000	-1407.19	1158.11	
3 不正等の疑いある担保	-303.888	316.422	913	-1160.28	552.51	
2 ランダム抽出	7.8317	1.92428	999	-4.4141	5.9805	
3 不正等の疑いある担保	-4.1379	1.39465	1,000	-4.0997	3.2721	
4 行っていない	-7.8317	1.91751	992	-6.2438	3.9746	
1 全数	-1.9896	1.85394	987	-6.2229	3.8289	
2 ランダム抽出	-1.91776	2.27352	952	-8.0140	4.1785	
3 不正等の疑いある担保	4.1379	1.39465	1,000	-3.2721	4.0997	
4 行っていない	-7.2080	1.84690	989	-5.6494	4.2078	
1 全数	1.13459	1.91751	992	-3.9746	6.2438	
2 ランダム抽出	1.91776	2.27352	952	-4.1785	8.0140	
3 不正等の疑いある担保	7.2080	1.84690	999	-4.2078	5.6494	
2 ランダム抽出	4.40729	2.10423	220	-1.3612	10.1759	
3 不正等の疑いある担保	1.94072	2.16297	937	-3.7994	7.6808	
4 行っていない	1.49479	2.51617	991	-5.3288	8.3184	
1 全数	-4.40729	2.10423	220	-10.1758	1.3612	
2 ランダム抽出	-2.46657	2.23610	846	-8.5461	3.6130	
3 不正等の疑いある担保	-2.91290	2.57931	831	-9.9881	4.1631	
4 行っていない	-1.94072	2.16297	937	-7.6808	3.7994	
1 全数	2.46657	2.23610	846	-3.6130	8.5461	
2 ランダム抽出	-4.4593	2.62745	1,000	-7.5394	6.6475	
3 不正等の疑いある担保	-1.49479	2.51617	991	-8.3184	5.3288	
4 行っていない	2.91290	2.57931	831	-4.1631	9.9881	
2 ランダム抽出	4.4593	2.62745	1,000	-6.6475	7.5394	
2 ランダム抽出	3.1813	2.56271	1,000	-6.6794	7.3157	
3 不正等の疑いある担保	-1.6800	1.61972	1,000	-4.4510	4.1150	
4 行っていない	5.6406	1.96069	1,000	-4.6371	5.7652	
1 全数	-3.1813	2.56271	1,000	-7.3157	6.6794	
2 ランダム抽出	-4.8613	2.51832	1,000	-7.3796	6.4073	
3 不正等の疑いある担保	2.4583	2.74293	1,000	-7.1973	7.6892	
4 行っていない	1.6800	1.61972	1,000	-4.1150	4.4510	

ヒトリ当り入院決定点

Dunnell T3		多量比較		95%信頼区間		
従属変数	説明変数	平均値の差 (-J)	標準偏差	有意水準	下限	上限
ヒトリ当り入院決定点 _NO	1 全数	-48.613	1.89200	999	-6.4073	5.7260
	2 ランダム抽出	-56.406	1.95069	1,000	-5.7652	4.6371
	3 不正等の疑いある担保	-24.593	2.74293	1,000	-7.6892	7.1973
	4 行っていない	-73.206	1.89200	999	-5.7320	4.3179

*. 平均値の差は 0.05 水準で有意です。

報告書

変更指導を受けた店舗数	変更指導を受けた店舗数	変更指導を受けた店舗数	変更指導を受けた店舗数	変更指導を受けた店舗数
1 医療機関を訪問	2 電話	3 書面のみ	4 行っていない	合計
平均値	平均値	平均値	平均値	平均値
1688.60	134	1593.21	1784.56	1909.69
3964.63	129	3934.31	4468.96	4102.31
16,564.9	171	18,477.6	17,872.5	18,213.1
14,147.7	90	11,777.6	15,975.0	14,638.5
16,220.5	156	16,097.5	17,289.7	16,851.2
		81	40	288
		97	416	490

考弁性の検定

ヒトリ当り入院外決定点数	ヒトリ当り入院外決定点数	ヒトリ当り入院外決定点数	ヒトリ当り入院外決定点数	ヒトリ当り入院外決定点数
1 医療機関を訪問	2 電話	3 書面のみ	4 行っていない	合計
平均値	平均値	平均値	平均値	平均値
4,019	466	3,977	878	3
4,127.84	563	4,079	466	452
18,213.1	264	14,277,336.212	427	482,951,985
121	453	298,935,481	430	2,060.8
40	452	1,590	1,04	191

分散分析

ヒトリ当り入院外決定点数	ヒトリ当り入院外決定点数	ヒトリ当り入院外決定点数	ヒトリ当り入院外決定点数	ヒトリ当り入院外決定点数
1 医療機関を訪問	2 電話	3 書面のみ	4 行っていない	合計
平均値	平均値	平均値	平均値	平均値
2994525.895	427	482,951,985	430	2,060.8
938175,238	427	482,951,985	430	2,060.8
2,060.8	430	2,060.8	430	2,060.8
2,060.8	430	2,060.8	430	2,060.8
2,060.8	430	2,060.8	430	2,060.8

多重比較

変更指導を受けた店舗数	変更指導を受けた店舗数	変更指導を受けた店舗数	変更指導を受けた店舗数	変更指導を受けた店舗数
1 医療機関を訪問	2 電話	3 書面のみ	4 行っていない	合計
平均値	平均値	平均値	平均値	平均値
1688.60	134	1593.21	1784.56	1909.69
3964.63	129	3934.31	4468.96	4102.31
16,564.9	171	18,477.6	17,872.5	18,213.1
14,147.7	90	11,777.6	15,975.0	14,638.5
16,220.5	156	16,097.5	17,289.7	16,851.2
		81	40	288
		97	416	490

報告書

Q.1 d.d.1.8.0日発表 久保選手の成長に関する 1医療機関を訪問	ひとり当り入 院外決定点数 平均値	ひとり当り入 院外決定点数 平均値	Q.3 d2.1 NO 医療機関を 訪問	Q.3 d2.2 NO 医療機関を 訪問	Q.3 d2.3 NO 医療機関を 訪問	Q.3 d2.4 NO 医療機関を 訪問
平均値	1902.95	4194.09	17,5208	14,3769	17,1446	17,1446
度数	230	221	295	147	281	281
2 電話	平均値	2078.34	3958.98	19,7083	17,2000	15,6781
	度数	47	44	60	29	52
3 画面のみ	平均値	1878.17	3744.01	18,8108	14,7517	17,1128
	度数	75	76	99	88	86
4 行っていない	平均値	1559.27	4250.29	18,5893	13,3154	16,4426
	度数	86	82	121	38	98
合計	平均値	1908.74	4098.67	18,1979	14,6048	16,8472
	度数	438	423	575	273	497

考察的検討

ひとり当り入院外決定 点数	自由度1	自由度2	有意水準
Q.1 d.d.1.8.0日発表 久保選手の成長に関する 1医療機関を訪問	849	434	.468
ひとり当り入院外決定 点数	2,749	419	.042
Q.3 d2.1 NO 残業時間 地区担当員	1,188	571	.314
Q.3 d2.3 NO 残業時間 医療事務担当員	220	289	.882
Q.3 d2.4 NO 残業時間 査察指導員	1,063	493	.364

分散分析

ひとり当り入院外決定 点数	平方和	自由度	平均平方	F 値	有意水準
Q.1 d.d.1.8.0日発表 久保選手の成長に関する 1医療機関を訪問	1641303.414	3	547103.138	1.133	.335
ひとり当り入院外決定 点数	209558	434	482705.405		
合計	211158	437			
ひとり当り入院外決定 点数	1431536.761	3	477178.920	1.607	.187
地区担当員	1244E9	419	296911.529		
合計	1259E9	422			
Q.3 d2.1 NO 残業時間 地区担当員	328,719	3	109,573	.537	.657
ひとり当り入院外決定 点数	116880.402	571	204,169		
合計	116909.121	574			
Q.3 d2.3 NO 残業時間 医療事務担当員	260,042	3	89,881	.386	.778
ひとり当り入院外決定 点数	66704.270	289	245,741		
合計	66373.312	272			
Q.3 d2.4 NO 残業時間 査察指導員	116,026	3	38,758	.166	.919
ひとり当り入院外決定 点数	115010.026	493	233,286		
合計	115126.300	496			

多量比較

従属変数 ひとり当り入院外決定 点数	Q.1 d.d.1.8.0日 発表久保選手 の成長に関する 1医療機関を訪問	Q.3 d2.1 NO 残業時間 地区担当員	Q.3 d2.2 NO 残業時間 医療事務担当員	Q.3 d2.3 NO 残業時間 医療事務担当員	Q.3 d2.4 NO 残業時間 査察指導員	平均値の差 (標準差をどのように集 計するか)	有意水準	95%信頼区間 下限	95%信頼区間 上限
1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	-175.95	.589	-488.57	146.78
2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	243.75	1.000	-202.21	250.96
3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	432.77	1.000	-176.63	263.18
4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	175.79	.589	-146.77	488.37
1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	200.189	1.000	-147.77	548.11
2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	219.072	.426	-124.93	563.07
3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	-24.375	1.000	-280.96	202.21
4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	-200.189	1.000	-548.11	147.77
1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	183.903	1.000	-286.74	276.55
2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	-43.277	.996	-263.18	176.63
3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	-219.072	.426	-563.07	124.93
4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	-18.903	1.000	-276.55	238.74
1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	235.116	.923	-446.89	917.03
2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	450.087	1.000	-93.32	983.50
3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	-56.197	1.000	-748.53	636.14
4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	-235.116	.923	-917.03	446.89
1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	214.971	.970	-542.03	971.97
2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	291.318	.935	-157.55	574.93
3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	-450.087	1.000	-983.50	93.32
4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	-214.971	.970	-971.97	542.03
1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	508.284	.984	-1224.18	261.62
2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	561.197	1.000	-636.14	748.53
3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	291.318	.935	-574.93	1157.55
4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	-214.971	.970	-971.97	542.03
1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	288.089	.984	-281.62	1224.18
2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	-218.752	.994	-782.06	344.96
3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	-1.28989	.950	-5.3288	2.7488
4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	-1.07753	.989	-5.6870	3.5120
1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	2.18752	.875	-3.4456	7.6206
2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	.89753	.999	-5.3623	7.1573
3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1.10989	.988	-5.8073	7.7273
4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	1.28989	.990	-2.7488	5.3288
1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	-89753	.999	-7.1573	5.3623
2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	-212.46	1.000	-5.5749	5.5749
3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1.07753	.989	-3.5120	5.6870
4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	-37479	1.000	-6.6573	5.9077
1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	1.08155	.998	-5.2140	7.3371
2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	2.82306	.964	-12.7568	7.1107
3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	2.82306	.964	-12.7568	7.1107
4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	3.88462	.888	-6.8056	14.3748
1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3.7479	1.000	-5.8077	6.6573
2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	-2.44828	.987	-12.9598	8.0592
3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1.43634	.985	-5.7966	8.6893
4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	-1.08155	.998	-5.2140	7.3371
1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	-3.88462	.888	-14.3748	6.6573
2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	2.82306	.964	-12.7568	7.1107
3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1.43634	.985	-5.7966	8.6893
4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	-1.08155	.998	-5.2140	7.3371
1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	1.43634	.985	-5.7966	8.6893
2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	1.46652	.988	-4.7128	7.6458
3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1.46652	.988	-4.7128	7.6458
4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	1.46652	.988	-4.7128	7.6458
1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	1.46652	.988	-4.7128	7.6458
2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	1.46652	.988	-4.7128	7.6458
3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1.46652	.988	-4.7128	7.6458
4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	1.46652	.988	-4.7128	7.6458
1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	1.46652	.988	-4.7128	7.6458
2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	1.46652	.988	-4.7128	7.6458
3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1.46652	.988	-4.7128	7.6458
4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	1.46652	.988	-4.7128	7.6458
1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	1.46652	.988	-4.7128	7.6458
2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	1.46652	.988	-4.7128	7.6458
3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1.46652	.988	-4.7128	7.6458
4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	1.46652	.988	-4.7128	7.6458
1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	1.46652	.988	-4.7128	7.6458
2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	1.46652	.988	-4.7128	7.6458
3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1.46652	.988	-4.7128	7.6458
4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	1.46652	.988	-4.7128	7.6458
1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	1.46652	.988	-4.7128	7.6458
2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	1.46652	.988	-4.7128	7.6458
3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1.46652	.988	-4.7128	7.6458
4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	1.46652	.988	-4.7128	7.6458
1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	1.46652	.988	-4.7128	7.6458
2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	1.46652	.988	-4.7128	7.6458
3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1.46652	.988	-4.7128	7.6458
4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	1.46652	.988	-4.7128	7.6458
1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	1.46652	.988	-4.7128	7.6458
2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	1.46652	.988	-4.7128	7.6458
3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1.46652	.988	-4.7128	7.6458
4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	1.46652	.988	-4.7128	7.6458
1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	1.46652	.988	-4.7128	7.6458
2 電話	3 画面のみ	4 行っていない	1 医療機関を訪問	2 電話	3 画面のみ	1.46652	.988	-4.7128	7.6458
3 画面のみ</									

報告書

Q.12.a 精神科領域に医師を配置して あるかどうか（当てはまるものを一つ 選択）	ヒトリ当り人 院外決定点数 _NO	ヒトリ当り人 院内決定点数 _NO	Q.3.d21 NO 残業時間 地区担当員	Q.3.d23 NO 残業時間 医務担当員	Q.3.d24 NO 残業時間 査察担当員
1はい	平均値 1902.57	平均値 3908.08	平均値 18,5694	平均値 14,0493	平均値 16,5390
2いいえ	平均値 1926.94	平均値 4428.47	平均値 17,3777	平均値 15,3859	平均値 17,7776
合計	平均値 1910.48	平均値 4079.95	平均値 18,1980	平均値 14,4346	平均値 16,8974
	度数 450	度数 436	度数 585	度数 281	度数 506

等分散性の検定

ヒトリ当り入院外決定 点数_NO	ヒトリ当り入院 外決定点数	ヒトリ当り入院 内決定点数	Q.3.d21 NO 残業時間 地区担当員	Q.3.d23 NO 残業時間 医務担当員	Q.3.d24 NO 残業時間 査察担当員
1	1,943	1	448	764	
2	6,766	1	434	.010	
3	4,166	1	583	.042	
4	3,051	1	279	.082	
5	.353	1	504	.553	

分散分析

平方和	自由度1	自由度2	F値	有意確率
ヒトリ当り入院外決定 点数_NO	グループ内 58560.876	グループ間 1	58560.876	1.21
	グループ内 2,161E8	グループ間 448	482268.055	.728
合計	2,162E8	449		
ヒトリ当り入院外決定 点数_NO	グループ内 26117146.808	グループ間 1	26117146.808	9.003
	グループ内 1,255E9	グループ間 434	289152.937	.003
合計	1,281E9	435		
Q.3.d21 NO 残業時間 地区担当員	グループ内 117190.959	グループ間 1	117190.959	.884
	グループ内 117368.721	グループ間 584	201.014	.347
合計	117368.721	585		
Q.3.d23 NO 残業時間 医務事務担当員	グループ内 103.006	グループ間 1	103.006	.429
	グループ内 66934.101	グループ間 279	239.907	.513
合計	67037.107	280		
Q.3.d24 NO 残業時間 査察担当員	グループ内 174.753	グループ間 1	174.753	.761
	グループ内 115777.817	グループ間 504	229.718	.384
合計	115952.571	505		

報告書

Q.12.b 生活保護課長に医師を配置し てあるかどうか（当てはまるものを 一つ選択）	ヒトリ当り人 院外決定点数 _NO	ヒトリ当り人 院内決定点数 _NO	Q.3.d21 NO 残業時間 地区担当員	Q.3.d23 NO 残業時間 医務担当員	Q.3.d24 NO 残業時間 査察担当員
1はい	平均値 1821.76	平均値 4027.22	平均値 18,1864	平均値 14,1101	平均値 15,5118
2いいえ	平均値 1905.77	平均値 4091.64	平均値 18,2039	平均値 14,6425	平均値 17,2936
合計	平均値 1912.25	平均値 4055.75	平均値 18,1982	平均値 14,4078	平均値 16,8616
	度数 442	度数 428	度数 570	度数 270	度数 491

等分散性の検定

ヒトリ当り入院外決定 点数_NO	ヒトリ当り入院 外決定点数	ヒトリ当り入院 内決定点数	Q.3.d21 NO 残業時間 地区担当員	Q.3.d23 NO 残業時間 医務担当員	Q.3.d24 NO 残業時間 査察担当員
1	.221	1	440	.539	
2	1,480	1	426	.224	
3	.025	1	568	.874	
4	.973	1	286	.325	
5	5,101	1	489	.024	

分散分析

平方和	自由度1	自由度2	F値	有意確率
ヒトリ当り入院外決定 点数_NO	グループ内 27208.033	グループ間 1	27208.033	.057
	グループ内 2,119E8	グループ間 440	481431.227	.812
合計	2,119E8	441		
ヒトリ当り入院外決定 点数_NO	グループ内 426882.134	グループ間 1	426882.134	.147
	グループ内 1,236E9	グループ間 426	2901622.088	.701
合計	1,237E9	427		
Q.3.d21 NO 残業時間 地区担当員	グループ内 115397.672	グループ間 1	115397.672	.000
	グループ内 115397.715	グループ間 588	203.165	.988
合計	115397.715	589		
Q.3.d23 NO 残業時間 医務事務担当員	グループ内 18.862	グループ間 1	18.862	.077
	グループ内 65250.404	グループ間 288	243.472	.781
合計	65269.266	289		
Q.3.d24 NO 残業時間 査察担当員	グループ内 714.419	グループ間 1	714.419	3.083
	グループ内 113302.083	グループ間 489	231.702	.080
合計	114016.502	490		

報告書

Q.12.c 構成員はどのような選 び方をしているか？(自己推薦も 含む)	平均値	標準偏差	有意水準	Q.3.d21 NO 推薦期間 長	Q.3.d23 NO 推薦期間 長	Q.3.d24 NO 推薦期間 長
1 医師会から推薦を受け ている	平均値 1921.34	標準偏差 473.91	16.0345	14.3280	17.2063	3.69
2 公選により募集してい る	平均値 351	標準偏差 341	7.1500	8.0000	4.3360	2
3 特により募集してい ない	平均値 1877.14	標準偏差 3929.38	19.0398	15.1908	15.8439	124
合計	平均値 1911.93	標準偏差 4022.93	18.2593	14.4895	16.8980	495

等分散性の検定

レvene 統計	自由度1	自由度2	有意水準
ヒトリ当り入院外決定 点 数_NO	0.02	444	.774
ヒトリ当り入院外決定 点 数_NO	0.01	430	.972
Q.3.d21 NO 推薦期間 _	3.854	2	571 .022
地区担当 _	0.02	1	273 .966
医療事務担 当者 _	.760	2	492 .468

分散分析

	平方和	自由度	平均平方	F 値	有意水準
ヒトリ当り入院外決定 点 数_NO	146120.129	1	146120.129	.301	.583
ヒトリ当り入院外決定 点 数_NO	2.153E8	444	484926.380		
合計	2.155E8	445			
ヒトリ当り入院外決定 点 数_NO	2718147.227	1	2718147.227	.920	.338
ヒトリ当り入院外決定 点 数_NO	1.271E9	430	2956855.600		
合計	1.274E9	431			
Q.3.d21 NO 推薦期間 _	359.544	2	179.772	.886	.413
地区担当 _	115872.524	571	202.929		
合計	116232.069	573			
Q.3.d23 NO 推薦期間 _	76.768	2	38.384	.158	.854
医療事務担 当者 _	66446.262	273	243.466		
合計	66543.030	275			
Q.3.d24 NO 推薦期間 _	515.523	2	257.761	1.116	.329
医療事務担 当者 _	113691.282	492	231.060		
合計	114196.805	494			

多重比較

Dunnell's	Q.3.d21 NO 推薦期間 _		Q.3.d23 NO 推薦期間 _		Q.3.d24 NO 推薦期間 _	
	平均値の差 (I-J)	標準偏差	平均値の差 (I-J)	標準偏差	平均値の差 (I-J)	標準偏差
推薦回数						
地区担当	1 医師会から推薦を受けている	10.88445	1.06796	2 公選により募集している	5.4239	16.3451
	2 公選により募集している	-1.00535	1.50975	3 特により募集している	-4.6370	2.6263
	3 特により募集している	-10.88445	1.06796	1 医師会から推薦を受け ている	0.10	-16.3451
	1 医師会から推薦を受け ている	-11.88980	1.60742	2 公選により募集してい る	0.00	-16.2930
	2 公選により募集してい る	11.88980	1.60742	3 特により募集してい ない	7.4866	16.2930
	3 特により募集してい ない	12.97329	1.85525	1 医師会から推薦を受け ている	0.72	-3.5782
	1 医師会から推薦を受け ている	1.46442	1.46974	2 公選により募集してい る	6.85	-2.0685
	2 公選により募集してい る	-12.97329	1.85525	3 特により募集してい ない	0.72	-29.5248
	3 特により募集してい ない	-11.50887	2.06461	1 医師会から推薦を受け ている	0.06	-2.5861
	1 医師会から推薦を受け ている	-1.46442	1.46974	2 公選により募集してい る	0.66	-4.9974
	2 公選により募集してい る	11.50887	2.06461	3 特により募集してい ない	0.46	4.327

*. 平均値の差は 0.05 水準で有意です。

報告書

Q.12.d 構成員による医療従事者 のエリアにおいて推薦を受け るか否か(医師会推薦も含む)	平均値	標準偏差	有意水準	Q.3.d21 NO 推薦期間 長	Q.3.d23 NO 推薦期間 長	Q.3.d24 NO 推薦期間 長
はい	平均値 1850.57	標準偏差 404.77	17.8831	13.1261	16.3927	3.47
いいえ	平均値 311	標準偏差 301	4.01	19.2289	16.7000	18.1951
合計	平均値 1829.37	標準偏差 4199.03	19.2289	17.5	16.7000	18.1951

等分散性の検定

レvene 統計	自由度1	自由度2	有意水準
ヒトリ当り入院外決定 点 数_NO	1.349	1	442 .246
ヒトリ当り入院外決定 点 数_NO	1.651	1	428 .200
Q.3.d21 NO 推薦期間 _	2.197	1	574 .139
地区担当 _	1.316	1	274 .262
医療事務担 当者 _	.953	1	495 .330

分散分析

	平方和	自由度	平均平方	F 値	有意水準
ヒトリ当り入院外決定 点 数_NO	1368479.452	1	1368479.452	2.843	.092
ヒトリ当り入院外決定 点 数_NO	2.129E8	442	481361.691		
合計	2.141E8	443			
ヒトリ当り入院外決定 点 数_NO	2436498.532	1	2436498.532	.823	.365
ヒトリ当り入院外決定 点 数_NO	1.267E9	428	2959916.882		
合計	1.269E9	429			
Q.3.d21 NO 推薦期間 _	220.000	1	220.000	1.083	.298
地区担当 _	116804.758	574	203.144		
合計	116824.758	575			
Q.3.d23 NO 推薦期間 _	502.801	1	502.801	2.083	.150
医療事務担 当者 _	66146.153	274	241.409		
合計	66548.954	275			
Q.3.d24 NO 推薦期間 _	344.020	1	344.020	1.484	.224
医療事務担 当者 _	114738.425	495	231.795		
合計	115082.445	496			

報告書

12.0.e 職任医による医療従事者 の不足を補うに当たって医療機関 に對して医療従事者の確保に ついて	ひとり当り入 院外決定点数 _NO	ひとり当り入 院外決定点数 _NO	Q.3.021 NO 医療機関 業務担当 員	Q.3.023 NO 医療機関 業務担当 員	Q.3.024 NO 医療機関 業務担当 員	
11はい	平均値	1914.71	4074.68	17,5760	14,8641	16,6093
	度数	330	320	421	213	367
2.いいえ	平均値	1899.30	4109.33	19,6447	13,3548	17,7525
	度数	117	113	159	65	134
合計	平均値	1910.68	4083.72	18,1979	14,5112	16,9143
	度数	447	433	580	278	501

等分散性の検定

Levene 統計	自由度1	自由度2	有意確率
ひとり当り入院外決定 数_NO	.041	1	.495
ひとり当り入院外決定 数_NO	.047	1	.431
Q.3.021 NO 医療機関 業務担当	4.079	1	.044
Q.3.023 NO 医療機関 業務担当	.246	1	.620
Q.3.024 NO 医療機関 業務担当	1.134	1	.287

分散分析

平方和	自由度	平均平方	F 値	有意確率	
ひとり当り入院外決定 数_NO	グループ間	20512.319	1	20512.319	.042
	グループ内	2,151E8	445	483456.019	
合計		2,152E8	446		
ひとり当り入院外決定 数_NO	グループ間	100269.139	1	100269.139	.034
	グループ内	1,277E9	431	2983124.871	
合計		1,277E9	432		
Q.3.021 NO 医療機関 業務担当	グループ間	594.030	1	594.030	2.943
	グループ内	117261.921	579	201.948	
合計		117261.921	579		
Q.3.023 NO 医療機関 業務担当	グループ間	113.451	1	113.451	.469
	グループ内	66760.074	276	241.894	
合計		66873.525	277		
Q.3.024 NO 医療機関 業務担当	グループ間	128.528	1	128.528	.555
	グループ内	115606.693	499	231.677	
合計		115735.221	500		

報告書

Q.13.0.a 医療従事者の欠付時に業務 の確保を確保することになり ない場合は、その中で ない職員は、その中で 2.相違として、どの職員 も、増えるようにしてい る。3.ほとんどどの職員も 増やさない。	ひとり当り入 院外決定点数 _NO	ひとり当り入 院外決定点数 _NO	Q.3.021 NO 医療機関 業務担当 員	Q.3.023 NO 医療機関 業務担当 員	Q.3.024 NO 医療機関 業務担当 員
11はい	平均値	1914.73	4070.14	19,0129	15,3400
	度数	197	191	246	145
2.相違として、どの職員 も、増えるようにしてい る。3.ほとんどどの職員も 増やさない。	平均値	1903.38	3936.18	17,0041	13,3128
	度数	150	146	194	78
合計	平均値	1888.16	4326.04	17,3814	13,9310
	度数	92	88	132	52
合計	平均値	1905.28	4077.11	17,9551	14,6040
	度数	439	425	572	275

等分散性の検定

Levene 統計	自由度1	自由度2	有意確率
ひとり当り入院外決定 数_NO	1.296	2	.436
ひとり当り入院外決定 数_NO	1.204	2	.422
Q.3.021 NO 医療機関 業務担当	1.176	2	.569
Q.3.023 NO 医療機関 業務担当	.822	2	.441
Q.3.024 NO 医療機関 業務担当	2.283	2	.492

分散分析

平方和	自由度	平均平方	F 値	有意確率	
ひとり当り入院外決定 数_NO	グループ間	45112.988	2	22556.494	.047
	グループ内	2,109E8	436	483748.637	
合計		2,110E8	438		
ひとり当り入院外決定 数_NO	グループ間	8362098.608	2	4181049.304	1.427
	グループ内	1,236E9	422	2929926.555	
合計		1,245E9	424		
Q.3.021 NO 医療機関 業務担当	グループ間	494.148	2	247.074	1.310
	グループ内	107785.244	571	188.561	
合計		107785.244	571		
Q.3.023 NO 医療機関 業務担当	グループ間	280.626	2	140.313	.575
	グループ内	66359.207	272	243.968	
合計		66639.834	274		
Q.3.024 NO 医療機関 業務担当	グループ間	452.679	2	226.339	.977
	グループ内	113942.775	482	231.591	
合計		114395.454	484		

多量比較

従属変数 ヒトリ当り入院決定点数 数、NO	O.3.d21 NO 残業時間 _ 1 専任の職員と、 そうでない職員がいる。 2 組織として、 どの職員も 専任の職員と、 そうでない職員が いる。 3 ほとんどの職員も 専任の職員と、 そうでない職員が いる。 4 ほとんどの職員も 専任の職員と、 そうでない職員が いる。	O.3.d22 NO 残業時間 _ 1 専任の職員と、 そうでない職員がいる。 2 組織として、 どの職員も 専任の職員と、 そうでない職員が いる。 3 ほとんどの職員も 専任の職員と、 そうでない職員が いる。 4 ほとんどの職員も 専任の職員と、 そうでない職員が いる。	平均値の差(上-下)	標準偏差	有意水準	95%信頼区間	
						下限	上限
1 専任の職員と、 そうでない職員がいる。	2 組織として、 どの職員も 専任の職員と、 そうでない職員が いる。	3 ほとんどの職員も 専任の職員と、 そうでない職員が いる。	26.574	92.284	.988	-164.22	186.83
2 組織として、 どの職員も 専任の職員と、 そうでない職員が いる。	3 ほとんどの職員も 専任の職員と、 そうでない職員が いる。	4 ほとんどの職員も 専任の職員と、 そうでない職員が いる。	-11.352	73.173	.998	-186.53	164.22
3 ほとんどの職員も 専任の職員と、 そうでない職員が いる。	4 ほとんどの職員も 専任の職員と、 そうでない職員が いる。		15.222	93.885	.998	-211.06	241.50
4 ほとんどの職員も 専任の職員と、 そうでない職員が いる。			-26.574	92.284	.988	-249.04	186.83
			-15.222	93.885	.998	-241.50	211.06
			133.961	178.571	.336	-284.56	562.48
			-255.901	241.812	.643	-489.55	327.75
			-133.961	178.571	.836	-562.48	284.56
			-389.861	244.756	.302	-680.50	200.78
			255.901	241.812	.643	-327.75	839.55
			389.861	244.756	.302	-200.78	980.50
			2.00876	1.28773	.317	-1.0774	5.0949
			1.63152	1.52577	.635	-2.0324	5.2954
			-2.00876	1.28773	.317	-5.0949	1.0774
			-3.7724	1.48286	.992	-3.9403	3.1858
			-1.63152	1.52577	.635	-5.2954	2.0324
			3.7724	1.48286	.992	-3.1858	3.9403
			2.22718	1.98204	.601	-2.5652	7.0196
			1.60904	2.34454	.889	-4.0614	7.2794
			-2.22718	1.98204	.601	-7.0196	2.5652
			-6.1814	2.21171	.989	-5.9856	4.7483
			-1.60904	2.34454	.889	-7.2794	4.0614
			6.1814	2.21171	.989	-4.7483	5.9856
			2.04215	1.53575	.457	-1.6406	5.7249
			1.71388	1.75588	.688	-2.5027	5.3005
			-2.04215	1.53575	.457	-5.7249	1.6406
			-3.2827	1.57994	.996	-4.1287	3.4722
			-1.71388	1.75588	.688	-5.9305	2.5027
			3.2827	1.57994	.996	-3.4722	4.1287

報告書

ヒトリ当り入院決定点数 数、NO	ヒトリ当り入院決定点数 _NO	ヒトリ当り入院決定点数 _NO	O.3.d21 NO 残業時間 _	O.3.d23 NO 残業時間 _	O.3.d22 NO 残業時間 _	O.3.d24 NO 残業時間 _
1 専任の職員と、 そうでない職員がいる。	277	286	172438	171597	16,0093	18,5926
2 組織として、 どの職員も 専任の職員と、 そうでない職員が いる。	1928.57	3772.93	19,8923	17,1597	16,9957	18,5926
3 ほとんどの職員も 専任の職員と、 そうでない職員が いる。	153	150	220	120	16,9957	18,5926
4 ほとんどの職員も 専任の職員と、 そうでない職員が いる。	1907.45	4029.98	18,2679	14,6294	16,9957	18,5926
合計	平均値 430	平均値 416	平均値 559	平均値 279	平均値 495	平均値 495

多量比較

ヒトリ当り入院決定点数 数、NO	O.3.d21 NO 残業時間 _	O.3.d22 NO 残業時間 _	O.3.d23 NO 残業時間 _	O.3.d24 NO 残業時間 _	平均値		F 値	有意水準
					平方和	自由度		
1 専任の職員と、 そうでない職員がいる。	2 組織として、 どの職員も 専任の職員と、 そうでない職員が いる。	3 ほとんどの職員も 専任の職員と、 そうでない職員が いる。	4 ほとんどの職員も 専任の職員と、 そうでない職員が いる。		3.41	1	428	.599
2 組織として、 どの職員も 専任の職員と、 そうでない職員が いる。	3 ほとんどの職員も 専任の職員と、 そうでない職員が いる。	4 ほとんどの職員も 専任の職員と、 そうでない職員が いる。			7.226	1	414	.007
3 ほとんどの職員も 専任の職員と、 そうでない職員が いる。	4 ほとんどの職員も 専任の職員と、 そうでない職員が いる。				4.966	1	567	.026
4 ほとんどの職員も 専任の職員と、 そうでない職員が いる。					10.180	1	277	.002
					2.585	1	493	.110

分散分析

ヒトリ当り入院決定点数 数、NO	O.3.d21 NO 残業時間 _	O.3.d22 NO 残業時間 _	O.3.d23 NO 残業時間 _	O.3.d24 NO 残業時間 _	平方和		F 値	有意水準
					平方和	自由度		
1 専任の職員と、 そうでない職員がいる。	2 組織として、 どの職員も 専任の職員と、 そうでない職員が いる。	3 ほとんどの職員も 専任の職員と、 そうでない職員が いる。	4 ほとんどの職員も 専任の職員と、 そうでない職員が いる。		10598.484	1	10598.484	.642
2 組織として、 どの職員も 専任の職員と、 そうでない職員が いる。	3 ほとんどの職員も 専任の職員と、 そうでない職員が いる。	4 ほとんどの職員も 専任の職員と、 そうでない職員が いる。			2.101E8	429	403955.846	
3 ほとんどの職員も 専任の職員と、 そうでない職員が いる。	4 ほとんどの職員も 専任の職員と、 そうでない職員が いる。				1.149E9	414	2735042.417	.019
4 ほとんどの職員も 専任の職員と、 そうでない職員が いる。					1.641E9	415	1946.518	.031
					946.518	1	946.518	4.686
					114273.466	567	201.541	.018
					115219.984	568		
					1348.068	1	1348.068	5.701
					65494.818	277	236.443	.018
					68942.887	278		
					779.700	1	779.700	3.359
					114441.831	493	232.134	.067
					115221.531	494		

報告書

Q.14. 22 医師等の専門職の数が不足している 0 非該当	ヒトリ当り入院外決定点 _NO		ヒトリ当り入院決定点 _NO		Q.3.d21 NO 残業時間 _地 係長担当		Q.3.d23 NO 残業時間 _地 係長担当		Q.3.d24 NO 残業時間 _地 係長担当			
	平均値	度数	平均値	度数	平均値	度数	平均値	度数	平均値	度数		
1 該当	1907.34	366	4060.72	354	17.6598	481	14.0632	231	16.1008	419		
合計	平均値	1942.43	3911.59	21.5914	17.3544	21.9295	1907.45	4029.98	18.2679	14.6294	16.9957	
	度数	64	62	88	48	76	平均値	1907.45	4029.98	18.2679	14.6294	16.9957
	度数	430	416	569	279	495	度数	430	416	569	279	495

等分散性の検定

ヒトリ当り入院外決定点 数_NO	Leverage 統計		有意確率
	重	自由度1 自由度2	
ヒトリ当り入院外決定点 _NO	.301	1	.584
ヒトリ当り入院決定点 _NO	.019	1	.890
Q.3.d21 NO 残業時間 _地 係長担当	4.250	1	.040
Q.3.d23 NO 残業時間 _地 係長担当	1.745	1	.188
Q.3.d24 NO 残業時間 _地 係長担当	9.834	1	.002

分散分析

ヒトリ当り入院外決定点 数_NO	平方和		平均平方	F 値	有意確率
	グループ間	グループ内			
ヒトリ当り入院外決定点 _NO	91977.826	1	91977.826	1.87	.665
合計	2,101E8	429	490518.370		
ヒトリ当り入院決定点 _NO	1021209.764	1	1021209.764	.368	.547
合計	1,164E9	415	2810016.932		
Q.3.d21 NO 残業時間 _地 係長担当	1149.855	1	1149.855	5.716	.017
合計	114070.128	567	201.182		
Q.3.d23 NO 残業時間 _地 係長担当	66412.409	1	66412.409	1.795	.181
合計	66942.887	278	239.756		
Q.3.d24 NO 残業時間 _地 係長担当	2185.565	1	2185.565	9.532	.002
合計	113035.966	493	229.282		
合計	115221.531	494			

報告書

Q.14. 23 単独医が勤務に携わる 0 非該当	ヒトリ当り入院外決定点 _NO		ヒトリ当り入院決定点 _NO		Q.3.d21 NO 残業時間 _地 係長担当		Q.3.d23 NO 残業時間 _地 係長担当		Q.3.d24 NO 残業時間 _地 係長担当			
	平均値	度数	平均値	度数	平均値	度数	平均値	度数	平均値	度数		
1 該当	1926.90	280	4135.48	270	17.1379	358	11.6131	16.597	16.043	307		
合計	平均値	1871.15	3834.89	20.1850	18.2921	18.2921	1907.45	4029.98	18.2679	14.6294	16.9957	
	度数	150	146	211	126	188	平均値	1907.45	4029.98	18.2679	14.6294	16.9957
	度数	430	416	569	279	495	度数	430	416	569	279	495

等分散性の検定

ヒトリ当り入院外決定点 数_NO	Leverage 統計		有意確率
	重	自由度1 自由度2	
ヒトリ当り入院外決定点 _NO	.059	1	.809
ヒトリ当り入院決定点 _NO	3.201	1	.074
Q.3.d21 NO 残業時間 _地 係長担当	.777	1	.379
Q.3.d23 NO 残業時間 _地 係長担当	9.153	1	.003
Q.3.d24 NO 残業時間 _地 係長担当	.283	1	.609

分散分析

ヒトリ当り入院外決定点 数_NO	平方和		平均平方	F 値	有意確率
	グループ間	グループ内			
ヒトリ当り入院外決定点 _NO	303572.313	1	303572.313	.619	.432
合計	2,101E8	429	490123.991		
ヒトリ当り入院決定点 _NO	856208.475	1	856208.475	3.067	.081
合計	1,164E9	415	2791802.254		
Q.3.d21 NO 残業時間 _地 係長担当	1232.628	1	1232.628	6.131	.014
合計	113987.356	567	201.036		
Q.3.d23 NO 残業時間 _地 係長担当	3082.406	1	3082.406	13.391	.000
合計	63760.480	277	230.182		
Q.3.d24 NO 残業時間 _地 係長担当	326.954	1	326.954	1.403	.237
合計	114894.577	493	233.052		
合計	115221.531	494			

報告書

Q_14_94/v 抽選者数が多い 0非該当	ヒトリ当り入 院外決定点数 _NO		ヒトリ当り入 院決定点数 _NO		Q_3_d21 NO 残業時間 _地区 担当員	Q_3_d23 NO 残業時間 _地区 担当員	Q_3_d24 NO 残業時間 _地区 担当員
	平均値	度数	平均値	度数	17,246	13,397	16,349
1該当	1892.07	116	3604.39	113	412	186	351
合計	平均値 1907.45	度数 430	4029.98	416	20,953	17,104	18,572
					14,629	93	144
					18,267	14,629	16,957
					589	279	495

等分散性の検定

ヒトリ当り入院外決定 点数_NO	Leverage統計		有意水準
	重	自由度1 自由度2	
ヒトリ当り入院外決定 点数_NO	.053	1 428	.819
ヒトリ当り入院決定 点数_NO	17.477	1 414	.000
Q_3_d21 NO 残業 時間_地区 担当員	4.410	1 567	.036
Q_3_d23 NO 残業 時間_地区 担当員	4.276	1 277	.040
Q_3_d24 NO 残業 時間_地区 担当員	3.835	1 493	.057

分散分析

ヒトリ当り入院外決定 点数_NO	平方和		平均平方	F値	有意水準
	グループ内	グループ間			
ヒトリ当り入院外決定 点数_NO	37618.751	1 2.101E8	2.101E8	.077	.782
ヒトリ当り入院決定 点数_NO	28100192.531	1 2.8100192.531	2.8100192.531	10.238	.001
Q_3_d21 NO 残業 時間_地区 担当員	1.164E9	1 1.164E9	1.164E9	415	.005
Q_3_d23 NO 残業 時間_地区 担当員	113656.516	1 113656.516	113656.516	587	.005
Q_3_d24 NO 残業 時間_地区 担当員	68942.887	1 68942.887	68942.887	278	.059
Q_3_d24 NO 残業 時間_検査 担当員	503.445	1 503.445	503.445	2.164	.142
合計	115221.531	494	232.694		

報告書

Q_14_95/v 医療費交付数が多い 0非該当	ヒトリ当り入 院外決定点数 _NO		ヒトリ当り入 院決定点数 _NO		Q_3_d21 NO 残業時間 _地区 担当員	Q_3_d23 NO 残業時間 _地区 担当員	Q_3_d24 NO 残業時間 _地区 担当員
	平均値	度数	平均値	度数	16,710 <th>12,700 <th>15,949 </th></th>	12,700 <th>15,949 </th>	15,949
1該当	1912.52	224	3758.27	218	288	115	247
合計	平均値 1907.45	度数 430	4029.98	416	19,863	15,920	18,034
					164	164	248
					18,267	14,629	16,957
					589	279	495

等分散性の検定

ヒトリ当り入院外決定 点数_NO	Leverage統計		有意水準
	重	自由度1 自由度2	
ヒトリ当り入院外決定 点数_NO	.636	1 428	.426
ヒトリ当り入院決定 点数_NO	22.760	1 414	.000
Q_3_d21 NO 残業 時間_地区 担当員	4.093	1 567	.044
Q_3_d23 NO 残業 時間_地区 担当員	6.833	1 277	.009
Q_3_d24 NO 残業 時間_地区 担当員	1.390	1 493	.239

分散分析

ヒトリ当り入院外決定 点数_NO	平方和		平均平方	F値	有意水準
	グループ内	グループ間			
ヒトリ当り入院外決定 点数_NO	10148.477	1 10148.477	10148.477	.021	.886
ヒトリ当り入院決定 点数_NO	27894498.683	1 27894498.683	27894498.683	10.182	.002
Q_3_d21 NO 残業 時間_地区 担当員	1.164E9	1 1.164E9	1.164E9	415	.008
Q_3_d23 NO 残業 時間_地区 担当員	1414.936	1 1414.936	1414.936	7.050	.008
Q_3_d24 NO 残業 時間_地区 担当員	113905.048	1 113905.048	113905.048	587	.005
Q_3_d24 NO 残業 時間_検査 担当員	68942.887	1 68942.887	68942.887	278	.059
合計	115221.531	494	232.619		

報告書

Q.14. a6 医療費交付理の窓口が 一連の事務行為の窓口である	U-1 当り人 除外決定点数 _NO	U-2 当り人 除外決定点数 _NO	Q.3. d21 NO 残業時間 地区担当員	Q.3. d23 NO 残業時間 地区担当員	Q.3. d24 NO 残業時間 検査指導員
平均値	1928.43	4066.35	18,021.6	14,543.5	16,740.8
度数	372	361	486	237	417
1.該当	度数	1772.95	386.92	19,706.6	15,114.3
	度数	58	55	83	42
合計	平均値	1907.45	4029.98	18,267.9	14,629.4
	度数	430	416	589	279
					495

等分散性の検定

U-1 当り人除外決定 点数	U-2 当り人除外決定 点数	有意水準
2.243	1	428
1.135	1	135
U-1 当り人除外決定 点数	298	1
U-2 当り人除外決定 点数	414	1
Q.3. d21 NO 残業 時間	2,334	1
Q.3. d21 NO 残業 時間	567	1
地区担当員	259	1
Q.3. d23 NO 残業 時間	277	1
Q.3. d23 NO 残業 時間	612	1
医療事務担当者	658	1
Q.3. d24 NO 残業 時間	493	1
Q.3. d24 NO 残業 時間	418	1
検査指導員		

分散分析

U-1 当り人除外決定 点数	平方和	自由度	平均平方	F 値	有意水準
U-1 当り人除外決定 点数	1212892.223	1	1212892.223	2.485	.116
U-2 当り人除外決定 点数	2,096.8	428	4879.99412		
合計	2,101.8	429			
U-1 当り人除外決定 点数	1888372.986	1	1888372.986	.676	.411
U-2 当り人除外決定 点数	1,162.9	414	2807.98325		
合計	1,164.9	415			
Q.3. d21 NO 残業 時間	202.001	1	202.001	.996	.319
地区担当員	115017.983	567	202.854		
合計	115219.984	568			
Q.3. d23 NO 残業 時間	11.623	1	11.623	.048	.826
医療事務担当者	66831.263	277	241.268		
合計	66842.887	278			
Q.3. d24 NO 残業 時間	171.984	1	171.984	.737	.391
検査指導員	115048.547	493	233.366		
合計	115221.531	494			

報告書

Q.14. a7 自宅から勤務先までの 距離が500m以内である	U-1 当り人 除外決定点数 _NO	U-2 当り人 除外決定点数 _NO	Q.3. d21 NO 残業時間 地区担当員	Q.3. d23 NO 残業時間 地区担当員	Q.3. d24 NO 残業時間 検査指導員
平均値	1933.62	3847.49	18,631.1	13,229.3	16,686.4
度数	273	289	351	176	298
1.該当	平均値	1861.95	4363.94	17,361.0	17,021.8
	度数	157	147	218	103
合計	平均値	1907.45	4029.98	18,267.9	14,629.4
	度数	430	416	589	279
					495

等分散性の検定

U-1 当り人除外決定 点数	U-2 当り人除外決定 点数	有意水準
6.187	1	428
.013	1	135
U-1 当り人除外決定 点数	.618	1
U-2 当り人除外決定 点数	414	1
Q.3. d21 NO 残業 時間	.710	1
Q.3. d21 NO 残業 時間	567	1
地区担当員	5,480	1
Q.3. d23 NO 残業 時間	277	1
Q.3. d23 NO 残業 時間	612	1
医療事務担当者	2,877	1
Q.3. d24 NO 残業 時間	493	1
Q.3. d24 NO 残業 時間	.090	1
検査指導員		

分散分析

U-1 当り人除外決定 点数	平方和	自由度	平均平方	F 値	有意水準
U-1 当り人除外決定 点数	512009.034	1	512009.034	1.046	.307
U-2 当り人除外決定 点数	2,096.8	428	4895.989		
合計	2,101.8	429			
U-1 当り人除外決定 点数	253531.80.890	1	253531.80.890	9.215	.003
U-2 当り人除外決定 点数	1,139.9	414	2751.244.055		
合計	1,164.9	415			
Q.3. d21 NO 残業 時間	290.623	1	290.623	1.434	.232
地区担当員	114829.361	567	202.697		
合計	115219.984	568			
Q.3. d23 NO 残業 時間	934.551	1	934.551	3.928	.048
医療事務担当者	65908.336	277	237.936		
合計	66842.887	278			
Q.3. d24 NO 残業 時間	80.234	1	80.234	.344	.558
検査指導員	115141.297	493	233.552		
合計	115221.531	494			

報告書

Q.14.018 研修医が研修先で Q.14.019 研修医が研修先で 0.非該当	U.1.当り人 院外決定点数 _NO	U.1.当り人 院外決定点数 _NO	Q.3.d21 NO 研修期間 地区担当 人数	Q.3.d23 NO 研修期間 地区担当 人数	Q.3.d24 NO 研修期間 地区担当 人数
平均値	1899.76	3963.47	18.1696	14.4612	16.6954
度数	406	383	523	260	460
1.該当	平均値	2037.62	4824.79	19.4304	16.6579
度数	24	23	46	19	35
合計	平均値	1907.45	4029.98	18.2679	14.6294
度数	430	416	589	279	495

等分散性の検定

U.1.当り人院外決定 数_NO	U.1.当り人院外決定 数_NO	Q.3.d21 NO 研修期間 地区担当 人数	Q.3.d23 NO 研修期間 地区担当 人数	Q.3.d24 NO 研修期間 地区担当 人数
4.547	1	428	.034	
U.1.当り人院外決定 数_NO	9.675	1	414	.002
Q.3.d21 NO 研修期間 地区担当	.895	1	567	.344
Q.3.d23 NO 研修期間 地区担当	.145	1	277	.703
Q.3.d24 NO 研修期間 地区担当	1.429	1	493	.233

分散分析

U.1.当り人院外決定 数_NO	U.1.当り人院外決定 数_NO	Q.3.d21 NO 研修期間 地区担当 人数	Q.3.d23 NO 研修期間 地区担当 人数	Q.3.d24 NO 研修期間 地区担当 人数
4.30637015	2.096E8	428	488927.111	349
U.1.当り人院外決定 数_NO	2.101E8	429		
U.1.当り人院外決定 数_NO	1.5379702.736	1	1.5379702.736	5.542
Q.3.d21 NO 研修期間 地区担当	1.164E9	414	2775394.582	.019
Q.3.d23 NO 研修期間 地区担当	67.642	415		
Q.3.d24 NO 研修期間 地区担当	115152.342	567	67.642	.333
合計	115218.984	588	203.091	.584
Q.3.d22 NO 研修期間 地区担当	83.892	1	83.892	.348
医療事務担当者	66758.984	277	241.007	.556
合計	66842.887	278		
Q.3.d24 NO 研修期間 地区担当	586.793	1	586.793	2.524
医療事務担当者	114634.728	493	232.525	.113
合計	115221.531	494		

報告書

Q.14.018 研修医が研修先で Q.14.019 研修医が研修先で 0.非該当	U.1.当り人 院外決定点数 _NO	U.1.当り人 院外決定点数 _NO	Q.3.d21 NO 研修期間 地区担当 人数	Q.3.d23 NO 研修期間 地区担当 人数	Q.3.d24 NO 研修期間 地区担当 人数
平均値	1895.13	4137.60	18.4498	13.6824	16.2394
度数	226	220	309	144	286
1.該当	平均値	1921.11	3900.19	18.0516	15.6396
度数	204	196	280	135	229
合計	平均値	1907.45	4029.98	18.2679	14.6294
度数	430	416	589	279	495

等分散性の検定

U.1.当り人院外決定 数_NO	U.1.当り人院外決定 数_NO	Q.3.d21 NO 研修期間 地区担当 人数	Q.3.d23 NO 研修期間 地区担当 人数	Q.3.d24 NO 研修期間 地区担当 人数
1.121	1	428	2.30	
U.1.当り人院外決定 数_NO	1.313	1	414	2.52
Q.3.d21 NO 研修期間 地区担当	1.166	1	567	2.81
Q.3.d23 NO 研修期間 地区担当	4.480	1	277	0.35
Q.3.d24 NO 研修期間 地区担当	1.561	1	493	2.12

分散分析

U.1.当り人院外決定 数_NO	U.1.当り人院外決定 数_NO	Q.3.d21 NO 研修期間 地区担当 人数	Q.3.d23 NO 研修期間 地区担当 人数	Q.3.d24 NO 研修期間 地区担当 人数
72343.350	2.100E8	428	48064.245	147
U.1.当り人院外決定 数_NO	2.101E8	429		701
U.1.当り人院外決定 数_NO	5407974.225	1	5407974.225	1.932
Q.3.d21 NO 研修期間 地区担当	1.159E9	414	2799420.883	.165
Q.3.d23 NO 研修期間 地区担当	1.164E9	415		
Q.3.d24 NO 研修期間 地区担当	22.395	1	22.395	.110
合計	115197.589	567	203.170	.740
Q.3.d22 NO 研修期間 地区担当	266.927	1	266.927	1.111
医療事務担当者	66842.887	277	240.346	.293
合計	66842.887	278		
Q.3.d24 NO 研修期間 地区担当	283.605	1	283.605	1.216
医療事務担当者	114837.926	493	233.140	.271
合計	115221.531	494		

報告書

Q.14.810.医療機関からの医療費 受渡金控除後の医療費交付後となる ことにより	ヒトリ当り入 院決定点数 _NO	ヒトリ当り入 院決定点数 _NO	Q.3.d21.NO 医療期間 地区 事務担当 _	Q.3.d23.NO 医療期間 地区 事務担当 _	Q.3.d24.NO 医療期間 地区 事務担当 _
0.非該当	平均値 1921.37	4000.73	16,094.3	14,292.2	16,922.2
	度数 328	319	434	216	379
1.該当	平均値 1862.70	4126.18	18,922.2	15,785.7	17,238.9
	度数 102	97	135	63	116
合計	平均値 1907.45	4029.98	18,267.9	14,629.4	16,995.7
	度数 430	416	569	279	495

等分散性の検定

	Leverage	統計	自由度1	自由度2	有意確率
ヒトリ当り入院決定点 数_NO	3.142	1	428	.077	
ヒトリ当り入院決定点 数_NO	1.147	1	414	.285	
Q.3.d21.NO.医療期間_	.224	1	567	.636	
地区担当	1.420	1	277	.234	
Q.3.d23.NO.医療期間_					
医療事務担当					
Q.3.d24.NO.医療期間_	.669	1	493	.414	
査察指導員					

分散分析

	平方和	自由度	平均平方	F値	有意確率
ヒトリ当り入院決定点 数_NO	267607.925	1	267607.925	.546	.460
ヒトリ当り入院決定点 数_NO	2.09E8	428	490207.552		
合計	2.101E8	429			
ヒトリ当り入院決定点 数_NO	1170642.177	1	1170642.177	.417	.519
ヒトリ当り入院決定点 数_NO	1.163E9	414	2809655.984		
合計	1.164E9	415			
Q.3.d21.NO.医療期間_	75.788	1	75.788	.373	.542
地区担当	115144.196	567	203.076		
合計	115219.984	568			
Q.3.d23.NO.医療期間_	108.798	1	108.798	.452	.502
医療事務担当	66734.088	277	240.917		
合計	66842.887	278			
Q.3.d24.NO.医療期間_	8.745	1	8.745	.037	.847
査察指導員	115212.786	493	233.697		
合計	115221.531	494			

報告書

Q.14.811.医療機関に不在医療費 受渡金のチャージが十分にでき ない	ヒトリ当り入 院決定点数 _NO	ヒトリ当り入 院決定点数 _NO	Q.3.d21.NO 医療期間 地区 事務担当 _	Q.3.d23.NO 医療期間 地区 事務担当 _	Q.3.d24.NO 医療期間 地区 事務担当 _
0.非該当	平均値 1909.67	4046.45	16,215.2	14,671.6	16,879.6
	度数 408	384	540	267	472
1.該当	平均値 1862.66	3735.12	19,248.3	15,025.0	19,378.3
	度数 22	22	29	12	23
合計	平均値 1907.45	4029.98	18,267.9	14,629.4	16,995.7
	度数 430	416	569	279	495

等分散性の検定

	Leverage	統計	自由度1	自由度2	有意確率
ヒトリ当り入院決定点 数_NO	3.775	1	428	.053	
ヒトリ当り入院決定点 数_NO	5.171	1	414	.023	
Q.3.d21.NO.医療期間_	.075	1	567	.784	
地区担当	.011	1	277	.918	
Q.3.d23.NO.医療期間_					
医療事務担当					
Q.3.d24.NO.医療期間_	.845	1	493	.358	
査察指導員					

分散分析

	平方和	自由度	平均平方	F値	有意確率
ヒトリ当り入院決定点 数_NO	46821.730	1	46821.730	.095	.758
ヒトリ当り入院決定点 数_NO	2.100E8	428	490724.576		
合計	2.101E8	429			
ヒトリ当り入院決定点 数_NO	2019558.166	1	2019558.166	.719	.397
ヒトリ当り入院決定点 数_NO	1.162E9	414	2807605.463		
合計	1.164E9	415			
Q.3.d21.NO.医療期間_	29.372	1	29.372	.145	.704
地区担当	115190.611	567	203.158		
合計	115219.984	568			
Q.3.d23.NO.医療期間_	1.962	1	1.962	.008	.928
医療事務担当	66840.924	277	241.303		
合計	66842.887	278			
Q.3.d24.NO.医療期間_	136.924	1	136.924	.587	.444
査察指導員	115094.607	493	233.437		
合計	115221.531	494			

④医療費 3 要素の比較

報告書

Q 8 a a. 申請を受理後、交付までの時間ほどの程度ですか？（当てはまるものを一つ選択）		ひとり当り入院決定点数 _ N O	ひとり当り入院レセ件数	入院レセ1件あたり日数	入院1日あたり決定点数
1 その場で即座に交付する	平均値	3927.34	.1190	20.4670	2339.6023
	度数	156	156	156	156
2 1週間以内	平均値	3571.80	.1151	19.4771	2380.6271
	度数	44	44	44	44
3 1ヵ月以内	平均値	4257.89	.1070	21.5139	2180.8289
	度数	233	233	233	233
4 1ヵ月後以上	平均値	5374.19	.1331	23.6373	1716.5307
	度数	3	3	3	3
合計	平均値	4078.06	.1123	20.9484	2254.6062
	度数	436	436	436	436

グループ統計量

	0.8 a a. 申請を受理後、 交付までの時間はどの...	N	平均値	標準偏差	平均値の標準 誤差
ひとり当たり入院決定点数 _N0	1 その場で即座に交付す る	156	3927.34	1645.321	131.731
	2 1週間以内	44	3571.80	1360.074	205.039
ひとり当たり入院レセ件 数	1 その場で即座に交付す る	156	.1190	.21864	.01751
	2 1週間以内	44	.1151	.17681	.02665
入院レセ1件あたり日数	1 その場で即座に交付す る	156	20.4670	4.55782	.36492
	2 1週間以内	44	19.4771	4.96772	.74891
入院1日あたり決定点数	1 その場で即座に交付す る	156	2339.6023	579.89001	46.42836
	2 1週間以内	44	2380.6271	656.22744	98.93001

独立サンプルの検定

		等分散性のための Levene の検 定			2つの母平均の差の検定			
		F 値	有意確率	t 値	自由度	有意確率 (両 側)	平均値の差	差の標準誤差
ひとり当たり入院決定点数 _N0	等分散を仮定する。	1.363	.244	1.312	198	.191	355.540	271.022
	等分散を仮定しない。			1.459	81.951	.148	355.540	243.709
ひとり当たり入院レセ件 数	等分散を仮定する。	.001	.980	.110	198	.912	.00396	.03589
	等分散を仮定しない。			.124	83.770	.901	.00396	.03189
入院レセ1件あたり日数	等分散を仮定する。	.133	.716	1.247	198	.214	.98991	.79373
	等分散を仮定しない。			1.188	64.829	.239	.98991	.83309
入院1日あたり決定点数	等分散を仮定する。	.000	.988	-.402	198	.688	-41.02481	101.95713
	等分散を仮定しない。			-.375	63.177	.709	-41.02481	109.28284

独立サンプルの検定

		2つの母平均の差の検定	
		差の 95% 信頼区間	
		下限	上限
ひとり当たり入院決定点数 _N0	等分散を仮定する。	-178.921	890.000
	等分散を仮定しない。	-129.280	840.359
ひとり当たり入院レセ件 数	等分散を仮定する。	-.06682	.07474
	等分散を仮定しない。	-.05946	.06738
入院レセ1件あたり日数	等分散を仮定する。	-.57533	2.55515
	等分散を仮定しない。	-.67397	2.65378
入院1日あたり決定点数	等分散を仮定する。	-242.08605	160.03643
	等分散を仮定しない。	-259.39717	177.34755

グループ統計量

	0.8 a a. 申請を受理後、 交付までの時間はどの...	N	平均値	標準偏差	平均値の標準 誤差
ひとり当たり入院決定点数 _N0	1 その場で即座に交付す る	156	3927.34	1645.321	131.731
	3 1か月以内	233	4257.89	1801.091	117.993
ひとり当たり入院レセ件 数	1 その場で即座に交付す る	156	.1190	.21864	.01751
	3 1か月以内	233	.1070	.10645	.00697
入院レセ1件あたり日数	1 その場で即座に交付す る	156	20.4670	4.55782	.36492
	3 1か月以内	233	21.5139	4.28359	.28063
入院1日あたり決定点数	1 その場で即座に交付す る	156	2339.6023	579.89001	46.42836
	3 1か月以内	233	2180.8289	505.83138	33.13812

独立サンプルの検定

		等分散性のための Levene の検 定			2つの母平均の差の検定			
		F 値	有意確率	t 値	自由度	有意確率 (両 側)	平均値の差	差の標準誤差
ひとり当たり入院決定点数 _N0	等分散を仮定する。	2.196	.139	-1.836	387	.067	-330.554	180.044
	等分散を仮定しない。			-1.869	352.075	.062	-330.554	176.849
ひとり当たり入院レセ件 数	等分散を仮定する。	4.034	.045	.726	387	.469	.01209	.01666
	等分散を仮定しない。			.642	204.656	.522	.01209	.01884
入院レセ1件あたり日数	等分散を仮定する。	.075	.785	-2.302	387	.022	-1.04688	.45472
	等分散を仮定しない。			-2.274	318.190	.024	-1.04688	.46034
入院1日あたり決定点数	等分散を仮定する。	5.028	.026	2.860	387	.004	158.77340	55.52434
	等分散を仮定しない。			2.783	300.967	.006	158.77340	57.04145

独立サンプルの検定

		2つの母平均の差の検定	
		差の 95% 信頼区間	
		下限	上限
ひとり当たり入院決定点数 _N0	等分散を仮定する。	-684.540	23.433
	等分散を仮定しない。	-678.367	17.259
ひとり当たり入院レセ件 数	等分散を仮定する。	-.02067	.04485
	等分散を仮定しない。	-.02506	.04924
入院レセ1件あたり日数	等分散を仮定する。	-1.94091	-.15286
	等分散を仮定しない。	-1.95259	-.14118
入院1日あたり決定点数	等分散を仮定する。	49.60629	267.94051
	等分散を仮定しない。	46.52282	271.02398

グループ統計量

	0.8 a a. 申請を受理後、 交付までの時間はどの...	N	平均値	標準偏差	平均値の標準 誤差
ひとり当たり入院決定点数 _N0	1 その場で即座に交付す る	156	3927.34	1645.321	131.731
	4 1ヵ月後以上	3	5374.19	992.946	573.278
ひとり当たり入院レセ件 数	1 その場で即座に交付す る	156	.1190	.21864	.01751
	4 1ヵ月後以上	3	.1331	.02476	.01429
入院レセ1件あたり日数	1 その場で即座に交付す る	156	20.4670	4.55782	.36492
	4 1ヵ月後以上	3	23.6373	.65126	.37600
入院1日あたり決定点数	1 その場で即座に交付す る	156	2339.6023	579.89001	46.42836
	4 1ヵ月後以上	3	1716.5307	198.06564	114.35325

独立サンプルの検定

		等分散性のための Levene の検 定			2つの母平均の差の検定			
		F 値	有意確率	t 値	自由度	有意確率 (両 側)	平均値の差	差の標準誤差
ひとり当たり入院決定点数 _N0	等分散を仮定する。	.517	.473	-1.515	157	.132	-1446.853	955.126
	等分散を仮定しない。			-2.460	2.217	.121	-1446.853	588.218
ひとり当たり入院レセ件 数	等分散を仮定する。	.273	.602	-.111	157	.912	-.01410	.12664
	等分散を仮定しない。			-.624	12.148	.544	-.01410	.02260
入院レセ1件あたり日数	等分散を仮定する。	1.474	.226	-1.201	157	.232	-3.17023	2.64001
	等分散を仮定しない。			-6.050	7.457	.000	-3.17023	.52397
入院1日あたり決定点数	等分散を仮定する。	2.851	.093	1.854	157	.066	623.07168	336.09644
	等分散を仮定しない。			5.048	2.713	.019	623.07168	123.41904

独立サンプルの検定

		2つの母平均の差の検定	
		差の 95% 信頼区間	
		下限	上限
ひとり当たり入院決定点数 _N0	等分散を仮定する。	-3333.407	439.700
	等分散を仮定しない。	-3754.829	861.123
ひとり当たり入院レセ件 数	等分散を仮定する。	-.26423	.23604
	等分散を仮定しない。	-.06327	.03508
入院レセ1件あたり日数	等分散を仮定する。	-8.38476	2.04429
	等分散を仮定しない。	-4.39400	-1.94646
入院1日あたり決定点数	等分散を仮定する。	-40.78236	1286.92573
	等分散を仮定しない。	205.68905	1040.45432

グループ統計量

	0.8.a.a.申請を受理後、 交付までの時間はどの...	N	平均値	標準偏差	平均値の標準 誤差
ひとり当たり入院決定点数 -N0	2 1週間以内	44	3571.80	1360.074	205.039
	3 1ヵ月以内	233	4257.89	1801.091	117.993
ひとり当たり入院レセ件 数	2 1週間以内	44	.1151	.17681	.02665
	3 1ヵ月以内	233	.1070	.10645	.00697
入院レセ1件あたり日数	2 1週間以内	44	19.4771	4.96772	.74891
	3 1ヵ月以内	233	21.5139	4.28359	.28063
入院1日あたり決定点数	2 1週間以内	44	2380.6271	656.22744	98.93001
	3 1ヵ月以内	233	2180.8289	505.83138	33.13812

独立サンプルの検定

		等分散性のための Levene の検 定			2つの母平均の差の検定			
		F 値	有意確率	t 値	自由度	有意確率 (両 側)	平均値の差	差の標準誤差
ひとり当たり入院決定点数 -N0	等分散を仮定する。	4.460	.036	-2.399	275	.017	-686.093	285.934
	等分散を仮定しない。			-2.900	74.678	.005	-686.093	236.566
ひとり当たり入院レセ件 数	等分散を仮定する。	2.897	.090	.411	275	.681	.00813	.01976
	等分散を仮定しない。			.295	49.045	.769	.00813	.02755
入院レセ1件あたり日数	等分散を仮定する。	.336	.563	-2.818	275	.005	-2.03679	.72285
	等分散を仮定しない。			-2.547	55.719	.014	-2.03679	.79976
入院1日あたり決定点数	等分散を仮定する。	1.762	.186	2.284	275	.023	199.79821	87.47356
	等分散を仮定しない。			1.915	53.067	.061	199.79821	104.33255

独立サンプルの検定

		2つの母平均の差の検定	
		差の 95% 信頼区間	
		下限	上限
ひとり当たり入院決定点数 -N0	等分散を仮定する。	-1248.991	-123.196
	等分散を仮定しない。	-1157.390	-214.797
ひとり当たり入院レセ件 数	等分散を仮定する。	-.03077	.04702
	等分散を仮定しない。	-.04724	.06350
入院レセ1件あたり日数	等分散を仮定する。	-3.45982	-.61376
	等分散を仮定しない。	-3.63909	-.43450
入院1日あたり決定点数	等分散を仮定する。	27.59533	372.00108
	等分散を仮定しない。	-9.46024	409.05665

グループ統計量

	0.8.a.a. 申請を受理後、 交付までの時間はどの...	N	平均値	標準偏差	平均値の標準 誤差
ひとり当り入院決定点数 -N0	2 1週間以内	44	3571.80	1360.074	205.039
	4 1ヵ月後以上	3	5374.19	992.946	573.278
ひとり当り入院レセ件 数	2 1週間以内	44	.1151	.17681	.02665
	4 1ヵ月後以上	3	.1331	.02476	.01429
入院レセ1件あたり日数	2 1週間以内	44	19.4771	4.96772	.74891
	4 1ヵ月後以上	3	23.6373	.65126	.37600
入院1日あたり決定点数	2 1週間以内	44	2380.6271	656.22744	98.93001
	4 1ヵ月後以上	3	1716.5307	198.06564	114.35325

独立サンプルの検定

		等分散性のための Levene の検 定		2つの母平均の差の検定				
		F 値	有意確率	t 値	自由度	有意確率 (両 側)	平均値の差	差の標準誤差
ひとり当り入院決定点数 -N0	等分散を仮定する。	.217	.644	-2.244	45	.030	-1802.393	803.101
	等分散を仮定しない。			-2.960	2.542	.073	-1802.393	608.842
ひとり当り入院レセ件 数	等分散を仮定する。	.435	.513	-.175	45	.862	-.01805	.10318
	等分散を仮定しない。			-.597	25.664	.556	-.01805	.03024
入院レセ1件あたり日数	等分散を仮定する。	1.445	.236	-1.435	45	.158	-4.16014	2.89882
	等分散を仮定しない。			-4.964	28.490	.000	-4.16014	.83800
入院1日あたり決定点数	等分散を仮定する。	1.541	.221	1.731	45	.090	664.09649	383.58574
	等分散を仮定しない。			4.392	5.959	.005	664.09649	151.20785

独立サンプルの検定

		2つの母平均の差の検定	
		差の 95% 信頼区間	
		下限	上限
ひとり当り入院決定点数 -N0	等分散を仮定する。	-3419.921	-184.865
	等分散を仮定しない。	-3952.995	348.210
ひとり当り入院レセ件 数	等分散を仮定する。	-.22587	.18976
	等分散を仮定しない。	-.08026	.04415
入院レセ1件あたり日数	等分散を仮定する。	-9.99866	1.67838
	等分散を仮定しない。	-5.87538	-2.44490
入院1日あたり決定点数	等分散を仮定する。	-108.48486	1436.67784
	等分散を仮定しない。	293.48408	1034.70890

グループ統計量

	0.8.a.a.申請を受理後、 交付までの時間はどの...	N	平均値	標準偏差	平均値の標準 誤差
ひとり当り入院決定点数 -N0	3 1ヵ月以内	233	4257.89	1801.091	117.993
	4 1ヵ月後以上	3	5374.19	992.946	573.278
ひとり当り入院レセ件 数	3 1ヵ月以内	233	.1070	.10645	.00697
	4 1ヵ月後以上	3	.1331	.02476	.01429
入院レセ1件あたり日数	3 1ヵ月以内	233	21.5139	4.28359	.28063
	4 1ヵ月後以上	3	23.6373	.65126	.37600
入院1日あたり決定点数	3 1ヵ月以内	233	2180.8289	505.83138	33.13812
	4 1ヵ月後以上	3	1716.5307	198.06564	114.35325

独立サンプルの検定

		等分散性のための Levene の検 定		2つの母平均の差の検定				
		F 値	有意確率	t 値	自由度	有意確率 (両 側)	平均値の差	差の標準誤差
ひとり当り入院決定点数 -N0	等分散を仮定する。	.916	.340	-1.070	234	.286	-1116.299	1043.416
	等分散を仮定しない。			-1.907	2.173	.187	-1116.299	585.294
ひとり当り入院レセ件 数	等分散を仮定する。	.316	.574	-.425	234	.671	-.02618	.06160
	等分散を仮定しない。			-1.646	3.064	.196	-.02618	.01590
入院レセ1件あたり日数	等分散を仮定する。	1.611	.206	-.857	234	.393	-2.12335	2.47859
	等分散を仮定しない。			-4.526	4.836	.007	-2.12335	.46918
入院1日あたり決定点数	等分散を仮定する。	1.961	.163	1.585	234	.114	464.29828	292.85057
	等分散を仮定しない。			3.900	2.350	.046	464.29828	119.05797

独立サンプルの検定

		2つの母平均の差の検定	
		差の 95% 信頼区間	
		下限	上限
ひとり当り入院決定点数 -N0	等分散を仮定する。	-3171.989	939.390
	等分散を仮定しない。	-3451.910	1219.311
ひとり当り入院レセ件 数	等分散を仮定する。	-.14755	.09518
	等分散を仮定しない。	-.07620	.02383
入院レセ1件あたり日数	等分散を仮定する。	-7.00655	2.75986
	等分散を仮定しない。	-3.34184	-.90486
入院1日あたり決定点数	等分散を仮定する。	-112.66233	1041.25890
	等分散を仮定しない。	18.60830	909.98827

報告書

Q.8.c.c. 医療券を本人へどのように渡していますか？ (当てはまるものを一つ…)		ひとり当り入院 決定点数 _N0	ひとり当り 入院レセ件数	入院レセ1件 あたり日数	入院1日あたり 決定点数
1 本人に手渡し	平均値	3624.69	.1152	20.1666	2328.3047
	度数	126	126	126	126
2 本人に郵送	平均値	5702.83	.0993	18.7248	3067.9579
	度数	1	1	1	1
3 医療機関に送付	平均値	4256.24	.1112	21.2541	2223.5732
	度数	308	308	308	308
合計	平均値	4076.63	.1123	20.9333	2255.8503
	度数	435	435	435	435

グループ統計量

	0.8.c.c.医療券を本人へ どのように渡していま...	N	平均値	標準偏差	平均値の標準 誤差
ひとり当り入院決定点数 _N0	1 本人に手渡し	126	3624.69	1504.434	134.026
	3 医療機関に送付	308	4256.24	1765.118	100.577
ひとり当り入院レセ件 数	1 本人に手渡し	126	.1152	.20622	.01837
	3 医療機関に送付	308	.1112	.14072	.00802
入院レセ1件あたり日数	1 本人に手渡し	126	20.1666	4.79138	.42685
	3 医療機関に送付	308	21.2541	4.34350	.24749
入院1日あたり決定点数	1 本人に手渡し	126	2328.3047	589.00989	52.47317
	3 医療機関に送付	308	2223.5732	538.48937	30.68328

独立サンプルの検定

		等分散性のための Levene の検 定				2つの母平均の差の検定		
		F 値	有意確率	t 値	自由度	有意確率 (両 側)	平均値の差	差の標準誤差
ひとり当り入院決定点数 _N0	等分散を仮定する。	2.704	.101	-3.526	432	.000	-631.558	179.123
	等分散を仮定しない。			-3.769	270.500	.000	-631.558	167.567
ひとり当り入院レセ件 数	等分散を仮定する。	2.464	.117	.238	432	.812	.00408	.01718
	等分散を仮定しない。			.203	174.575	.839	.00408	.02005
入院レセ1件あたり日数	等分散を仮定する。	.310	.578	-2.297	432	.022	-1.08754	.47352
	等分散を仮定しない。			-2.204	213.356	.029	-1.08754	.49341
入院1日あたり決定点数	等分散を仮定する。	2.328	.128	1.789	432	.074	104.73154	58.54180
	等分散を仮定しない。			1.723	214.867	.086	104.73154	60.78567

独立サンプルの検定

		2つの母平均の差の検定	
		差の 95% 信頼区間	
		下限	上限
ひとり当り入院決定点数 _N0	等分散を仮定する。	-983.619	-279.497
	等分散を仮定しない。	-961.459	-301.657
ひとり当り入院レセ件 数	等分散を仮定する。	-.02968	.03784
	等分散を仮定しない。	-.03548	.04364
入院レセ1件あたり日数	等分散を仮定する。	-2.01823	-.15685
	等分散を仮定しない。	-2.06012	-.11496
入院1日あたり決定点数	等分散を仮定する。	-10.33064	219.79371
	等分散を仮定しない。	-15.08103	224.54410

令和元年度社会福祉推進事業費
医療扶助の実施方式に関する実態調査及び
あり方に関する研究事業
報告書
2020年（令和2年）3月発行

株式会社 政策基礎研究所

〒110-0016 東京都台東区台東 1-24-1 燦坤日本電器ビル 7F

TEL:03-6280-3569 FAX:03-6280-3562 URL:<http://www.doctoral.co.jp/>

（転載または引用の場合は必ず出典を明記のこと）